



取扱説明書

NX502

**ワイド6.2型VGA 2DIN ワンセグ
DVD/SD AVライトナビゲーション**

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところ（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

保証書（別添）は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

このたびはお買い求めいただき ありがとうございます

ナビゲーションシステムについて

GPSナビゲーションシステムは、衛星からの電波を受信して現在地を測位するGPS（Global Positioning System：全地球測位システム）によって、現在地を地図の上に表示しながら目的地までの道案内（ルート誘導）をするものです。

本機は、あらかじめ目的地を指定すれば、目的地までの誘導ルートを自動的に探し出し（国道、主要地方道、都道府県道、主要一般道、高速道、有料道路で自動計算）、画面表示と音声で目的地までの道案内を行います。

ルート誘導時でも、走行中は実際の交通規制が優先されます。必ず道路標識など実際の交通規制に従い、安全を確かめて走行してください。

なお、一方通行・右折禁止などの地図データは鋭意正確性を心がけておりますが、日本全国で数万件以上の膨大なデータベースのため（変更の場合を含めて）、遺憾ながら実際に実際の道路標識と異なる場合があります。

その際は、恐れ入りますが実際の道路標識などにしたがっていただきますようお願い申し上げます。

各取扱説明書の使いかた

本機には、次の説明書が添付されています。必要に応じてお読みください。

●取扱説明書：本書

- ・主にオーディオ／ビジュアルの操作について説明しています。

●ナビゲーション操作ガイド

- ・ナビゲーション操作について説明しています。

●本機取付説明書

- ・お買い求め後、本機を車に取り付ける方がお読みください。

※本機に接続される機器（ユニット）ごとに取付・取扱説明書が添付されていますので、あわせてお読みください。

- ・仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1. 安全にお使いいただくために	5
2. 取扱上のご注意	11
操作パネルについて	11
USBポートについて	11
保証に関するご注意	11
お手入れについて	12
ディスクの取扱いについて	12
3. 操作パネルについて	13
ボタン名と機能	13
4. リモコンについて	14
リモコンのボタン名と機能	15
リモコンのボタン名と機能	16
5. メインメニュー画面について	17
フロントモニター画面	17
リアモニター画面	18
6. DVDシステムについて	19
DVD機能	19
ディスクについて	19
7. DVDを観る	21
DVDシステムの設定を変更する	21
ディスクを再生する	22
DVDメニューを使用する	23
動画ファイルを再生する	25
動画ファイルメニューを使用する	25
8. CDを聴く	27
CDモード画面を表示する	27
CDメニューを使用する	27
MP3/WMAを再生する	28
9. USBメモリーのオーディオを聴く	31
USBメモリーご使用時のご注意	31
USBオーディオモードを選択する	32
USBメモリー内のMP3/WMA/AACファイルを再生する	32
10. USBメモリーの動画ファイルを観る	34
USBメモリーご使用時のご注意	34
USB動画モードを選択する	34
USBメモリー内の動画ファイルを再生する	34
USB動画メニューを使用する	35
11. iPod [®] /iPhone [®] で見る・聴く	37
iPod/iPhoneご使用時のご注意	37
iPod/iPhoneを操作する	38
iPodビデオモードを選択する	40
12. Bluetoothオーディオを聴く	42
Bluetoothオーディオモードを選択する	42
Bluetoothオーディオプレイヤーを設定する	42
Bluetoothオーディオプレイヤーを登録する（ペアリング）	42
Bluetoothオーディオプレイヤーを選択する	43
Bluetoothオーディオプレイヤーを操作する	43
13. Bluetooth電話を使う	44
Bluetooth電話モードを選択する	44
Bluetooth電話を設定する	44
携帯電話を登録する（ペアリング）	45
登録した携帯電話を削除する	46

携帯電話を選択する	46
アドレス帳データを取得する	46
電話を操作する	46
14. ラジオを聴く	48
15. AUX 1 / AUX 2を使う	50
16. カメラを使う	50
17. リアモニターを使う	51
リアモニターの操作	51
18. その他の設定する	53
全般設定メニュー	53
ビデオ設定メニュー	53
オーディオ設定メニュー	54
ナビゲーション設定メニュー	54
案内情報表示について	54
その他メニュー	55
盗難防止用の暗証番号を設定する	55
盗難防止用暗証番号を忘れてしまったら	55
19. モニターオフについて	56
20. テレビを観る	57
ワンセグについて	57
テレビ放送の受信について	57
放送局を受信する	58
選局する	58
ワンセグ放送の設定をする	58
情報設定をする	58
21. ナビゲーションのしくみ	59
GPSによる測位	59
マップマッチング	59
誤差について	59
GPS衛星自体による誤差	60
その他の誤差について	60
22. 故障かなと思ったら	61
共通	61
DVD	61
USB	62
Bluetooth	62
TV/VTR	63
ナビゲーション	63
23. エラー表示について	64
DVD	64
24. 製品を廃棄・譲渡・転売するときは	65
ナビゲーション内のデータ消去について	65
データを消去（初期化）する	65
25. 保証書とアフターサービス	66
26. 仕様	67
商標等について	68

1. 安全にお使いいただくために

必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みいただきたい注意事項などを説明しています。

絵表示について

本取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、さまざまな絵表示をしています。その表示と意味は次のとおりです。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この絵表示の記載事項を守らないと、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。
	注意	この絵表示の記載事項を守らないと、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがあります。

■絵表示の例

絵表示の記号には、それぞれ意味があります。絵表示の意味をご理解いただき、安全に正しくお使いください。

	この記号は、注意（警告を含む）をしなければならない内容です。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指はさまれ注意）が描かれています。
	この記号は、禁止（やってはいけないこと）する内容です。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	この記号は、必ず行っていただきたい内容です。

安全上のご注意

- 安全のため、ご使用前に下記のご注意を含めて本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本取扱説明書をお読みになったあとは、いつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

■使用上のご注意



警告

運転時の警告

走行中は運転者による操作をしない



運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。ナビゲーション機器は、安全のため、パーキングブレーキを引いた状態で停車させないと、一部の操作ができないようになっていきます。

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させる



本機は、安全のため、パーキングブレーキを引いた状態で停車させないと、一部の操作ができないようになっていきます。

走行中、運転者はナビゲーションの地図を見ない



走行中は音声案内を参考として、実際の交通規則に従ってください。

ナビゲーションによるルート誘導・音声案内時は、実際の交通規則に従って走行する



ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規則に反する場合があります、交通事故の原因となります。

走行中、運転者は本機の画像を注視しない



前方不注意となり、交通事故の原因となります。

本機の分解、改造をしない



本機の機構は精密なため、万一異常が発生したときでも、絶対にケースを開けて分解、回転部分への注油は、やめてください。事故や火災、感電の原因となります。

ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する



規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない



事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店に相談してください。

万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変なにおいがするなど異常が起これたら、ただちに使用を中止する



そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。必ずお買い求めの販売店に相談してください。



注意

本機の取り付け・取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店に依頼する



専門技術と経験が必要です。

本機を車載用として以外は使用しない



けがや感電の原因となることがあります。

ディスク挿入口に異物を入れない



火災や感電の原因となることがあります。

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する



車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

電源を切るときは、音量を最小にする



電源ON時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

ナビゲーションについて

お願い

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、車のエンジンをかけた状態で行ってください。
- 本機は高速CPUを搭載していますので、ケースが熱くなることがあります。使用中やエンジンを切った直後の取り扱いは、十分に注意してください。
- 接続コードの取り付け、取り外しをする場合は、エンジンを切ってください。エンジンをかけた状態で作業すると、故障や誤作動の原因となります。
- タッチパネルに保護シートなどを貼らないでください。反応が遅くなったり、誤作動の原因となることがあります。

お知らせ

- 購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2分～3分程度かかることがあります。
- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなることがあります。その他にもGPSアンテナの近くで携帯電話などの無線機器を使った場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
- 検索機能から表示される施設の位置は、あくまでもその施設の位置を表したものです。そのまま目的地を設定した場合、まれに施設の裏側や、高速道路上など、不適切な場所に誘導してしまう場合があります。予めご了承の上、目的地付近の経路をお確かめになるよう、お願いいたします。
- ルート（経路）計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっても、計算できない場合があります。
- キーレスエントリーシステムが装着されている車では、キーをナビゲーション本体に近づけると、ナビゲーション本体が動作しなくなる場合がありますので、十分に注意してください。
- キーレスエントリーシステムが装着されている車では、キーをナビゲーション本体やBluetoothオーディオ機器に近づけると、音飛びが発生する場合があります。キーから離してご使用ください。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

オーディオ・ビジュアルについて

本機で使えるオーディオ・ビジュアルメディア

本機でお使いいただけるオーディオ・ビジュアルメディアは以下のとおりです。

● DVDビデオ

市販されているDVDです。

本機でDVDビデオをお楽しみいただくには、「DVDを観る」(21ページ)をご覧ください。



● CD

市販されているCDです。

本機でCDをお楽しみいただくには、

「CDを聴く」(27ページ)をご覧ください。



● MP3/WMAディスク

MP3/WMA形式の音楽データをCD-R/RWやDVD-R/RWに保存したものです。

本機でMP3/WMAディスクをお楽しみいただくには、「CDを聴く」(27ページ)をご覧ください。

● USBメモリー

USBメモリーにMP3/WMA/AAC形式の音楽データやmp4形式などの動画データを保存して楽しむことができます。

本機でUSBメモリーをお楽しみいただくには、「USBメモリーのオーディオを聴く」(31ページ)、「USBメモリーの動画ファイルを観る」(34ページ)をご覧ください。

MEMO

本機ではオーディオOffの機能には対応しておりません。

2. 取扱上のご注意

操作パネルについて

本機を良好な状態でお使いいただくために、以下の注意事項をご確認ください。

- ・操作パネルが正常に動作する温度は0℃～60℃です。
- ・飲み物や傘などの液体がかからないようにしてください。内部回路が損傷する場合があります。
- ・分解や改造を行わないください。故障の原因となる場合があります。
- ・操作パネルに衝撃を加えると、破損や変形、または他の故障の原因となる場合があります。
- ・ディスプレイ部にたばこの火がふれないようにしてください。
- ・問題が生じた場合、お買い求めの販売店または弊社修理窓口にご相談ください。
- ・リモコン受光部が直射日光にさらされていると、リモコンが動作しない場合があります。
- ・非常に寒いときに、画面の動きが遅くなったり、画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・液晶パネル部に小さな黒点や輝点が出る場合がありますが、液晶特有の現象で、故障ではありません。

USBポートについて

- ・USBメモリーが正しく動作するためには「USB mass storage class」と認識される必要があります。一部のモデルは正しく動作しない場合があります。
- ・USBメモリーが正しく動作するためには「USB mass storage class」と認識される必要があります。一部のモデルは正しく動作しない場合があります。
- ・何らかの理由で保存データが消失、または損傷した場合でも、弊社は何ら責任を負うものではないことをご了承ください。
- ・USBメモリーをご使用になる前にパソコンなどにデータのバックアップを保存されることをおすすめします。
- ・以下の状況でUSBメモリーをご使用になると、データファイルが破損する場合があります：
 - データの読み込み/書き込み中にUSBメモリーの接続を解除した場合、または電源をオフにした場合
 - 静電気または電磁的なノイズの影響を受けた場合
- ・パソコンへの接続には対応していません。
- ・USBメモリーに保存された音楽ファイル（MP3、WMA/AAC）や動画ファイル（MP4など）を再生することができます。

保証に関するご注意

- ・保証を受ける際は、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ・記録データの消失に関しては保証いたしておりません。
- ・保証の際には、SDカードを回収させていただき、交換対応いたします。
- ・SDカード交換の際には、格納されていたデータはすべて消去されます。
- ・次のような場合は、保証期間内でも保証は適用されません。
 - ・お取り扱い上の不注意（取扱説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水濡れなど）
 - ・不当な修理や改造・分解による故障および損傷
 - ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷
 - ・ご使用後の傷、変色、汚れおよび保管上の不備による損傷

お手入れについて

● 本体のお手入れについて

本体をお手入れするときは、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。機器のすきまに液体が入ると、故障の原因となりますのでご注意ください。

ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

● 液晶パネル部のお手入れについて

液晶パネル部はホコリがつきやすいので、ときどき、やわらかい布でふいてください。表面が傷つきやすいので、硬いものでこすらないでください。

タッチパネルに保護シートを貼らないでください。誤動作する場合があります。

● TVアンテナのお手入れ

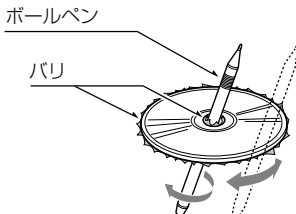
フロントウィンドウ（室内側）をお手入れする際は、アンテナを柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布を堅くしぼり、軽く拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどをご使用にならないでください。

一度貼り付けたアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。

ディスクの取扱いについて

取扱い上のご注意

- 新しいディスクには、ディスクの周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクをご使用になると、動作しなかったり音飛びの原因となります。ディスクにバリがあるときは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



- ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンで文字などを記入しないでください。
- セロハンテープなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるディスクは使用しないでください。そのままDVDプレイヤーに入れると、ディスクが取り出せなくなったり、故障の原因となります。
- 大きな傷、歪み、ひびなどがあるディスクは使用しないでください。そのようなディスクは誤動作や故障の原因となります。
- 保存ケースからディスクを取り出す際は、ケースの中央部分を押し下げ、注意深くディスクの両ふちを持ちながらディスクを浮かせて取り出してください。
- 市販のディスク保護シートやスタビライザーを付けたディスクなどを使用しないでください。ディスクの損傷や内部機器の故障の原因となります。

保管時のご注意

- 直射日光のあたる場所、熱器具の近くには保管しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所には保管しないでください。
- 暖房の熱が直接あたる場所には保管しないでください。

お手入れについて

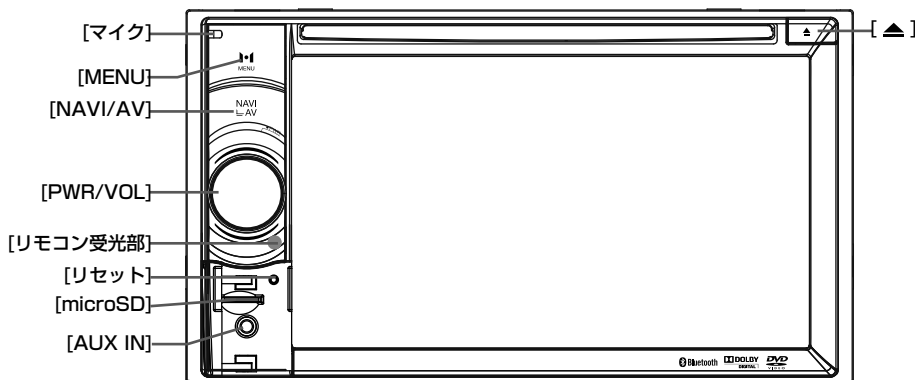
- 指紋やホコリがついた場合は、ディスクの中央から外周に向けて、やわらかい布でふいてください。
- ディスクのお手入れに、市販のクリーナー、静電気防止スプレー、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。
- ディスク用クリーナーを使用した場合は、再生の前にディスクをよく乾かしてください。

ディスクについて

- ディスクの再生中に電源を切らないでください。また、車両から本機を取り外さないでください。

3. 操作パネルについて

ボタン名と機能



MEMO

本章は上図「操作パネル」を参照しながらお読みください。

[PWR/VOL]ノブ

- 本機の電源がオフの状態から、電源をオンにする場合に押します。
- 本機の電源がオンの状態で2秒間以上長押しすると、システムが終了します。
- 本機の電源がオンの状態で押すと、ナビ画面で現在地が表示されます。また、オーディオ各画面の状態を押すと、ナビ画面で現在地が表示されます。
- 現在地表示中に押すと、検索メニューが表示されます。
- ノブを回すと、ボリュームの増減を調整できます。

[NAVI/AV]ボタン

- ナビゲーションモードに切り替える場合に押します。もう一度押すと、オーディオモードに戻ります。
- 3秒間長押しすると、明るさ調整画面が表示されます。



[▲]イジェクトボタン

- ディスクを本機からイジェクトする場合に押します。

[MENU]ボタン

- メインメニュー画面を表示する場合に押します。もう一度押すと、オーディオモードに戻ります。

- 3秒間長押しすると、モニターがオフになります。オンにする場合は、画面上をもう一度押します。

[リセット]ボタン

- 本体を初期化(リセット)する場合に押します。
- 盗難防止イルミ設定を「On」に設定している場合に盗難防止ランプを点滅させて、盗難を抑止します。

MEMO

[RESET]ボタンを押すと、メモリーされていた放送局の周波数、タイトル、オーディオの設定などが消去されます。

[microSD]

- microSDカードを挿入する場所です。

MEMO

microSDカードはナビゲーションモードでのみ使用します。microSDカードを取り外すとナビゲーション機能が使用できなくなるので、取り外さないでください。

[AUX IN]

- AUX 1入力端子です。

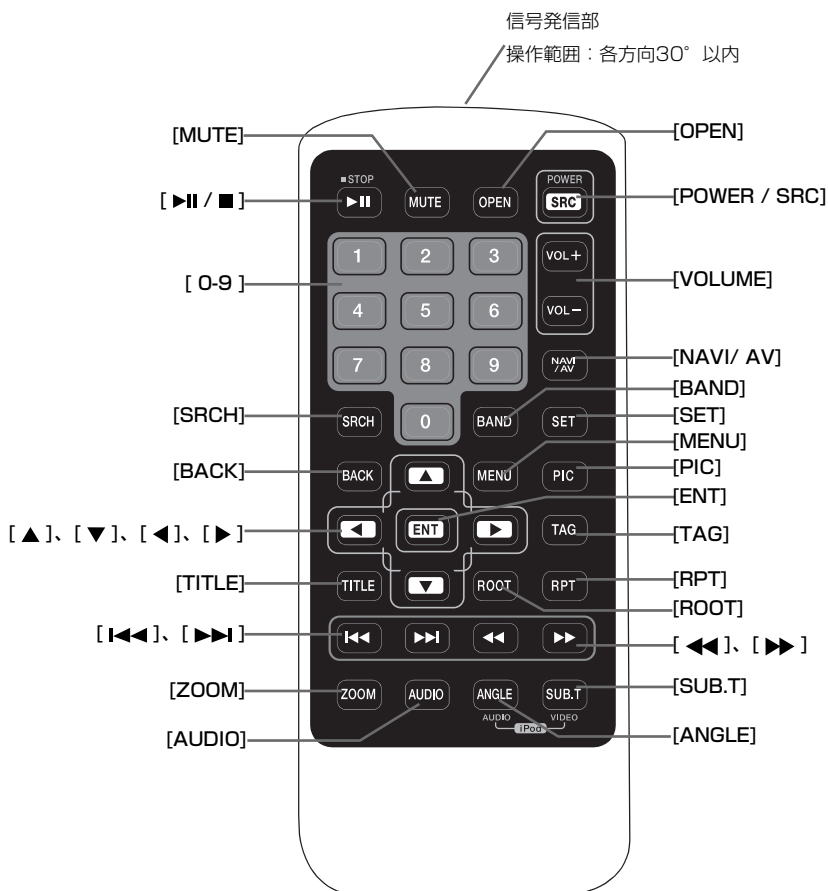
[マイク]

- Bluetooth対応携帯電話による通話で使用する、内部マイクです。設定メニューで感度を設定することができます。

[リモコン受光部]

- リモコンの信号受光部です(操作範囲:各方向30°以内)。

4. リモコンについて



電池交換

- ツメを押して電池トレイを引き出し、古い電池を取り出してください。
- 取り出した電池と同じ向きで新しいリチウム電池（CR2025）をリモコンに入れ、電池トレイをもとに戻します。
- 電池トレイが正しい向きに挿入されていることをご確認ください。

MEMO

不適切な電池の取扱いは、破裂の原因となる場合があります。以下の点にご注意ください：

- 電池交換の際、いずれの電池も新しいものに交換してください。
- 電池をショートさせたり、電池の分解や加熱を行わないでください。
- 電池を火の中に捨てないでください。
- 使用済み電池は適切に処分してください。

警告

リチウム電池には過塩素酸塩が含まれています。放電した電池は適切に処分してください。

リモコンのボタン名と機能

リモコンを使用して本機を操作することができます。

MEMO

直射日光の下ではリモコンの操作が適切に行えない場合があります。

[▶▶ / ■] ボタン

- ビデオやオーディオメディアの再生や一時停止をします。
- ビデオやオーディオメディアを停止する場合には、1秒以上長押しします。

[MUTE] ボタン

- スピーカーの消音、または消音の解除をします。
- MUTE機能はリモコンでのみ操作できます。
- 画面右上に表示されるは、スピーカーが消音状態であることをあらわします。

[POWER/SRC] ボタン

- メインメニュー画面で、次のソースに選択状態が移動します。
- 本機の電源がオフの状態から、電源をオンにします。
- 本機の電源がオンの状態で1秒以上長押しすると、システムが終了します。

[0 - 9] ボタン

- 放送局を選択する場合に10キー入力画面で使します。
- トラックを選択する場合にトラック一覧画面で使します。
- DVDのチャプター番号/タイトル番号を入力する場合に10キー入力画面で使します。

[VOLUME] ボタン

- ボリュームの増減を調整します。

[NAVI/AV] ボタン

- ナビゲーションモードとオーディオモードを切り替えます。

[SRCH] ボタン

- DVD再生中にチャプター/タイトルの検索画面を表示します。

[BAND] ボタン

- 受信バンドを切り替えます。

[SET] ボタン

- どのモードで押しても、オーディオ設定メニュー画面が表示されます。

[BACK] ボタン

- メインメニュー画面を終了します。

[▲]、[▼]、[◀]、[▶] ボタン

- メインメニュー画面または各種設定画面で、ボタン

の選択状態が移動します。

- メインメニュー画面では、ソースの選択や設定の変更をします。
- ワンセグモードでは、選局やボリュームの調整をします。

[MENU] ボタン

- メインメニュー画面を表示する場合、またはオーディオモードに戻る場合に押します。

[PIC] ボタン

- 画面の明るさを変更する場合に、長押しします。

[ENT] ボタン

- 10キー入力画面での入力データを確定する場合、または選択中の項目を確定する場合に押します。

[TITLE] ボタン

- DVDのタイトルメニューを表示します。

[ROOT] ボタン

- DVDのルートメニューを表示します。

[RPT] ボタン

- DVD再生モードで押すと、チャプター/タイトルのリピート再生やリピート再生の終了をします。
- CD再生モードで押すと、トラックのリピート再生やリピート再生の終了をします。
- ディスク上のMP3/WMAや動画ファイルの再生モードで押すと、トラックやフォルダーのリピート再生やリピート再生の終了をします。
- USBメモリ上のMP3/WMA/AACや動画ファイルの再生モードで押すと、トラックやフォルダーのリピート再生やリピート再生の終了をします。

[◀◀]、[▶▶] ボタン

- ラジオモードやワンセグモードで押すと、前の/次の放送局のシーク選局をします。
- DVDオーディオモード、USBビデオ/オーディオモードで押すと、前の/次のトラックを選択できます。

[◀◀]、[▶▶] ボタン

- ラジオモードで押すと、前の/次の放送局を手動で選局します。
- 早送り/早戻しで検索を行う場合に押します。押すたびに、速度が2倍、4倍、8倍、16倍に変更されます。

リモコンのボタン名と機能

[ZOOM]ボタン

- DVDの再生中にターンやズームインを行う場合に押します。3倍までズームインが行えます（この機能に対応していないDVDディスクもあります）。

[AUDIO]ボタン

- DVDの再生中にオーディオチャンネルを切り替えます。

[SUB-T]ボタン

- DVDの再生中に次のサブタイトル（字幕言語）に切り替えます。
- iPodモードで押すと、ビデオメニューを表示します。

[ANGLE]ボタン

- DVDの再生中に違うアングルに切り替えます（この機能に対応していないDVDもあります）。
- iPodモードで押すと、オーディオメニューを表示します。

[TAG]ボタン

- 本機では使用しません

5. メインメニュー画面について

メニューのスクロール

本機の操作はフリックオペレーションを採用しています。画面上をタッチしたままで左/右にスライドすると、メインメニュー画面の前ページ、次ページに切り替わります

メニュー位置の移動

1. メインメニュー画面の四角いメニューアイコンを2秒間以上タッチし続けます。メニューアイコンがメインメニュー上で浮かび上がります。（フロート状態となります。）
2. メニューアイコンが浮かびあがった状態で移動することができ、好みの位置に配置することができます。

フロントモニター画面



[FM/AM]

ラジオモードを表示します。

[Disc Audio]

ディスクオーディオモードを表示します。

[Bluetooth Audio]

Bluetoothオーディオモードを表示します。

[USB Audio]

USBオーディオモードを表示します。

[AUX 1]

AUX 1モードを表示します。

[iPod Audio]

iPodオーディオモードを表示します。



[ワンセグ]

ワンセグテレビモードを表示します。

[Disc Video]

ディスクビデオモードを表示します。

[カメラ]

カメラモードを表示します。

[USB Video]

USBビデオモードを表示します。

[AUX 2]

AUX 2モードを表示します。

[iPod Video]

iPodビデオモードを表示します。



[ナビゲーション]

ナビゲーションモードを表示します。

[電話]

電話モードを表示します。

[Rear]

リアソースメニューを表示します。

[設定]

設定画面を表示します。

リアモニター画面



[Disc Video]

ディスクビデオモードを表示します。

[iPod Video]

iPodビデオモードを表示します。

[AUX 1]

AUX 1モードを表示します。

[2-Zone Off]

リアソースのOn/Offをします。

[AUX 2]

AUX 2モードを表示します。

[Front]

フロントモニターのメニューを表示します。

[設定]

設定画面を表示します。

6. DVDシステムについて

DVD機能

本機は、DVDの高画質・高音質を再現できます。また、以下のDVD機能に対応しています。

MEMO

- 以下に説明するマルチ音声言語、サブタイトル、アングルなどは、DVDによって異なります。
- 詳しくは、DVDの説明書をご覧ください。
- 一部のディスク機能は本書の説明とは異なる動作となる場合があります。

マルチ音声言語機能

DVDは、1本の映画の中に最大8つの言語を収録できますので、お好みの言語で映画を見ることができます。

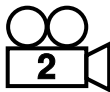
- ディスクに記録されている音声数は、以下のようなアイコンで示されます。



マルチアングル機能

DVDに複数のアングル（角度）で撮影された映画が収録されている場合、お好みのアングルで映画を見ることができます。

- ディスクに記録されているアングル数は、以下のようなアイコンで示されます。



サブタイトル（字幕言語）機能

DVDは、1本の映画の中に最大32ヶ国語の字幕言語を収録できますので、お好みの字幕言語で映画を見ることができます。

- ディスクに記録されている字幕言語数は、以下のようなアイコンで示されます。



マルチストーリー機能

DVDに複数のストーリーが収録されている場合、お好みのストーリーを楽しむことができます。操作方法はディスクによって異なります。再生時に表示されるストーリー選択方法に従って操作をしてください。

メニュー画面

DVD再生時にメニュー画面を呼び出し、メニュー設定を行うことができます。

- メニューの表示例



ディスクについて

本機で再生できるディスク

本機のDVDプレイヤーで再生できるディスクは、次のとおりです。

再生できるディスク		
 DVDビデオ	 音楽CD	 CDテキスト
再生できるメディアファイル		
MP3/WMA MP3/WMA		

CD Extraディスク

CD Extraディスクとは、1セッション目がAudioセッション、2セッション目がDataセッションの計2セッションが記録されているディスクです。

Dataセッションが2セッション以上記録されている個人が作成したディスクは、再生できません。

MEMO

CD Extraディスクを再生する場合、1セッション目が認識されます。

CD-R/CD-RWディスク（MP3、WMA）

音楽CD形式（MP3、WMA）で記録されたCD-R/CD-RWディスクを再生することができます。

DVD-R/RWまたはDVD+R/RWディスク

ビデオCD形式で記録されたDVD-R/RWおよびDVD+R/RWディスクは、再生できません。

しかし、DVD-R/RWおよびDVD+R/RWディスクに

記録されたMP3/WMAファイルは、再生できます。

再生できないディスク

DVD-Audio、DVD-RAM、DVD-VRモード、フォトCDなどは、再生できません。

MEMO

- CD-R/CD-RWユニットで記録されたCDは、再生できない場合があります（ディスク特性、傷、ホコリ/汚れ、レンズのホコリ/汚れなどのため）。
- ファイナライズされていないCD-R/CD-RWディスクでは、再生するまでの時間が長くなります。また、記録状態によっては再生できない場合もあります。
- スーパーオーディオCD（SACD）は（ハイブリッドディスクの場合でも）、再生できません。
- 8cmディスクは、再生できません。
- ラベルを貼り付けたディスクは、ディスクが取り出せなくなる可能性があるので使用しないでください。

MP3/WMAの再生

本機はMP3/WMA音楽データが記録されたCD-R/CD-RW、DVD-R/RW、DVD+R/RWディスクを再生することができます。

詳しくは、「MP3/WMAを再生する」（28ページ）をご覧ください。

リージョン番号について

DVDディスクとDVDプレイヤーには、発売地域ごとにリージョン番号が割り当てられています。日本で再生できる番号は、「ALL」と「2」です（または、「2」を含むもの）。

7. DVDを観る

⚠ 警告

- 運転者がDVDの映像を観るときは、必ず安全な場所に停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみDVDの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。

DVDシステムの設定を変更する

MEMO

DVDの再生中に設定を変更すると、DVDの再生は先頭から再開されます。

設定メニュー画面を表示する

1. メインメニュー画面の[設定]にタッチし、設定メニュー画面を表示します。
2. [ビデオ]にタッチします。ビデオメニューが表示されます。



画面サイズを設定する

[ワイドスクリーン]にタッチして、DVDワイドスクリーンのオン/オフを切り替えます。

初期設定は「On」です。

MEMO

一部のDVDは、この機能に対応していません。

ワイドスクリーン：「On」



ワイドスクリーン：「Off」



パレンタルレベルのパスワードを設定する

初期設定は「0000」です。

1. メインメニュー画面の[その他]にタッチします
2. [パレンタルパスワード]にタッチします。10キー入力画面が表示されます。
3. 現在のパスワードを入力し、[決定]にタッチします。パスワード初期設定値に戻す場合は、「4356」を入力します。



4. 新しいパスワードを入力し、[決定]にタッチします。
5. 新しいパスワードをもう一度入力し、[決定]にタッチします。

MEMO

視聴制限が設定されたディスクを再生するときにパスワードの入力画面が表示されることがあります。この場合、正しいパスワードを入力しないと再生は開始されません。

パレンタルレベルのレベルを設定する

1. メインメニュー画面の[その他]にタッチします。
2. [パレンタルコントロール]にタッチします。
3. 下記の表を参考に、設定するレベルにタッチして、パレンタルレベルを設定します。

Kid Safe	子ども向け
G	一般向け
PG	保護者の手引きが必要
PG-13	保護者の厳重な注意が必要
PG-R	保護者の制限が必要
R	保護者の同伴が必要
NC-17	17歳未満は鑑賞禁止
Adult	成人向け

パレンタルレベルの制限内容は、国（カンントリーコード）によって異なります。

MEMO

レベルはパスワードのロックが解除されている状態でのみ変更することができ、視聴制限はパスワードでロックされている状態でのみ設定することができます。

ディスクを再生する

1. ディスクを入れます。

ディスク挿入口に、ラベル面を上にして、ディスクを挿入します。

2. ディスクの再生が開始されます。

▲ 注意

安全のため、運転者は走行中にディスクの挿入や取り出し、その他の操作を行わないでください。

MEMO

- ディスク挿入口に異物を入れないでください。
- ディスクが挿入しにくい場合は、本機の中にすでに他のディスクが入っている可能性があります。または、本機が故障している可能性があります。
- 8cmディスクは、再生できません。
- ラベルを貼り付けたディスクは、ディスクが取り出せなくなる可能性があるため使用しないでください。

▲ 警告

一部のDVDは、想定以上の大きな音量で収録されている場合があります。音量は、再生開始後に、小さな音量から徐々にあげてください。

ディスクを取り出す

1. [▲]ボタンを押して、ディスクを取り出します。ディスクを取り出すと、ラジオモード画面に切り替わります。

取り出したディスクを15秒間そのままにしておくと、自動的にディスクが挿入口に引き込まれます（オートリロード）。この場合、画面はラジオモード画面のままとなります。

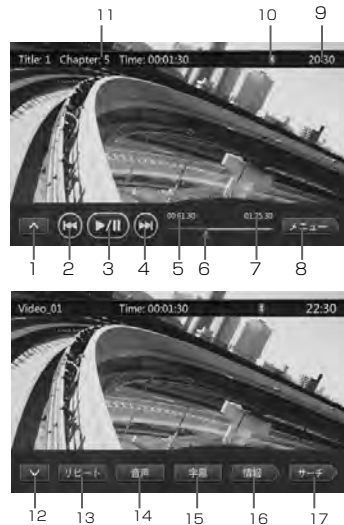
MEMO

オートリロード前に無理にディスクを押し込むと、ディスク表面に傷がつく場合があります。

DVDモード画面を表示する

ディスクを入れると、自動的にDVDモード画面になります。

DVDメニューを表示する場合は、画面上にタッチします。もう一度タッチすると、DVDモード画面に戻ります。また、DVDメニューを表示してから10秒間画面にタッチしない場合も、DVDモード画面に戻ります。



- 1 - 次メニューボタン
- 2 - 前のトラック/早戻しボタン
- 3 - プレイ/ポーズボタン
- 4 - 次のトラック/早送りボタン
- 5 - 再生経過時間
- 6 - シークバー
- 7 - 再生所要時間
- 8 - トップメニューボタン
- 9 - 時刻表示
- 10 - Bluetoothステータス
- 11 - DVD再生ステータス
- 12 - 前メニューボタン
- 13 - リピート再生切替ボタン
- 14 - オーディオ切替ボタン
- 15 - サブタイトル切替ボタン
- 16 - 情報ボタン
- 17 - チャプター/タイトルダイレクト検索ボタン

DVDメニューを使用する

DVDメニューに表示された項目ボタンは、画面にタッチして選択することができます。

再生する/一時停止する

1. 再生中に一時停止する場合は、[▶/⏸]にタッチします。
2. 再生を再開する場合は、もう一度[▶/⏸]にタッチします。

チャプターをスキップする（検索）

1. 再生中に[⏮]または[⏭]にタッチします。
タッチした回数分、チャプターが前方向に/後方向にスキップされ、再生が開始されます。

シークバーでスキップする

再生を開始したい位置まで、シークバー上の三角（[▶]）をドラッグ（タッチしたままスライド）すると、再生します。

早送り/早戻しをする

1. 再生中に、[⏮]または[⏭]を2秒間タッチし続けると、早送り/早戻しが始まります。タッチし続けている間に再生速度は2倍から4倍、6倍、8倍、16倍になります。タッチをやめると、通常の再生に戻ります。
2. 再生中にリモコンの[◀◀]または[▶▶]ボタンを押しても、同様に早送り/早戻しが行えます。

MEMO

- ・早送り/早戻しを行っている間は、無音となります。
- ・早送り/早戻しの速度は、ディスクによって異なる場合があります。

再生を停止する

1. リモコンの[■]ボタンを1秒以上押します。再生が停止します。
2. 再生を再開する場合は、[▶/⏸]ボタンを押します。

ディスクの先頭から再生が開始されます。

チャプター番号/タイトル番号で再生する

DVDディスク上に記録されたチャプター番号/タイトル番号を使用して、シーンを再生することができます。

1. DVDメニューを表示し、[サーチ]にタッチします。10キー入力画面が表示され、チャプター番号/タイトル番号の入力モードになります。

チャプター番号を入力する場合は、10キー入力画面の[チャプター]にタッチします。

タイトル番号を入力する場合は、10キー入力画面の[タイトル]にタッチします。

・タイトル

ディスクのデータ領域を分けるための大きな区切

りです。

・チャプター

ディスクのデータ領域を分けるための小さな区切りです。

2. 再生したいチャプター番号/タイトル番号を10キー（[0]から[9]）で入力します。
3. [決定]にタッチします。

入力したチャプター番号/タイトル番号のシーンから再生が開始されます。



MEMO

入力したチャプター番号/タイトル番号がない場合、またはチャプター番号/タイトル番号による再生ができない場合、画面の表示内容は変更されません。

4. [Back]にタッチして、10キー入力画面を閉じます。

リピート再生をする

DVDに記録されたチャプターを、以下の操作で繰り返し再生することができます。

1. DVDメニューを表示し、[リピート]にタッチします。
2. チャプターをリピート再生する場合は、[リピート]に一度タッチします。タイトルをリピート再生する場合は、もう一度タッチします。
3. リピート再生を終了する場合は、さらにもう一度[リピート]にタッチします。

タイトルメニューを使う

2つ以上のタイトルが収録されているDVDディスクの場合、再生するタイトルをタイトルメニューから選択することができます。



1. DVDメニューを表示し、再生中に[メニュー]にタッチします。

タイトルメニューが表示されます。

タイトルメニューが表示されないディスクもあります。

2. タイトルメニューにタッチします。
3.  方向ボタンを使用して、タイトルメニューの項目を選択します。
* 方向ボタンでは項目を選択できないディスクもあります。
4. **[決定]**にタッチして、項目の選択を確定します。
5. **[Back]**にタッチします。

音声を切り替える

ディスクに2種類以上の音声または音声言語が収録されている場合、再生中に音声を切り替えることができます。

1. DVDメニューを表示し、再生中に**[音声]**にタッチします。
タッチするたびに、音声切り替わります。
 - 音声の切り替えに多少時間がかかる場合があります。
 - ディスクによっては、最大8種類の音声が入っています。詳しくはディスクのマーク（）：音声が入っている8種類の場合）をご覧ください。
 - 電源を入れたときやディスクを入れ替えたときは、本機の工場出荷時に設定された言語になります。またその言語が収録されていない場合には、ディスク側で決められた言語になります。
 - ディスクによっては音声が入っていない場合や、音声が入らないシーンがあります。

字幕言語を切り替える

ディスクに2種類以上の字幕言語が収録されている場合、再生中に字幕言語を切り替えることができます。

1. DVDメニューを表示し、再生中に**[字幕]**にタッチします。
タッチするたびに、字幕言語が切り替わります。
 - 字幕言語の切り替えに多少時間がかかる場合があります。
 - ディスクによっては、最大32種類の字幕言語が入っています。詳しくはディスクのマーク（）：字幕言語が入っている8種類の場合）をご覧ください。
 - ディスクによっては字幕言語が入っていない場合や、字幕言語が入らないシーンがあります。
2. 字幕言語を表示しない場合は、字幕言語が表示されなくなるまで**[字幕]**のタッチを繰り返します。

アングルを切り替える

ディスク内の映像に2種類以上のアングルが収録されている場合、再生中にアングルを切り替えることができます。

1. リモコンの**[Angle]**ボタンを、再生中に押します。
押すたびに、アングルが切り替わります。

- アングルの切り替えに多少時間がかかる場合があります。
- ディスクによっては、最大9種類のアングルが収録されています。詳しくはディスクのマーク（）：アングルが2種類の場合）をご覧ください。
- ディスクにより、スムーズに切り替わるものと、切り替えの際に一瞬静止画が表示されるものがあります。
- ディスクによってはアングルがまったく切り替えられない場合や、アングルが切り替えられないシーンがあります。
- ディスクによっては、2種類以上のアングルで収録されたシーンが再生されることがあります。

DVD再生ステータスを表示する

DVDメニューで**[情報]**にタッチすると、DVD再生ステータスが画面に表示されます。

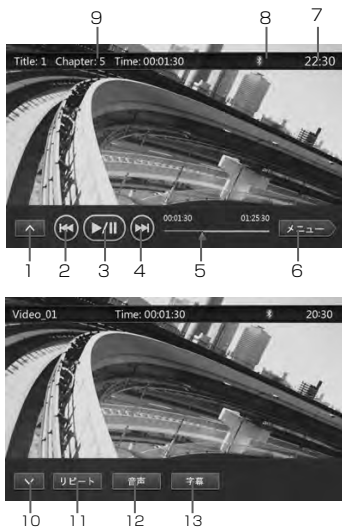
動画ファイルを再生する

本機は、ディスクに保存された動画ファイル（AVI/MP4など）を再生することができます。

動画ファイルモード画面を表示する

動画ファイルを保存したディスクを入れた後、メインメニュー画面で**[DVD Video]**にタッチし、動画ファイルモード画面を表示します。

2. 動画ファイルメニューを表示する場合は、画面上にタッチします。もう一度タッチすると、動画ファイルモード画面に戻ります。また、動画ファイルメニューを表示してから10秒間画面にタッチしない場合も、動画ファイルモード画面に戻ります。



- 1 - 次メニューボタン
- 2 - 前のトラック/早戻しボタン
- 3 - プレイ/ポーズボタン
- 4 - 次のトラック/早送りボタン
- 5 - 再生経過時間/シークバー
- 6 - リストモードボタン
- 7 - 時刻表示
- 8 - Bluetoothステータス
- 9 - DVD再生情報
- 10 - 前メニューボタン
- 11 - リビート再生切替ボタン
- 12 - オーディオ切替ボタン
- 13 - サブタイトル切替ボタン

動画ファイルメニューを使用する

動画ファイルメニューに表示された項目ボタンは、直接画面にタッチして選択することができます。

再生する/一時停止する

1. 再生中に一時停止する場合は、**[▶/||]**にタッチします。
2. 再生を再開する場合は、もう一度**[▶/||]**にタッチします。

前の/次のファイルに切り替える

1. 再生中に**[◀]**または**[▶]**にタッチします。

シークバーでスキップする

再生を開始したい位置まで、シークバー上の三角をドラッグ（タッチしたままスライド）します。

早送り/早戻しをする

1. 再生中に、**[⏮]**または**[⏭]**を2秒間タッチし続けると、早送り/早戻しが始まります。タッチし続けている間に再生速度は2倍から4倍、6倍、8倍、16倍になります。タッチをやめると、通常の再生に戻ります。
2. 再生中にリモコンの**[◀◀]**または**[▶▶]**ボタンを押しても、同様に早送り/早戻しが行えます。

MEMO

- 早送り/早戻しを行っている間は、音が出ません。
- 早送り/早戻しの速度は、ディスクによって異なる場合があります。

再生を停止する

1. リモコンの**[■]**ボタンを1秒以上押します。再生が停止します。
2. 再生を再開する場合は、**[▶/||]**ボタンを押します。

再生していたトラックが保存されているフォルダーの先頭から再生が開始されます。

リビート再生をする

DVDに保存された動画ファイルを、以下の操作で繰り返し再生することができます。

初期設定では、フォルダーのリビート再生が設定されています。

1. 動画ファイルメニューを表示し、**[リビート]**にタッチします。
2. リビート再生を終了する場合は、**[リビート]**に一度タッチします。トラックをリビート再生する場合は、もう一度タッチします。
3. フォルダーをリビート再生する場合は、さらにもう一度**[リビート]**にタッチします。

音声を切り替える

動画ファイルに2種類以上の音声チャンネルが保存されている場合、再生中に音声チャンネルを切り替える

ことができます。

1. 動画ファイルメニューを表示し、再生中に[音声]にタッチします。

タッチするたびに、音声切り替わります。

- 音声の切り替えに多少時間がかかる場合があります。
- ディスクによっては音声がまったく切り替えられない場合があります。

字幕言語を切り替える

動画ファイルに2種類以上の字幕言語が収録されている場合、再生中に字幕言語を切り替えることができます。

1. 動画ファイルメニューを表示し、再生中に[字幕]にタッチします。

タッチするたびに、字幕言語が切り替わります。

- 字幕言語の切り替えに多少時間がかかる場合があります。
- ディスクによっては字幕言語がまったく切り替えられない場合があります。

動画ファイルリストを表示する

1. 動画ファイルメニューを表示して[リスト]にタッチします。

動画ファイルリスト画面を表示します。

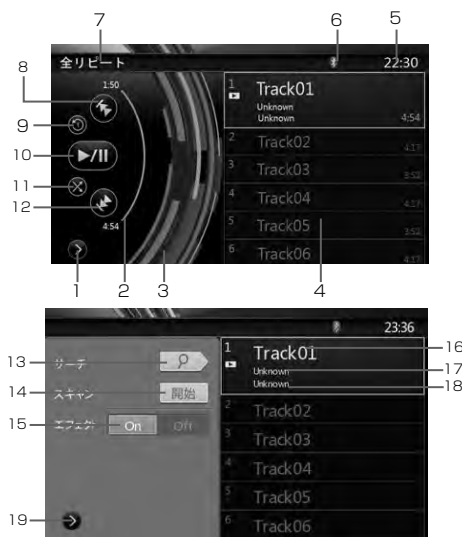
動画ファイルリストの操作は、DVDオーディオモード画面での操作と同様です。DVDオーディオモード画面の説明をご覧ください。

8. CDを聴く

CDモード画面を表示する

ディスクの挿入/ディスクの取り出しについては、「ディスクを再生する」(22ページ)をご覧ください。

1. ディスクを入れると、自動的にCDモード画面になります。
2. ディスクがすでに入っている場合は、メインメニュー画面の[Disc Audio]にタッチして、CDモード画面を表示することができます。



- 1 - オプションメニューを表示ボタン
- 2 - 再生経過時間インジケータ
- 3 - 回転エフェクト
- 4 - オーディオファイル/CDトラック
- 5 - 時刻表示
- 6 - Bluetoothステータス
- 7 - 再生ステータス
- 8 - 前のトラック/早戻しボタン
- 9 - リピート再生切替ボタン
- 10 - プレイ/ポーズボタン
- 11 - シャッフル切替ボタン
- 12 - 次のトラック/早送りボタン
- 13 - ダイレクト検索ボタン
- 14 - スキャン再生開始/停止ボタン
- 15 - 回転エフェクトオン/オフボタン
- 16 - 曲タイトル
- 17 - アーティスト情報
- 18 - アルバム情報
- 19 - オプションメニューを閉じるボタン

CDメニューを使用する

CDメニューに表示された項目ボタンは、直接画面にタッチして選択することができます。

再生する/一時停止する

1. 再生中に一時停止する場合は、[▶/||]にタッチします。
2. 再生を再開する場合は、もう一度[▶/||]にタッチします。

前の/次のファイル/トラックに切り替える

再生中に[◀]または[▶]にタッチすると、前の/次のファイルの再生が開始されます。

- [▶]にタッチすると、次のトラックの先頭から再生が開始されます。
- [◀]にタッチすると、現在のトラックの先頭から再生が開始されます。5秒以内にもう一度タッチすると、前のトラックの先頭から再生が開始されます。

早送り/早戻しをする

1. 再生中に、[◀]または[▶]を2秒間タッチし続けると、早送り/早戻しが開始します。タッチし続けている間に再生速度は2倍から4倍、6倍、8倍、16倍になります。タッチをやめると、通常の再生に戻ります。
2. 再生中にリモコンの[◀◀]または[▶▶]ボタンを押しても、同様に早送り/早戻しが行えます。

MEMO

- 早送り/早戻しを行っている間は、無音となります。
- 早送り/早戻しの速度は、ディスクによって異なる場合があります。

再生を停止する

1. リモコンの[■]ボタンを1秒以上押します。再生が停止します。
2. 再生を再開する場合は[▶/||]ボタンを押します。
ディスクの先頭から再生が開始されます。

リピート再生をする

初期設定では、トラックのリピート再生が設定されています。

リピート再生を終了する場合は、[■]に一度タッチします。トラックをリピート再生する場合は、もう一度タッチします。

シャッフル再生をする

1. 再生中に、[■]にタッチすると、トラックのシャッフル再生が開始されます。
2. シャッフル再生を終了する場合は、もう一度タッチします。

リストからトラックを選択する

表示されたリストからトラックを選択することができます。

1. 表示されたリスト上のトラックタイトルにタッチします。選択したトラックの再生が開始されます。
2. 目的のトラックが表示されていない場合は、リストを上下にドラッグ(タッチしたままスライド)します。
3. 目的のトラックタイトルにタッチします。選択したトラックの再生が開始されます。

スキャン再生をする

1. **[S]**にタッチして、**[スキャン 開始]**を表示します。
2. 再生中に、**[スキャン 開始]**にタッチします。
 - 次のトラックが10秒間再生され、引き続き以降のトラックが10秒間ずつ再生されます。
 - **[スキャン 開始]**が**[スキャン 中止]**に切り替わります。
3. **[スキャン 中止]**にタッチします。
 - 現在のトラックがそのまま再生され続けます。
 - **[スキャン 中止]**が**[スキャン 開始]**に切り替わります。

* この機能は、現在のフォルダー内に保存されているすべてのトラックを順番に1度ずつスキャン再生します。スキャン再生の終了後、再生は継続されます。

トラック番号で再生する

CD上に記録されたトラック番号を使用して、再生することができます。

1. **[P]**にタッチして、**[P]**を表示します。
2. **[P]**にタッチします。10キー入力画面が表示されます。
3. 再生したいトラック番号を10キー([0]から[9])で入力します。

入力したトラック番号のトラックが再生されます。

- 入力したトラック番号がない場合、またはトラック番号による再生ができない場合、画面の表示内容は変更されません。
- 10キー入力画面を閉じる場合は、**[Back]**にタッチします。
- **[<]**にタッチするとオプションウィンドウが閉じ、CDモードに戻ります。



回転エフェクト（視覚エフェクト）を切り替える

回転エフェクトのオン/オフを切り替えることができます。

初期設定は、「On」です。

1. **[E]**にタッチして、**[エフェクト]**を表示します。
2. 回転エフェクトをオンにする場合は、**[On]**にタッチします。
3. 回転エフェクトをオフにする場合は、**[Off]**にタッチします。

MP3/WMAを再生する

本機は、ID3 TAGに対応しています。

本機がサポートするID3 TAGは、バージョン2.4、2.3、1.1、および1.0です。

本機では、バージョン2.4、2.3のタグが優先表示されます。

MP3/WMAについて

- MP3は、MPEG規格のオーディオ・レイヤー3 (MPEG audio layer3) に分類される音声圧縮方式です。
- WMAは、マイクロソフトが開発した音声圧縮方式です。
- これらの音声圧縮方式は、パソコンユーザーの間で標準フォーマットとして浸透しています。
- オリジナルの音声データを約1/10のデータ量にまで圧縮でき、さらに高音質なのが特徴です。1枚のCD-R/RWディスクに、CD約10枚分に相当する音楽を収録することで、ディスク交換不要の長時間再生が可能です。

MEMO

- CD-R/RWモードで記録されたCDの場合は、ご使用にできない場合があります。
- ノンストップCDを再生した場合には音切れが発生いたします。
- MP3/WMAディスク、USBメモリーとも、著作権保護された音楽ファイルは本機では再生できません。
- AACディスクには、対応しておりません。

MP3/WMAのTAGタイトルを表示する

TAG情報を持つMP3/WMAファイルの場合、タイトル、アーティスト、アルバムタイトルなどのTAG情報を表示することができます。

MEMO

TAG情報の文字コードがUNICODEでない場合には、正しく表示されません。

MP3/WMAディスク作成時のご注意

ファイル拡張子

- MP3ファイルには「.MP3」「.mp3」を、WMAファイルには「.WMA」「.wma」を必ず半角文字で拡張子を付けてください。それ以外の拡張子を付けた場合や拡張子を付けなかった場合には、再生できません。また、大文字と小文字が混在する場合には、正常に再生できません。
- MP3/WMAデータ以外のファイルは再生できません。
- サポートされていないフォーマットのファイルは再生の際にスキップされ、スキャン再生/ランダム再生/リピート再生モードはキャンセルされます。

サポートされていないファイル/ディスク

- 次の拡張子のファイル/ディスクはサポートされていません：
.AAC、.DLF、*.M3U、*.PLS、*.MP3 PRO ファイル、DRMで保護されたファイル、オープンセッションディスク。

論理フォーマット（ファイルシステム）

- MP3/WMAファイルをディスクに記録する場合、ライティングソフトのフォーマット設定は「ISO9660（レベル1、2）（拡張フォーマットを含まない）」を選択してください。他のフォーマットで記録した場合には、正常に再生しない場合があります。
- MP3/WMA再生では、ファイル名/フォルダー名をタイトルとして表示することができますが、タイトルは半角英数/記号で31文字以内（拡張子を含む）となります。それ以上の半角英数/記号を入力したファイル名/フォルダー名は、正しく表示されない場合があります。

ファイル名/フォルダー名の入力

- 入力と表示が可能なファイル名とフォルダー名は、文字コードを使用した名前のみです。それ以外の文字を入力したファイル名/フォルダー名は、正しく表示されません。

音とび防止機能（ESP機能）

- CD-DA（CDA）：10秒
- MP3（44.1 kHz、128 kbpsで記録）：45秒
- WMA（44.1 kHz、128 kbpsで記録）：90秒

フォルダー構造

- フォルダーが8階層を超えたディスクに関しては、ISO9660に違反していますので再生できません。

ファイル数/フォルダー数

- フォルダー数は最大255（ルートを含む）です。ファイル数は最大1500（1フォルダーあたり最大255）です。それ以上のトラックは再生できません。
- トラックの再生は、ディスクに記録された順番に行われます（パソコン上で表示される順番と異なる場

合があります）。

- 記録時のエンコーダーソフトによっては、若干ノイズが発生する場合があります。
- VBR（バリエابلビットレート）で記録されたトラックの場合は、トラックの再生時間表示が実際の再生時間と若干異なる場合があります。また、推奨されるVBRの範囲は32bpsから320bpsまでです。
- ディスクを選択すると、自動的に再生モードになります。

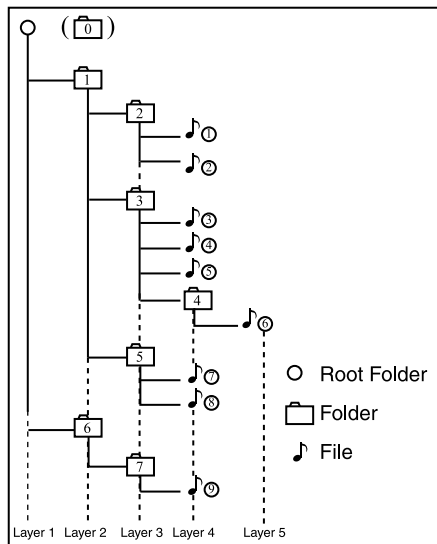
MP3のフォルダーについて

再生のために選択される際に、ファイルやフォルダー（フォルダー検索、ファイル検索、フォルダー選択）はメディアに記録された順番でアクセスされます。そのため、再生したい順番と実際の再生順と異なる場合があります。

ファイル名に「01」～「99」のような連番を割り当てることで、再生したい順風にMP3/WMAファイルを設定することができます。

例として、下図のようなフォルダー/ファイル階層のメディアについてフォルダー検索、ファイル検索、フォルダー選択が行われるとします。

以下の図をご覧ください。



本機では3階層までの識別を行い、またフォルダーだけを含むフォルダーを表示しません。上記の例では、フォルダー2、3、5、7を表示しますが、フォルダーだけを含む1と6を表示しません。

MP3/WMAメニューで再生する



1 - リピート再生する

再生中に、にタッチすると、トラックリピート再生、フォルダーリピート再生、リピート再生オフを切り替えることができます。

2 - フォルダー

表示されたリストからフォルダータイトルにタッチすると、選択したフォルダーに保存されているファイルとフォルダーのリストが表示されます。

3 - 現在のフォルダー

- 現在のフォルダーのタイトルが表示されます。
- フォルダー記号上の番号は、現在のフォルダーに保存されているファイルとフォルダーの数です。
- 現在のフォルダーのタイトルにタッチすると、上の階層のフォルダーに保存されているファイルとフォルダーのプレイリストが表示されます。

再生をとめる

1. リモコンの[■]ボタンを1秒以上押します。再生が停止します。
2. 再生を再開する場合は、[▶/||]ボタンを押します。

再生していたトラックが保存されているフォルダーの先頭から再生が開始されます。

MP3/WMA再生の他の操作は、CDモード画面の操作と同様の操作です。

9. USB メモリーのオーディオを聴く

本機は、「USB Mass Storage Class device」と認識されるUSBメモリーに保存されたオーディオファイル（MP3/WMA/AAC）を再生することができます。お好みのオーディオファイルをコピーするだけで、USBメモリーをオーディオデバイスとしてご利用いただけます。

MEMO

- 一部のUSBメモリーは、ご利用になれない場合があります。
- DRMで保護されたファイルは再生できません。
- USBメモリーを接続している場合にはiPod/iPhoneを接続することができません。

USBメモリーご使用時のご注意

一般的なご注意

サポートされているファイルがない場合は、ファイルリストに何も表示されません。

MP3/WMA/AACファイルに関するご注意

本機はUSBメモリーに保存されたMP3/WMA/AACファイルを再生することができます。

サンプリング周波数は以下のように設定してください。

- MP3ファイル：
MPEG1 Layer3：32、44.1または48 kHz
MPEG2 Layer3：32、44.1または48 kHz
- WMAファイル：32、44.1または48 kHz
- AACファイル：44.1または48 kHz

ビットレートは以下のように設定してください。

- MP3ファイル：
MPEG1 Layer3：32から320 kbps（VBR）
MPEG2 Layer3：32から320 kbps（VBR）
- WMAファイル：64から192 kbps
- AACファイル：16から320 kbps（VBR）

以下の拡張子を半角文字で付けてください。

- MP3ファイル：「.MP3」または「.mp3」
- WMAファイル：「.WMA」または「.wma」
- AACファイル：「.M4A」または「.m4a」

フォルダー構成に関するご注意

- フォルダー階層は8階層以内としてください。これを超える場合、再生が行えません。
- フォルダー数は最大65535です（ルートディレクトリおよびMP3/WMA/AACファイルが保存されていないフォルダーを含む）。
- 1つのフォルダー内のファイル数は最大65535です。
- MP3ファイルとWMAファイル、AACファイルを同じフォルダーに保存することができます。
- 上記を超えるファイル数/フォルダー数の場合、動作が遅くなる可能性があります。

TAGタイトルに関するご注意

TAGタイトルに関する制限事項は、MP3/WMA再生時と同様です。

USBオーディオモードを選択する

MP3/WMA/AACファイルが保存されたUSBメモリーをUSBコネクタに接続すると、本機は自動的にデバイスを識別し、メインメニュー画面の[USB Audio]が使用可能になります。

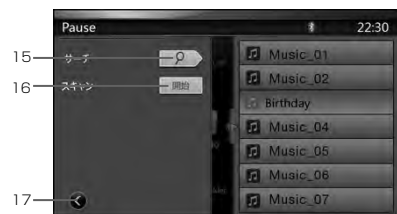
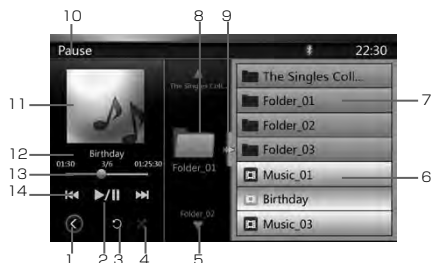
USBメモリーがすでに接続されている場合

[USB Audio]にタッチしてUSBオーディオモードを選択します。

USBオーディオモードに切り替わると、前回の再生位置または先頭から再生が開始されます。

MEMO

前回接続を解除したデバイスと同じものを再度接続すると、接続を解除したときの位置から再生が開始されます。



- 1 - オプションメニューを表示ボタン
- 2 - プレイ/ポーズボタン
- 3 - リピート再生切替ボタン
- 4 - シャッフル切替ボタン
- 5 - 次のフォルダー表示切替ボタン
- 6 - リスト内のMP3/WMA/AACファイル
- 7 - リスト内のフォルダー
- 8 - フォルダー参照エリア
- 9 - ファイル/フォルダーとトラックのリスト切替ボタン（タッチ&スライド操作）
- 10 - 再生ステータス情報
- 11 - アルバムアート
- 12 - 現在のID3情報エリア
- 13 - 再生経過時間/シークバー
- 14 - 前のトラック/早戻しボタン
- 15 - ダイレクトボタン
- 16 - スキャン再生ボタン
- 17 - オプションメニューを閉じるボタン

USBメモリー内のMP3/WMA/AACファイルを再生する

再生する/一時停止する

1. 再生中に一時停止する場合は、[▶/||]にタッチします。
2. 再生を再開する場合は、もう一度[▶/||]にタッチします。

前の/次のファイルに切り替える

再生中に[◀◀]または[▶▶]にタッチすると、前の/次のファイルの再生が開始されます。

- [◀]にタッチすると、次のトラックの先頭から再生が開始されます。
- [▶]にタッチすると、現在のトラックの先頭から再生が開始されます。5秒以内にもう一度タッチすると、前のトラックの先頭から再生が開始されます。

早送り/早戻しをする

1. 再生中に[◀◀]または[▶▶]を2秒間タッチし続けると、早送り/早戻しが始まります。タッチし続けている間に再生速度は2倍から4倍、6倍、8倍、16倍になります。タッチをやめると、通常の再生に戻ります。
2. 再生中にリモコンの[◀◀]または[▶▶]ボタンを押しても、同様に早送り/早戻しが行えます。

MEMO

- 早送り/早戻しを行っている間は、無音となります。
- 早送り/早戻しの速度は、ディスクによって異なる場合があります。

再生を停止する

1. リモコンの[■]ボタンを1秒以上押します。再生が停止します。
2. 再生を再開する場合は[▶/||]ボタンを押します。
再生していたトラックが保存されているフォルダーの先頭から再生が開始されます。

リピート再生する

初期設定では、フォルダーのリピート再生が設定されています。

トラックをリピート再生する場合は、[🔄]に一度タッチします。フォルダーをリピート再生する場合は、もう一度タッチします。

MEMO

USB内の全ファイルのリピートは行えません。

シャッフル再生をする

1. 再生中に[🔀]にタッチすると、フォルダー内のトラックのシャッフル再生が開始されます。
2. シャッフル再生を終了する場合は、もう一度タッチします。

アルバムアートワークについて

現在のオーディオファイルで、ID3にアルバムアートイメージが保存されている場合、画像が表示されます。

ID3情報エリアについて

再生中のファイルのID3情報が表示されます：

曲名、アーティスト情報、アルバム情報、現在のファイル番号/フォルダー内のファイル数合計、再生経過時間/現在のファイルの再生所要時間。

- ID3情報の文字コードがUNICODEで無い場合、曲名、アーティスト名、アルバム名が正しく表示されません。

シークバーでスキップする

再生を開始したい位置まで、シークバー上の■をドラッグ（タッチしたままスライド）すると、再生します。

リストからフォルダーを選択する

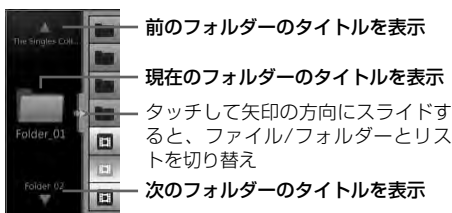
表示されたリストからフォルダータイトルにタッチすると、選択したフォルダーに保存されているファイルとフォルダーのリストが表示されます。

リストからトラックを選択する

表示されたリストからトラックを選択することができます。

1. 表示されたリスト上のトラックタイトルにタッチします。選択したトラックの再生が開始されます
2. 目的のトラックが表示されていない場合は、リストを上下にドラッグ（タッチしたままスライド）します。
3. 目的のトラックタイトルにタッチします。選択したトラックの再生が開始されます。

フォルダー参照エリアについて



このエリアは、ノートパソコンのマウスタッチパネルと同様に操作できます。エリア内を上下にドラッグ（タッチしたままスライド）すると、前後のフォルダーを参照することができます。左右にドラッグ（タッチしたままスライド）すると、フォルダー内か、親フォルダーに移動することができます。

スキャン再生をする

1. [スキャン 開始]にタッチして、[スキャン 開始]を表示します。
 2. 再生中に、[スキャン 開始]にタッチします。
- 次のトラックが10秒間再生され、引き続き以降の

トラックが10秒間ずつ再生されます。

- [スキャン 開始]が[スキャン 中止]に切り替わります。

3. [スキャン 中止]にタッチします。

- 現在のトラックがそのまま再生され続けます。
- [スキャン 中止]が[スキャン 開始]に切り替わります。

この機能は、現在のフォルダー内に保存されているすべてのトラックを順番に1度ずつスキャン再生します。スキャン再生の終了後、再生は継続されます。

トラック番号で再生する

再生中のフォルダーのトラック番号を使用して、再生することができます。

1. [P]にタッチして、[P]を表示します。
2. [P]にタッチします。10キー入力画面が表示されます。
3. 再生したいトラック番号を10キー（[0]から[9]）で入力します。

入力したトラック番号のトラックが再生されます。

- 入力したトラック番号がない場合、またはトラック番号による再生ができない場合、画面の表示内容は変更されません。
- 10キー入力画面を閉じる場合は、[Back]にタッチします。
- [X]にタッチするとオプションウィンドウが閉じ、USBオーディオモードに戻ります。



10. USBメモリーの動画ファイルを観る

本機は、「USB Mass Storage Class device」と認識されるUSBメモリーに保存されたUSB動画ファイル（MP4やAVIなど）を再生することができます。お好みのオーディオファイルをコピーするだけで、USBメモリーをオーディオデバイスとしてご利用いただけます。

再生可能なビデオフォーマットは、「仕様」（67ページ）をご覧ください。

MEMO

- 一部のUSBメモリーは、本機でご利用にならない場合があります。
- DRMで保護されたファイルは再生できません

USBメモリーで使用时のご注意

一般的なご注意

サポートされているファイルがない場合は、ファイルリストに何も表示されません。

フォルダー構成に関するご注意

フォルダー構成に関する制限事項は、USBオーディオ再生時と同様です。

TAGタイトルに関するご注意

TAGタイトルに関する制限事項は、MP3/WMA再生時と同様です。

USB動画モードを選択する

動画ファイルが保存されたUSBメモリーをUSBコネクターに接続すると、本機は自動的にデバイスを識別し、メインメニュー画面の[USB Video]が使用可能になります。

USBメモリーがすでに接続されている場合

[USB Video]にタッチしてUSB動画モードを選択します。

USB動画モードに切り替わると、前回の再生位置または先頭から再生が開始されます。

MEMO

前回接続を解除したデバイスと同じものを再度接続すると、接続を解除したときの位置から再生が開始されます。

USBメモリー内の動画ファイルを再生する

動画を再生中の場合、画面上にタッチすると操作メニュー画面が表示されます。

操作メニューを表示してから10秒間画面にタッチしない場合は、USB動画モードに戻ります。



- 1 - 前のトラックボタン
- 2 - プレイ/ポーズボタン
- 3 - 次のトラックボタン
- 4 - 再生経過時間/シークバー
- 5 - メニューボタン（リストメニューモードへ遷移）
- 6 - リピート再生切替ボタン
- 7 - 時刻表示
- 8 - Bluetoothステータス
- 9 - 再生情報

再生する/一時停止する

1. 再生中に一時停止する場合は、[プレイ/ポーズ]にタッチします。
2. 再生を再開する場合は、もう一度[プレイ/ポーズ]にタッチします。

前の/次のファイルに切り替える

再生中に[前の]または[次の]にタッチすると、前の/次のファイルの再生が開始されます。

- [前の]にタッチすると、次のトラックの先頭から再生が開始されます。
- [次の]にタッチすると、現在のトラックの先頭から再生が開始されます。5秒以内にもう一度タッチすると、前のトラックの先頭から再生が開始されます。

リピート再生をする

初期設定では、フォルダーのリピート再生が設定されています。

トラックをリピート再生する場合は、[リピート]に一度タッチします。フォルダーをリピート再生する場合は、もう一度タッチします。

MEMO

USB内の全ファイルのリピートは行えません。

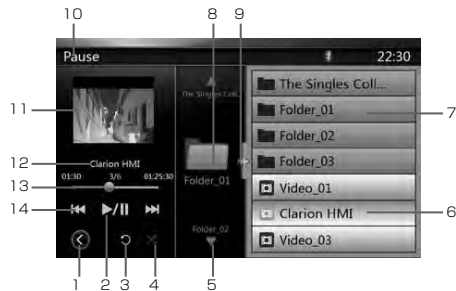
シークバーでスキップする

再生を開始したい位置まで、シークバー上の■をドラッグ（タッチしたままスライド）すると、再生します。

USB動画メニューを表示する

[メニュー]にタッチすると、再生が一時停止され、USB動画メニューが表示されます。

USB動画メニューを使用する



- 1 - オプションメニューを表示ボタン
- 2 - プレイ/ポーズボタン
- 3 - リピート再生切替ボタン
- 4 - シャッフル切替ボタン
- 5 - 次のフォルダー表示切替ボタン
- 6 - リスト内の動画ファイル
- 7 - リスト内のフォルダー
- 8 - フォルダー参照エリア
- 9 - ファイル/フォルダーとトラックのリスト切替ボタン（タッチ&スライド操作）
- 10 - 再生ステータス情報
- 11 - アルバムアート
- 12 - ファイル情報エリア
- 13 - 再生経過時間/シークバー
- 14 - 前のトラック/早戻しボタン
- 15 - ダイレクトボタン
- 16 - スキャン再生ボタン
- 17 - オプションメニューを閉じるボタン

再生する/一時停止する

USB動画メニュー画面では、再生は一時停止されています。

再生を再開する場合は、[▶]にタッチします。自動的に動画再生画面に戻ります。

前の/次のファイルに切り替える

再生中に[◀]または[▶]にタッチすると、前の/次のファイルの再生が開始されます。

- ・[▶]にタッチすると、次のトラックの先頭から再生が開始されます。
- ・[◀]にタッチすると、現在のトラックの先頭から再生が開始されます。5秒以内にもう一度タッチすると、前のトラックの先頭から再生が開始されます。

再生を停止する

1. リモコンの[■]ボタンを1秒以上押します。再生が停止します。
2. 再生を再開する場合は[▶]を押します。
フォルダー内の先頭の有効なメディアファイルの再生が開始されます。

リピート再生をする

初期設定では、フォルダーのリピート再生が設定されています。

トラックをリピート再生する場合は、[🔄]に一度タッチします。フォルダーをリピート再生する場合は、もう一度タッチします。

シャッフル再生をする

1. 再生中に[🔀]にタッチすると、フォルダー内のトラックのシャッフル再生が開始されます。
2. シャッフル再生を終了する場合は、もう一度タッチします。

ファイル情報エリアについて

再生中の動画ファイルの情報がこのエリアに表示されます：

ファイル名、現在のファイル番号/フォルダー内のファイル数合計、再生経過時間/現在のファイルの再生所要時間。

シークバーでスキップする

再生を開始したい位置まで、シークバー上の■をドラッグ（タッチしたままスライド）すると、再生します。

リストからフォルダーを選択する

USBオーディオモードでの操作（33ページ）と同様です。

リストからトラックを選択する

USBオーディオモードでの操作（33ページ）と同様です。

フォルダー参照エリアについて

USBオーディオモードでの操作（33ページ）と同様です。

スキャン再生をする

USBオーディオモードでの操作（33ページ）と同様です。

トラック番号で再生する

USBオーディオモードでの操作（33ページ）と同様です。



11. iPod®/iPhone®で見る・聴く

iPod/iPhoneを本機と接続する場合、iPod/iPhoneに同梱されているケーブルをご使用ください。本機でiPod ビデオ再生の場合は、別売のCCA-750-500ケーブルが必要です。

MEMO

- ・バージョンによっては、再生できない場合があります。
- ・iPod/iPhoneを接続している場合にはUSB Audio/Videoは使用できません。
- ・本機と接続可能なiPodに関しては、弊社Webサイト www.clarion.com をご覧ください。

iPod/iPhoneご使用時のご注意

- ・iPod/iPhoneは、ヘッドホンをはずしてから本機に接続してください。
- ・本機にiPod/iPhoneを接続後、iPodのミュージックモードでボタン操作が行えなくなります。動画モードでiPod/iPhoneのボタン操作を行わないでください。
- ・iPodモードのときに、iPodを着脱しないでください。雑音が発生し、スピーカー破損の原因となる場合があります。
- ・iPodの機種によって再生対象の曲数が多い場合、タイトル表示やリスト表示ができない場合があります。
- ・iPodのトラックリピート機能を設定している場合は、正しく動作しない場合があります。
- ・iPodのシャッフル機能を設定していると正しく動作しない場合があります。その場合は、シャッフル機能の設定を解除してからご利用ください。
- ・エラーメッセージが表示された場合は、一度本機からiPodを外して再度接続してください。
- ・車のエンジンを切った後は、必ずiPodを取り外してください。接続したままではiPodの電源が切れない場合があります、iPodの電源を消耗する恐れがあります。
- ・iPodが操作不能になった場合は、iPod本体をリセットし、再度接続してください。
- ・本機のiPodモードでは、他のメイン画面とは異なるiPod/iPhone専用コントロール画面が表示されます。
- ・本機のiPodモードでは、AUX端子からの入力画像がリアモニターに出力されます。
- ・データがない場合、タイトル表示がブランクとなります。
- ・iPod/iPhone使用時にはイコライザー機能がオフになります。
- ・iPod/iPhoneの接続を行う前に、iPod/iPhoneの言語設定を「日本語」にしてください。他の言語が設

定されている場合、本機で正しく表示されない場合があります。

バッテリーの準備について：

iPod/iPhoneの内部バッテリーが低下している状態で本機にiPod/iPhoneを接続した場合、正常に動作しない場合があります。バッテリーが低下している場合は、充電してから接続してください。

iPodオーディオモードを選択する

iPod/iPhoneを別売のCCA-750-500ケーブル経由でUSBコネクタに接続すると、本機は自動的にデバイスを識別し、メインメニュー画面の[iPod Audio]が使用可能になります。



その後、iPod/iPhoneが停止された位置から再生が開始されます。

iPod/iPhoneがすでに接続されている場合

[iPod Audio]にタッチしてiPodオーディオモードに切り替えます。iPodオーディオモードに切り替わると、前回の再生位置から再生が開始されます。

メインメニュー画面に戻る場合は、操作パネルの[MENU]ボタンを押します。

iPod/iPhoneを操作する

iPodオーディオモード画面



1. [設定] 設定ボタン

オプション画面を表示します。オプション画面では再生モードやその他の設定が行えます。

2. [前] 前のトラックボタン

3. [リビート再生切替] リビート再生切替ボタン

選択しているトラックのリビート再生を行う場合に使用します。

1つのトラックをリビート再生する場合は、ボタンに一度タッチします。全トラックをリビート再生する場合は、もう一度タッチします。リビート再生を終了する場合は、さらにもう一度同じボタンにタッチします。

画面左上の情報ウィンドウには、リビート再生の状態をあらわす記号が表示されます。

[全トラックをリビート再生]

[1つのトラックをリビート再生]

[リビート再生オフ]

4. [プレイ/ポーズ] プレイ/ポーズボタン

再生や一時停止を行う場合に使用します。

再生中にボタンにタッチすると、再生が一時停止されます。再生を再開する場合は、もう一度ボタンにタッチします。

5. [シャッフル再生] シャッフル再生ボタン

シャッフル再生モードのオン/オフを切り替える場合に使用します。

オンにすると、記録されている順番とは関係なく、ランダムに再生が開始されます。

[シャッフル再生オフ]

[楽曲をシャッフル再生]

6. [次] 次のトラックボタン

7. ID3情報

現在のプレイリストを表示する場合は、ID3情報エリアにタッチします。

ID3情報表示に戻る場合は、[i]アイコンにタッチします。



8. 次ページ[▼] / 前ページ[▲] ボタン

9. カテゴリーリスト

異なるカテゴリーの楽曲を再生する場合に選択します。カテゴリーは、iPod/iPhoneのカテゴリーと同じです。

10. 時刻表示

11. Bluetoothステータス

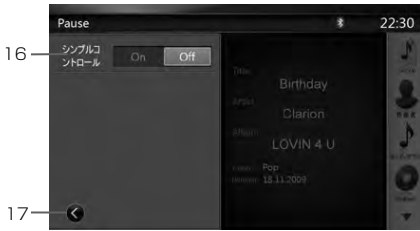
12. ミュートステータス

13. 再生ステータス

14. アートワーク

15. 再生時間経過バー

iPodオーディオ設定画面



16. シンプルコントロール

[On]を選択するとシンプルコントロールモードが設定され、シンプルコントロール画面が表示されます。

この画面は、iPodオーディオモードおよびiPodビデオモードのいずれからも表示することができます。この画面では、「**Previous Track**」（前のトラック）、「**Play/Pause**」（プレイ/ポーズ）、「**Next Track**」（次のトラック）のみが操作できます（以下「18」をご覧ください）。

17. [戻る]設定画面を閉じる



18. iPod/iPhoneビデオを表示

シンプルコントロールモードでiPod/iPhoneビデオを表示する手順は以下のとおりです。

- iPodを別売のCCA-750-500ケーブル経由でUSBコネクタに接続します。
- iPodオーディオモードを選択します。
- iPodオーディオモード画面の[戻る]にタッチして設定画面を表示します。
- [シンプルコントロール]を「On」に設定します。
- [ビデオ]にタッチします。
- iPodで[iPod Video settings TV Out]を「On」に設定します。
- iPodのビデオの再生を開始します。
- iPodのビデオが画面上で再生されます。



19. [前のファイル]前のファイル

20. [プレイ/ポーズ]プレイ/ポーズ

21. [次のファイル]次のファイル

22. 再生時間経過バー

この画面では、再生時間経過バーは使用できません。

23. [メニュー]メニュー

シンプルコントロールモードを表示する場合に[メニュー]にタッチします。

24. [リピート]リピート再生切替

この画面では、[リピート]は使用できません。

トラックをスキップする（シンプルコントロールモード）

再生中に[◀◀]または[▶▶]にタッチします。タッチした回数分、トラックがスキップされ、再生が開始されます。

- [▶▶]にタッチすると、次のトラックの先頭から再生が開始されます。
- [◀◀]にタッチすると、前のトラックの先頭から再生が開始されます。

5秒以内にもう一度タッチすると、前のトラックの先頭から再生が開始されます。

MEMO

シンプルコントロールモードの場合は、iPod側での「シンプルコントロール」が可能です。

リストから項目を選択する

1. 表示されたリスト上を上下にドラッグ（タッチしたままスライド）して、画面をスクロールします。
2. 目的の項目にタッチします。対応しているトラックのリストが表示されます。
3. 表示されたリストから再生するトラック名にタッチします。

iPodオーディオリストモード画面



25. 前の階層のフォルダーに戻る

リスト上の位置がルートの場合、[◀]にタッチするとリストを閉じることができます。

26. [X]リストを閉じる

27. 現在のリスト内を先頭文字で検索する

iPodビデオモードを選択する

iPod/iPhoneを別売のCCA-750-500ケーブル経由でUSBコネクタに接続すると、本機は自動的にデバイスを識別し、メインメニュー画面の[iPod Video]が使用可能になります。



iPod/iPhoneがすでに接続されている場合

[iPod Video]にタッチしてiPodビデオモードに切り替えます。iPodビデオモードに切り替わると、前回の再生位置から再生が開始されます。

メインメニュー画面に戻る場合は、操作パネルの[MENU]ボタンを押します。

iPod/iPhoneのビデオデータを見る（ビデオ機能のあるiPod/iPhoneの場合のみ）

ビデオ機能のあるiPod/iPhoneを別売のCCA-750-500ケーブル経由でUSBコネクタに接続すると、iPod/iPhoneに保存されたビデオデータおよびスライドショーを本機の画面（および接続している場合はリアマニター）に表示して楽しむことができます。

• iPodビデオID3モード画面



[▶/⏮]にタッチすると、iPodビデオ再生モード画面が表示されます。

• iPodビデオリストモード画面



• iPodビデオ設定モード画面



• iPodビデオシンプルコントロールモード画面



• iPodビデオ再生モード画面



1. iPodビデオタイトル

2. 再生経過時間

3. [メニュー]メニュー

[メニュー]にタッチすると、iPodビデオモード画面が表示されます。

4. [リピート]リピート再生切替

選択しているトラックのリピート再生を行う場合に使用します。

1つのトラックをリピート再生する場合は、ボタンに一度タッチします。全トラックをリピート再生する場合は、もう一度タッチします。リピート再生を終了する場合は、さらにもう一度同じボタンにタッチします。画面左上の情報ウィンドウには、リピート再生の状態をあらわす記号が表示されます。

iPodビデオモード画面では、以下の3種類のリピート再生アイコンが表示されます。

🔁 : 全トラックをリピート再生

🔁 : 1つのトラックをリピート再生

🔁 : リピート再生オフ

MEMO

iPodビデオモードの操作ボタンは、iPodオーディオモードと同様です。iPodオーディオモードの操作ボタンをご覧ください。

MEMO

- 一部のiPod/ iPhoneデバイスではビデオ再生機能が使用できない場合があります。詳しくは、弊社の販売店にお問い合わせください。オプションの接続ケーブルまたはアクセサリが必要となる場合があります。
- 走行中は、"画像は停車中にお楽しみください"と表示されます。
- iPod/iPhoneのステータスによっては、画像データが再生できない場合があります。
- ビデオデータの音量設定はオーディオデータよりも比較的低い設定となっています。他のモードに切り替える前に、必ず音量を下げてください。
- iPodメニュー画面でトラックが含まれていないカテゴリを選択しないでください。iPod/iPhoneがフリーズする場合があります。iPod/iPhoneがフリーズした場合は、iPod/iPhoneの取扱説明書に記載された手順でiPod/iPhoneをリセットしてください。
- 音声が終わる前にビデオ映像とずれて再生される場合があります。
- リヤモニターで音声とビデオ映像がずれて再生されるときは、iPodビデオ再生中に[設定]をタッチし[iPod]を選び、[テレビ信号]を[NTSC]に設定してください。

12. Bluetoothオーディオを聴く

初めてBluetoothオーディオを利用するときは、本機に登録（ペアリング）する必要があります。「Bluetoothオーディオプレイヤーに登録する（ペアリング）」（42ページ）

Bluetooth対応携帯電話にはオーディオ機能を実装したものがあり、Bluetoothに対応しているポータブルオーディオプレイヤーもあります。本書ではこのようなデバイスを「Bluetoothオーディオプレイヤー」と呼びます。本機はBluetoothオーディオプレイヤーに保存されたオーディオデータを再生することができます。

MEMO

機種によりBluetoothオーディオプレイヤーは、本機でご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。

Bluetoothオーディオモードを選択する

1. 操作パネルの[MENU]ボタンを押して、メインメニュー画面を表示します。
2. [Bluetooth Audio]にタッチしてBluetoothオーディオモードを選択します。

Bluetoothオーディオモードに切り替わります。

Bluetoothオーディオプレイヤーとの接続がすでにペアリングされている場合は、Music機能を選択することができます。

- Bluetoothオーディオプレイヤーとの接続がすでにペアリングされている場合は、アイコンが画面上部に表示されます。



Bluetoothオーディオプレイヤーを設定する

Bluetooth情報の確認とパスキーの設定

Bluetoothインターフェース機能に関するさまざまな情報を確認することができます。

1. にタッチして情報を画面に表示します。
2. Bluetooth情報の確認を終了する場合は、にタッチして前の画面に戻ります。



本機のパスキー設定を変更する場合は、以下の操作を行います。

- 初期設定は"1234"です。
3. パスキーの表示されているボタンにタッチして10キー入力画面を表示します。
 4. 任意の4桁のパスキーを入力し、[決定]にタッチします。

MEMO

Bluetoothオーディオモード設定画面では、[マイク]および[マイク音量]は設定できません。

Bluetoothオーディオプレイヤーを登録する（ペアリング）

最大5台のBluetoothオーディオプレイヤーを登録することができます。

1. 登録するBluetoothオーディオプレイヤーの電源をオンにします。
2. デバイスキーにタッチしてデバイス選択画面を表示します。



3. にタッチしてデバイス探索画面を表示します。





- Bluetoothオーディオプレイヤーを登録するデバイスキーにタッチします。さらに[接続]にタッチして、登録を実行します。
 - Bluetoothオーディオプレイヤーの画面にパスキーの入力画面が表示された場合は、本機に設定したパスキーを入力します。
- 本機のパスキーは、Bluetooth情報画面で設定することができます。
 - 接続したBluetoothオーディオプレイヤーにお気に入りアイコンを設定することができます。選択できるお気に入りアイコンは10種類あります。



ペアリングが完了すると、登録したBluetoothオーディオプレイヤーが現在のデバイスとして設定されます。お気に入りアイコンを選択すると、デバイスリスト画面に戻ります。[Back]にタッチして、Bluetoothオーディオモード画面に戻ります。

MEMO

すでに登録したBluetoothオーディオプレイヤーを再度登録することはできません。登録されたデバイスキーを変更したい場合は、関連付けられたBluetoothオーディオプレイヤーをデバイスキーから一度削除し、別のデバイスキーに登録しなおしてください。

登録したBluetoothオーディオプレイヤーを削除する

- 削除するBluetoothオーディオプレイヤーが関連付けられたデバイスキーの[削除]にタッチします。
確認画面が表示されます。
- [実行]にタッチして、削除を実行します。

Bluetoothオーディオプレイヤーを選択する

現在のBluetoothオーディオプレイヤーを、登録済みの他のデバイスに変更する場合は、以下の操作を行います。

- デバイスキー[]にタッチして、デバイス選択画面を表示します。
 - 現在接続されているBluetoothオーディオプレイヤーのデバイスキーにタッチします。さらに[切断]にタッチして、接続を解除します。
 - 使用したいデバイスキーにタッチします。さらに[接続]にタッチして、現在のデバイスとして選択します。選択したデバイスキーに関連付けられた携帯電話が現在の電話として設定されます。
- 携帯電話の電源がオフの場合は、オンにしてください。
 - 携帯電話にBluetooth接続の確認画面や本機のパスキー入力画面が表示される場合があります。この場合は、画面の指示に従って操作を行います。
- [Back]にタッチして、前の画面に戻ります。

Bluetoothオーディオプレイヤーを操作する

MEMO

環境によって、再生音が割れたり、切替ノイズが生じる場合があります。

音楽を再生する

Bluetoothオーディオプレイヤーとの接続が確立されると、自動的に再生モードに切り替わります。

- 再生が開始しないデバイスについては、[]にタッチしてください。

再生を一時停止する

再生中に[]にタッチします。

再生を再開する

再生を再開する場合は[]にタッチします。

再生が再開されます。

トラックをスキップする(検索)

再生中に[]または[]にタッチします。

タッチした回数分、トラックがスキップされ、再生が開始されます。

再生を停止する

再生中に[]にタッチします。

再生が停止します。トラックの先頭から再生を再開する場合は[]にタッチします。

13. Bluetooth 電話を使う

初めてBluetoothオーディオを利用するときは、本機に登録（ペアリング）する必要があります。「携帯電話を登録する（ペアリング）」（45ページ）

Bluetooth対応携帯電話とペアリングされている場合、本機で以下の操作が行えます。

- ・車のスピーカーで着信音を聞く
- ・着信に応答する
- ・10キー入力画面を使用して電話をかける
- ・選択した電話のアドレス帳を使用して電話をかける
- ・発信/着信履歴を使用して電話をかける

MEMO

- ・携帯電話の機種によっては、本機にアドレス帳を転送することはできません。
- ・アドレス帳の転送には時間がかかる場合があります。データ転送中は発信が行えません。

Bluetooth電話モードを選択する

1. 操作パネルの[MENU]ボタンを押して、メインメニュー画面を表示します。
 2. [電話]にタッチしてBluetooth電話モードを選択します。
- 電話画面が表示されます。

* 接続されているBluetooth対応携帯電話がない場合は、[]アイコンが画面上部に表示されます。



* Bluetooth対応携帯電話とペアリングされている場合は、[]アイコンと信号レベルが画面上部に表示されます。



Bluetooth電話を設定する

Bluetooth情報の確認とパスキーの設定

Bluetoothインターフェース機能に関するさまざまな情報を確認することができます。

1. []にタッチして情報を画面に表示します。
2. 必要な設定を行います。詳しくは、後述の説明をご覧ください。
3. Bluetooth情報の確認を終了する場合は、[]にタッチして前の画面に戻ります。

本機のパスキーを変更する場合は、以下の操作を行います。

1. パスキーの表示されているボタンにタッチして10キー入力画面を表示します。
 - ・初期設定は"1234"です。
2. 任意の4桁のパスキーを入力し、[決定]にタッチします。



自動接続設定

接続が切断されたり、システムが再起動した場合、本機は自動的に電話への再接続を実行します。

- ・初期設定は「Off」です。自動接続項目のOn/Offを切り替える場合は、[On]または[Off]にタッチします。

自動応答設定

着信の5秒後に自動応答を行うことができます。

- ・初期設定は「Off」です。自動応答設定項目のON/OFFを切り替える場合は、[On]または[Off]にタッチします。

マイク選択

MEMO

- ・本機では外部マイクをご使用になれません。
- ・初期設定は「内部」です。「外部」に切り替ええると音声本体内のマイクが使用できなくなりますので、[外部]へは切り替えしないで下さい。

マイクゲインの設定

マイクの入力レベルを16段階で調整することができます。

- 初期設定は「8」です。
- [マイク音量]のレベルにタッチして、入力レベルを調整します。

MEMO

マイクの入力レベルは周囲環境の影響を受けることがあります。通話相手の受話に問題がある場合は入力レベルを調整してください。

携帯電話を登録する（ペアリング）

最大5台の携帯電話を登録することができます。登録方法は、「Bluetoothオーディオプレイヤーを登録する（ペアリング）」（42ページ）記載の登録方法と同様です。

1. 登録する携帯電話の電源をオンにします。
2. デバイスキー[

3. [



4. 登録する携帯電話のキーにタッチします。さらに[接続]にタッチして、登録を実行します。
- すでに他の携帯電話が登録されているキーには登録できません。登録されていない携帯電話のキーを選択してください。

5. 携帯電話の画面にパスキーの入力画面が表示された場合は、本機に設定したパスキーを入力します。

- 本機のパスキーは、電話設定画面から表示するBluetooth情報画面で設定することができます。
- 接続した携帯電話にお気に入りアイコンを設定することができます。選択できるお気に入りアイコンは10種類あります。

ペアリングが完了すると、登録した携帯電話が現在の電話として設定され、電話画面に戻ります。

MEMO

すでに登録した携帯電話を再度登録することはできません。登録された携帯電話のキーを変更したい場合は、携帯電話のキーを一度削除し、別の携帯電話を登録しなおしてください。

登録した携帯電話を削除する

1. 削除する携帯電話が関連付けられたセルラーキーの[削除]にタッチします。確認画面が表示されます。
2. [OK]にタッチして、削除を実行します。

携帯電話を選択する

現在の携帯電話を、登録済みの他のデバイスに変更する場合は、以下の操作を行います。

1. デバイスキー  にタッチして、デバイス選択画面を表示します。
 2. 現在接続されている携帯電話のキーにタッチします。さらに[切断]にタッチして、接続を解除します。
 3. 使用したい携帯電話のキーにタッチします。さらに[接続]にタッチして、現在のデバイスとして選択します。選択した携帯電話のキーに関連付けられた携帯電話が現在の電話として設定されます。
- 携帯電話の電源がオフの場合は、オンにしてください。
 - 携帯電話にBluetooth接続の確認画面や本機のパスキー入力画面が表示される場合があります。この場合は、画面の指示に従って操作を行います。
4. [Back]にタッチして、前の画面に戻ります。

アドレス帳データを取得する

携帯電話のアドレス帳データを取得して、本機のアドレス帳機能を使用して発信ができます。

1. 現在の携帯電話上で、アドレス帳の転送操作を行います。

詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

MEMO

- 携帯電話（PBAP機能付）によっては、本機側からアドレス帳を読み込みます。
- 携帯電話側からのアドレス帳転送（OPP）は、携帯電話の取り扱い説明書に従って行って下さい。
- 携帯電話によっては、アドレス帳転送ができません。
- 一部の携帯電話は、ハンズフリーモードが設定されている場合、またはすでにBluetoothモードでアドレス帳が登録されている場合に、本機にアドレス帳を転送することができません。このような場合、アドレス帳の転送操作の前に、携帯電話の設定を変更してください。
- 一部の携帯電話は、自動的にアドレス帳の転送を行います。

電話を操作する

10キー入力画面を使用して電話をかける

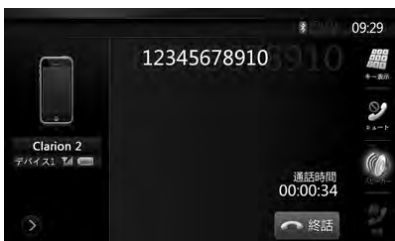
⚠ 注意

走行中は、「電話をかける」ことは避けてください。必ず、車を安全な場所に停車してから行って下さい。

1. [番号入力]にタッチして、10キー入力画面を表示します。
2. 表示された10キー入力画面を使用して電話番号を入力します。



3. [発信]にタッチして、入力した番号で発信します。
- 発信中は、以下の電話割り込み画面が表示されません。



- ・ハンズフリーモード（プライベートモード）を解除し、携帯電話で通話する場合は[]にタッチします。ハンズフリーモードに戻る場合は、もう一度[]にタッチします。
- ・マイクに消音を設定する場合は[]にタッチします。これにより、相手の声は聞こえても、相手はこちらが聞こえないようにできます。
- ・現在の通話を保留する場合は[]にタッチします。これにより、他の着信には応答することができます。前の通話に戻る場合は、もう一度タッチします。

4. 通話後、[終話]にタッチして電話を切ります。

MEMO

一部の携帯電話では、プライベートモードに移行するときに、電話割り込み画面が閉じられ、本機との接続が切断される場合があります。

アドレス帳を使用して電話をかける

携帯電話から取得したアドレス帳を使用して、本機から発信することができます。

MEMO

- ・この機能を使用する前に、携帯電話からアドレス帳を転送してください。
- ・携帯電話のアドレス帳に電話番号が登録されている項目のみ、本機のアドレス帳に表示されます。

1. [電話帳]にタッチして、アドレス帳画面を表示します。
2. ダイヤルしたい相手の名前にタッチします。
 - ・リストをスクロールする場合は、リストを上下にドラッグ（タッチしたままスライド）してください。
3. [発信]にタッチして、指定した番号へ発信します。

電話割り込み画面が表示され、発信が開始されます。

 - ・通話後、[終話]にタッチして電話を切ります。

履歴を使用して電話をかける

本機には、発信済み/着信済み通話の履歴がメモリに保存されます。この履歴を確認し、本機から電話をかけるために使用します。

1. [発信履歴]にタッチして、履歴リスト画面を表示します。
 - ・発信履歴、不在着信履歴、着信履歴の別に電話番号が保存されています。
 - ・リストをスクロールする場合は、リストを上下にドラッグ（タッチしたままスライド）してください。
2. 発信に利用したい履歴項目にタッチします。
3. [発信]にタッチして、指定した番号へ発信します。

電話割り込み画面が表示され、発信が開始されます。

 - ・通話後、[終話]にタッチして電話を切ります。

着信に応答する

着信時、以下の電話割り込み画面が表示されます。



本機で着信に応答する場合は、以下の操作を行います。

1. [受話]にタッチして応答します。
2. 通話後、[終話]にタッチして電話を切ります。

MEMO

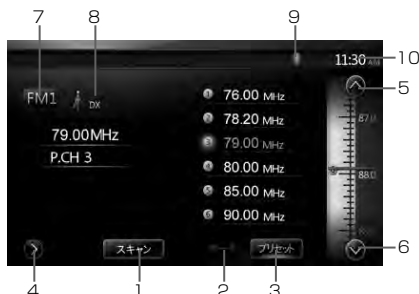
- ・着信している時に[PWR/VOL]ノブを回すと着信音のボリュームが調整できます。
- ・着信時のみボリューム調整が可能です。また、調整した着信音量は次回の着信時にも保持されます。

14. ラジオを聴く

ラジオを聴く

1. メインメニュー画面の[FM/AM]にタッチします。
ラジオモード画面が表示されます。
2. [FM1/2/3/AM]にタッチして、またはリモコンの[Band]を押して、ラジオバンドを選択します。タッチするたびに、ラジオ受信バンドが次のように変更されます：

FM1 → FM2 → FM3 → AM → FM1…



- 1 - プリセットスキャンボタン
- 2 - ダイレクトボタン
- 3 - プリセットリストボタン
- 4 - 周波数表示
- 5 - UPボタン
- 6 - Downボタン
- 7 - バンド表示
- 8 - LOC/DX表示
- 9 - Bluetooth表示
- 10 - 時刻表示

シーク選局を行う

1. [FM1/2/3/AM]にタッチして、ラジオバンド（FMまたはAM）を選択します。
2. [サーチ]にタッチした後、大きな周波数表示部分を上下にドラッグ（タッチしたままスライド）して、次の放送局を検索します。
 - ・上へドラッグ（タッチしたままスライド）すると、現在の周波数よりも高い周波数の放送局が検索されます。
 - ・下へドラッグ（タッチしたままスライド）すると、現在の周波数よりも低い周波数の放送局が検索されます。

ステップ選局を行う

1. [FM1/2/3/AM]にタッチして、ラジオバンド（FMまたはAM）を選択します。
2. 周波数パネルの[▲]または[▼]にタッチして、上方

向または下方へ1ステップごとに選局を行います。

プリセット選局を行う

1. [FM1/2/3/AM]にタッチして、ラジオバンド（FMまたはAM）を選択します。
2. [プリセット]にタッチした後、プリセットリストからプリセット局（1から6）にタッチします。

手動でメモリーする

1. [FM1/2/3/AM]にタッチして、またはリモコンの[Band]を押して、保存したいラジオバンドを選択します。
2. シーク選局/ステップ選局/プリセット選局を使用して、保存したい放送局を選局します。
3. 保存したいプリセットボタンを、3秒間タッチし続けます。

自動保存を行う

自動保存は、自動的に検索された6つの放送局を順に保存する機能です。受信可能な放送局が6局以下の場合は、前回保存された放送局が残ります。

1. [FM1/2/3/AM]にタッチして、ラジオバンド（FMまたはAM）を選択します。
2. [開始]にタッチした後、[開始]にタッチして、自動保存を開始します。

ピープ音が鳴り、よく受信できる放送局がプリセットリストに保存されます。



プリセッスキャンを行う

プリセッスキャンは、プリセットメモリーに保存された放送局を順に受信する機能です。メモリーに保存された放送局を確認しながら探す場合に役立ちます。

1. **[FM1/2/3/AM]**にタッチして、ラジオバンド（FMまたはAM）を選択します。
2. **[スキャン]**にタッチして、プリセッスキャンを開始します。

本機は各放送局を順に10秒ずつ受信します。保存された放送局が2秒間受信できない場合は、次の放送局を受信します。

3. 探している放送局を受信した場合にもう一度**[スキャン]**にタッチしてプリセッスキャンを解除すると、そのまま受信を継続することができます。

15. AUX 1 / AUX 2を使う

ゲーム、ビデオカメラ、iPod/iPhoneなどの外部機器を、本機の前面または背面のAUX 1/AUX 2入力端子に接続することができます。

AUX IN / AV INモードに切り替える

- モードを切り替える場合は、メインメニュー画面の[AUX 1]または[AUX 2]をタッチします。メインメニューのAUX 1またはAUX 2をタッチすると、AUX IN/AV INモードに切り替わります。外部機器の映像と音声が出ます。ただし、外部機器がオーディオだけ、または、走行中の場合は、下記の画面が表示されます。
- メインメニュー画面に戻る場合は、操作パネルの[Menu]ボタンを押します。
- AUX 1またはAUX 2入力端子に接続された外部機器を本機から操作することはできません。
- iPhone/iPodを別売のCCA-750-500ケーブルで接続している場合にはAUX2は使用できません。



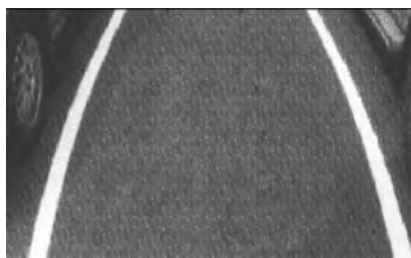
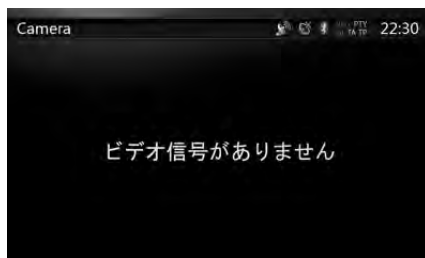
16. カメラを使う

カメラモードに切り替える

モードを切り替える場合は、メインメニュー画面の[カメラ]をタッチします。

液晶画面に外部カメラのビデオ映像が表示されます。有効なカメラが本機に接続されていない場合は、画面上に“ビデオ信号がありません”と表示されます。

- メインメニュー画面に戻る場合は、操作パネルの[Menu]ボタンを押します。



MEMO

- バック信号線が車両に正しく接続されている場合、車両が後進した際に、本機は自動的にカメラモードに切り替わります。
- 本機が起動直後などのときには、画面切り替わりに時間がかかることがあります。

17. リアモニターを使う

後部座席にリアモニター（別売）が取り付けられ、リアモニターAV出力が接続されている場合、後部座席の同乗者は、フロントモニターの映像とは別に、DVD/iPodビデオ/AUX1/AUX2ビデオを視聴することができます。

MEMO

USB Videoはリアモニターではご視聴になれません。リアモニターでワンセグTVを視聴するときには2-Zone Offを選択してください。



1. リアモニターのメニューを表示する場合は、このボタンをタッチします。
2. フロントモニターのメニューに戻る場合は、このボタンをタッチします。

リアモニターの操作

本機では、フロントモニターとリアモニターで別々の映像を同時に再生することができます。たとえば、後部座席でDVDを視聴しながら、前席ではFM/AMコンソールを画面に表示することができます（フロントモニターではDVDビデオを選択することはできません）。

リアモニターDVD画面



- 1 - [戻る]: 次メニューボタン

このボタンをタッチすると、隠れているボタンが表示されます。

- 2 - [前]: 前のチャプター

- 3 - [再生/ポーズ]: プレイ/ポーズ
- 4 - [次]: 次のチャプター
- 5 - 再生経過時間
- 6 - [トップメニュー]: トップメニューボタン
- 7 - [フロント/リア]: フロント/リア切替ボタン

リアモニターの画面をフロントモニターに切り替える場合は、[フロント/リア]にタッチします。

フロントモニターの画面をリアモニターの画面に切り替える場合は、[フロント/リア]にタッチします。



- 8 - [リピート]: リピート再生切替ボタン

タイトル/チャプターをリピート再生する場合に使用します。

チャプターをリピート再生の場合は、一度タッチします。タイトルをリピート再生の場合は、もう一度タッチします。リピート再生を終了する場合は、さらにもう一度タッチします。画面左上の情報ウィンドウには、リピート再生の状態をあらわす記号が表示されます。

- 9 - [音声]: 音声切替ボタン
- 10 - [字幕]: 字幕切替ボタン
- 11 - [情報]: 情報ボタン
- 12 - [サーチ]: チャプター/タイトルダイレクト検索ボタン

DVDリアモニターコントロール情報モード



前の画面に戻る場合は、[Back]タッチします。

DVD リアモニターコントロールダイレクトモード



MEMO

詳しくは、フロントモニターのDVDビデオに関する記載をご覧ください。

リアAUX 1画面



リアAUX 2画面



リアiPodビデオ画面iPodビデオ リアモニターコントロールモード



- 1 - [◀]: 前のファイル
- 2 - [▶/⏸]: プレイ/ポーズ
- 3 - [▶]: 次のファイル
- 4 - 再生経過時間
- 5 - [メニュー]メニュー

iPodビデオをリアモニター画面に表示する場合、タッチします。

- 6 - [リピート]リピート再生切替ボタン

フロントモニターのiPod機能と同じ。

- 7 - [◀]/[▶]: フロント/リア切替ボタン

リアモニターの画面をフロントモニターに切り替える場合は、[◀]/[▶]にタッチします。

フロントモニターの画面をリアモニターの画面に切り替える場合は、[◀]/[▶]にタッチします。

iPodビデオ リアモニターID3モード



MEMO

- ・フロントモニターで選択されている場合、リアモニターでは選択できません。
- ・リアモニターで選択されている場合、フロントモニターでは選択できません。

[◀]/[▶]にタッチしてフロントモニターメニューを表示することができますが、リアモニターの再生は継続されます。

- ・リアモニターで音声とビデオ映像がずれて再生されるときは、iPodビデオ再生中に[設定]をタッチし[iPod]を選び、[テレビ信号]を[NTSC]に設定してください。

18. その他の設定する

メインメニュー画面で[設定]にタッチすると、設定画面が表示されます。

全般設定メニュー

このメニューには、時計、AM/PM、24時間表示、操作音、Bluetooth、壁紙があります。



時計:

時刻を設定します

AM/PM:

現在の時刻表示モードが12時間モードの場合、AM または PM を設定します。

24時間表示:

時刻表示モードを設定します。

操作音:

ピープ音のOn/Offを設定します。

Bluetooth:

Bluetooth使用のOn/Offを設定します。

壁紙:

壁紙を選択します。



お好みの画像を壁紙にできます。画像の入ったUSBを接続します。[取り込む]をタッチします。設定したいデータをタッチし[決定]をタッチします。設定できる画像は、JPG形式のみ 画像サイズ5MB以下になります。



Auxin 入力感度:

AUX入力切替 (低、中、高)

ディマー:

自動、昼、夜の3つの選択肢があります。

電話音声出力:

左と右の2つの選択肢があります。左が設定されている場合、電話が着信した際に左スピーカーで電話を聞くことができます。

カメラ信号:

映像方式をNTSC、PALから選ぶことができます。通常は、初期値のNTSCでご使用ください。

盗難防止:

盗難防止コードを設定します。詳しくは、「盗難防止用の暗証番号を設定する」(55ページ)をご覧ください。

バージョン:

ソフトウェアバージョン情報を表示します。

ビデオ設定メニュー

このメニューには、ワイドスクリーン、明るさがあります。



ワイドスクリーン:

DVD ワイドスクリーンモードのOn/Offを設定します。

明るさ:

明るさを0~20の間で設定します。

オーディオ設定メニュー

このメニューには、Balance、Fader、Select EQ、Sub Woofer Ctrl、Sub Woofer Phase、High Pass Filter、Low Pass Filter、Amp Cancel、Magna Bass EXがあります。



Balance:

左右のスピーカーの音量バランスをL9～R9の間で設定します。

Fader:

フロント/リアのスピーカーの音量バランスをL9～R9の間で設定します。

Select EQ:

イコライザーのモードをBass Boost、Impact、Excite、Custom、Offから選択します。

Sub Woofer Ctrl:

サブウーファースのゲインを0～14の間で設定します。

Sub Woofer Phase:

サブウーファースの位相としてnormalまたはreverseを選択します。

High Pass Filter:

ハイパスフィルターの周波数をthrough/55Hz/85Hz/120Hzから選択します。

Low Pass Filter:

ローパスフィルターの周波数をthrough/62Hz/95Hz/135Hzから選択します。

Amp Cancel:

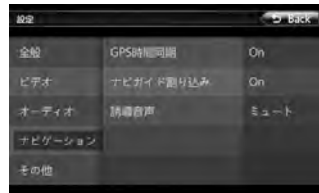
アンプのオーディオ出力のOn/Offを設定します。

Magna Bass EX:

ラウドネスのOn/Offを設定します。

ナビゲーション設定メニュー

このメニューには、GPS時間同期、誘導音声があります。



GPS 時間同期:

システムの時刻設定をGPS時刻と同期させるかどうかを設定します。

誘導音声:

ナビゲーションの音声案内をするかしないかをOn/ミュート/Offで設定します。

ナビガイド割り込み:

Off/On/ポップアップの3つの選択肢があります。

Off:

この機能をオフにします。

On:

誘導案内地点でナビゲーション画面がAV画面に優先して表示されます。

ポップアップ:

誘導地点でAV画面上にポップアップ表示されます。

案内情報表示について

ルート案内中に、画面上部に次に案内する施設の名称、曲がる方向などを表示することができます。

1. ルート案内中に、AV画面の[]をタッチします。



2. 誘導案内地点になると画面上部に案内情報を表示できます。案内情報表示をやめるときは、[]をタッチします。



MEMO

- ・ナビゲーションでルート案内していないときは表示できません。
- ・ルート案内中ならば、ナビゲーション設定メニューのナビガイド割り込みの設定にかかわらず表示することができます。

その他メニュー

このメニューには、パレンタルレベルパスワード、パレンタルレベルコントロール、DVD音声、DVD字幕、言語切替、盗難防止イルミ、タッチパネル調整、出荷状態に戻すがあります。



パレンタルレベルパスワード:

DVDのパレンタルレベル設定のためのパスワードを設定します。

パレンタルレベルコントロール:

視聴年齢制限レベルを設定します。レベルは、Kid Safe/G/PG/PG- 13/PG-R/R/NC- 17/Adultから選択します。

DVD音声:

DVDの音声言語を設定します。

DVD字幕:

DVDの字幕言語を設定します。

言語切替:

操作メニューの言語を、日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）から選ぶことができます。

盗難防止イルミ:

エンジンがOFFのときにパネル内のランプを点滅させて、盗難を抑制します。この機能を使用するかOn/Offで設定します。

タッチパネル調整:

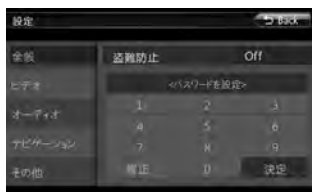
タッチパネルの座標位置の再調整を行います。本機は、正しく調整されていますので通常は調整は不要です。

出荷状態に戻す:

初期設定に戻すかどうかを選択します。

盗難防止用の暗証番号を設定する

1. 本機のロックが解除されている場合、2秒間以上[全般]をタッチし続けると、盗難防止設定画面が表示されます。この画面で、盗難防止の暗証番号を変更することができます。[実行]をタッチすると、10キー入力画面が表示されます。新しい番号を2度入力すると、暗証番号を設定され、セキュリティ機能が働きます。



[盗難防止]が"On"の場合、本機を車両から取り外し、または車両のバッテリーの取り外し後に電源を入れた際に、正しい暗証番号を入力する必要があります。不正な入力が3回行われると、本機はロックされます。

2. 本機が盗難防止機能がOnの場合、2秒間以上[全般]をタッチし続けると、盗難防止設定画面が表示されます。表示される10キー入力画面に正しい暗証番号を入力して、ロックを解除します。



MEMO

設定した盗難防止の暗証番号は忘れないように、メモを取るなどして大切に保管しておいてください。

盗難防止用暗証番号を忘れてしまったら

盗難防止用暗証番号を忘れてしまったときは、「暗証番号照会申込書」に必要事項を記入して、弊社お客様相談室宛に郵送してください。

「暗証番号照会申込書」は、弊社ホームページ (<http://www.clarion.com>) よりダウンロードしてプリントアウトするか、またはお客様相談室に請求してください。

19. モニターオフについて

操作パネルの[Menu]ボタンを3秒以上長押しすると、液晶画面がオフになります。画面上をタッチすると、液晶画面が再びオンになります。

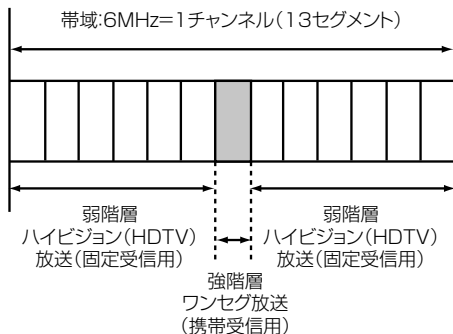
20. テレビを観る

地上デジタル放送とは、地上波のUHF帯を使用したテレビ放送です。高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは、順次拡大されます。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

本機では、ワンセグの地上デジタル放送をお楽しみいただけます。

ワンセグについて

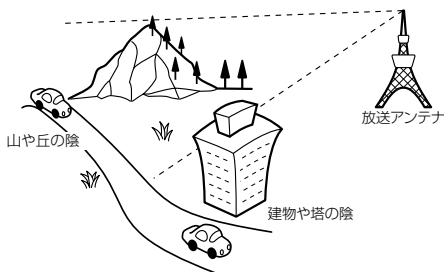
地上デジタル放送は UHF 帯域の電波を使っており、6MHz を 1 つのチャンネルとして割り当てられています。これを 13 のセグメントに分割して、画質により携帯受信向けの簡易動画放送（強階層）、固定受信向けの HDTV 放送（弱階層）に分類しています。このうちのモバイル端末（携帯電話など）の強階層に割り当てられている「1 つのセグメント」を使って放送を行うことから「ワンセグ放送」と呼ばれています。



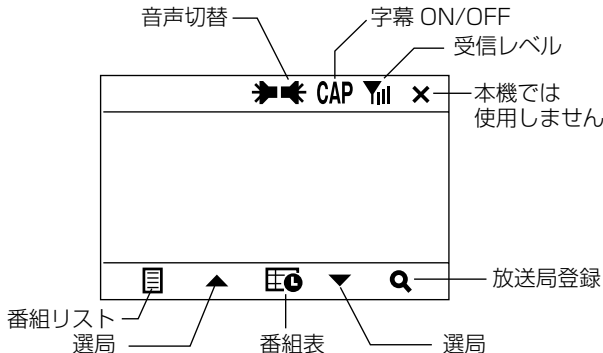
テレビ放送の受信について

テレビをご覧になるにあたって、以下のような現象が起こることがあります。

- ワンセグ放送は、受信エリアが限定されます。受信エリア内でも受信障害が発生する場所では受信できない場合や、映像の動きが固まったように見える場合があります。
- 放送局によっては、ワンセグ放送を行っていないところもあります。そのような放送局では受信しても映像が映りません。
- 車の移動によって、建物や山などの障害物に影響されて電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。
- 放送エリアから離れたと、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。
- 電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたりする場合があります。



ワンセグメニュー画面



⚠ 警告

- 運転者がテレビを観るときは、必ず安全な場所に停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。

放送局を受信する

1. メインメニュー画面の「ワンセグ」にタッチします。
2.  にタッチします。
3. スキャン画面から「自動検索」をタッチします。受信できる放送局を探して、本機に自動登録します。
自動登録が終了するまで、しばらくお待ちください。自動登録が終了すると、テレビ画面に切り替わります。

MEMO

- 地上デジタル放送受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがあります。故障ではありません。また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。
- スキャン画面から「チャンネル選択」を選ぶとリストから特定のひとつのチャンネルを選局します。通常は、「自動検索」をご使用ください。

選局する

選局する

1.   をタッチしてチャンネルを切り替えます。
リストから選局する
1.  をタッチします。
2. リストから見たいチャンネルをタッチします。
3.  にタッチするとテレビ画面を表示します。

番組表を見る

1. 見たいチャンネルを受信して、 をタッチします。
2. 情報画面から「番組表」をタッチします。
番組表のリストを表示します。見たいリストにタッチし  をタッチすると、詳細情報が表示されます。
- 詳細情報は   をタッチするとスクロールできます。
-  にタッチする番組表リストに戻ります。

ワンセグ放送の設定をする

二ヶ国音声を選ぶ

  をタッチすることで二ヶ国音声などがある番組で音声を切り替えます。

 （左向き） 主音声

 （右向き） 副音声

  （右左両方） 主/副音声

MEMO

音声は放送している番組に依存します。

字幕を表示する

1.  をタッチします。
字幕を消すときは、 をタッチして表示を消します。

MEMO

字幕は放送している番組に依存します。

情報設定をする

設定する

1. ワンセグ画面から  をタッチします。
2. 「設定」をタッチして  をタッチします。
設定するタブにタッチします。  にタッチすると設定が終了します。

言語	ワンセグのメニュー表示を日本語、英語から選ぶことができます。
明るさ	モニターの明るさを調整できます。
初期化	ワンセグチューナーの放送局などを初期化します

システム情報

1. ワンセグ画面から  をタッチします。
2. 「システム情報」をタッチして  をタッチします。
ワンセグチューナーのシステム情報を表示します。
 にタッチするとメニューに戻ります。

スキャン

遠方へのお出かけなどで、放送局エリアが異なるときに受信できる放送局を登録し直します。

1. ワンセグ画面から  をタッチします。
2. 「スキャン」をタッチして  をタッチします。

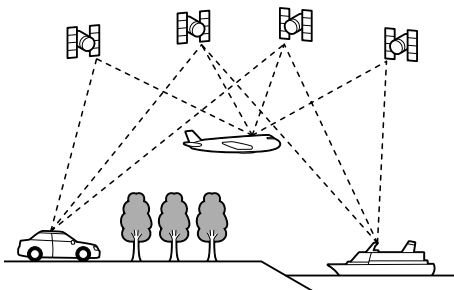
MEMO

- 地上デジタル放送受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがあります。故障ではありません。また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。
- スキャン画面から「チャンネル選択」を選ぶとリストから特定のひとつのチャンネルを選局します。通常は、「自動検索」でご使用ください。

21. ナビゲーションのしくみ

GPSによる測位

GPS衛星（人工衛星）から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムがGPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）です。

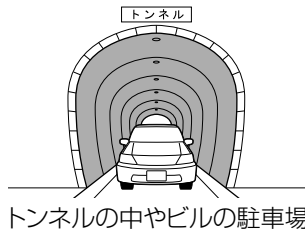


誤差について

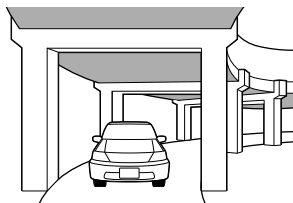
次のような状況のときは、誤差が大きくなることがあります。

GPS測位不可による誤差

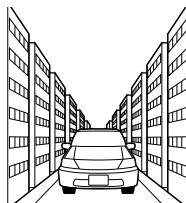
- 次のような場所にいるときは、GPS衛星の電波がさえぎられて受信できないため、GPSによる測位ができないことがあります。



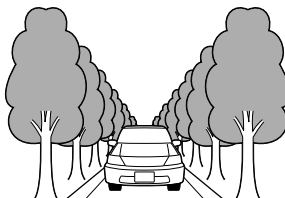
トンネルの中やビルの駐車場



2層構造の高速道路の下



高層ビルの群集地帯

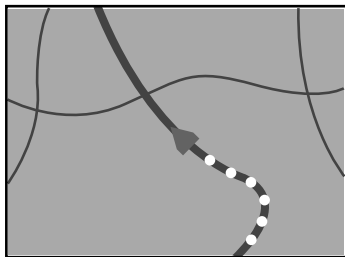


密集した樹木の間

マップマッチング

GPSによる測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。

マップマッチングしている場合



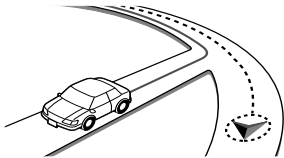
- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
 - ※ 車載のテレビで56チャンネル（UHF）を受信している。
 - ※ GPSアンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。

GPS衛星自体による誤差

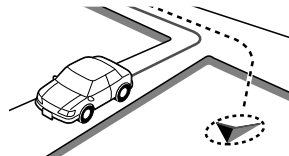
- GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- 捕捉（受信）できる衛星の数が少ないときは、2次元測位となり、誤差が大きくなります。

その他の誤差について

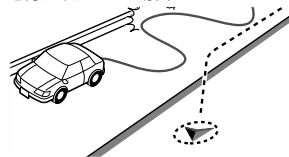
- 角度の小さなY字路を走った場合。



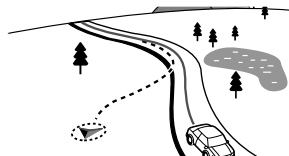
- 直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。



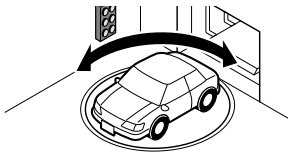
- 蛇行運転をした場合。



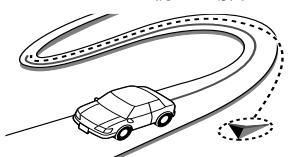
- 勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。



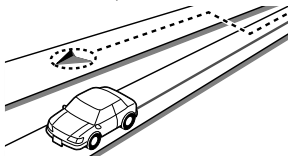
- 駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。



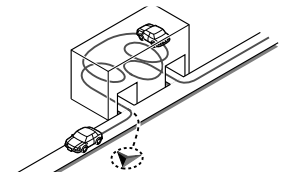
- ヘアピンカーブが続いた場合。



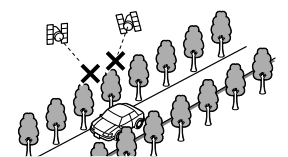
- 道路が近接している場合（有料道路と側道など）。



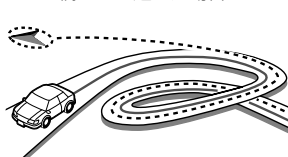
- 立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



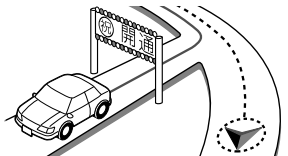
- GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合。



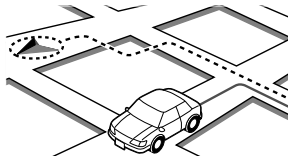
- ループ橋などを通った場合。



- 地図情報にはない新設道路を走った場合。



- 基盤の目状の道路を走った場合。



- 工場などの施設内の道路を移動中、施設に隣接する道路に近づいた場合。



22. 故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

共通

現象	原因	処置
電源が入らない（音が出ない）。	ヒューズが切れている。	入っていたのと同じ容量のヒューズと交換してください。再度切れる場合は、お買い求めの販売店または弊社修理窓口にご相談ください。
	配線が不完全。	お買い求めの販売店または弊社修理窓口にご相談ください。
ボタンを押しても動作しない。またはディスプレイが正確に表示されない。	ノイズなどが原因で、マイコンが誤動作している。	[RESET]ボタンを細い棒などで押してください。 注意： [RESET]ボタンを押すと、電源がオフになります。 * [RESET]ボタンを押すと、放送局の周波数、タイトルなどが消去されます。
リモコンが動作しない。	本機のリモコン受光部が直射日光にさらされている。	直射日光の下ではリモコンの操作が適切に行えない場合があります。
	リモコンの電池が故障しているか、残量がない。	リモコンの電池を確認してください。

DVD

現象	原因	処置
ディスクが入らない。	本機の中にディスクが入っている。	すでに入っているディスクを取り出して、新しいディスクを入れてください。
	ディスク挿入口に異物が入っている。	異物を取り出すか、お買い求めの販売店または弊社修理窓口にご相談ください。
音とびする。 ノイズなどが入る。	ディスクが汚れている。	ディスクをやわらかい布でふいてください。
	ディスクに大きい傷やソリがある。	ディスクを傷のないものに交換してください。
電源を入れた直後の音質が悪い。	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴が付くことがあります。	電源を入れた状態にして1時間乾燥させてください。
ビデオ映像が表示されない。	パーキングブレーキがかかっている。	パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。
"PARENTAL VIOLATION"と表示されてディスクが再生できない。（表示するメッセージは、ディスクにより異なります。）	設定されたパレンタルレベルにより視聴制限がかかっている。	視聴制限を解除してください。またはレベルを変更してください。 「パレンタルレベルのレベルを設定する」（21ページ）をご覧ください。

USB

現象	原因	処置
USBデバイスが挿入できない。	USBデバイスの挿入方向が間違っている。	USBデバイスの向きを変えてもう一度挿入してください。
	USBデバイスのコネクタが破損している。	新しいUSBデバイスと交換してください。
USBデバイスが認識されない。	USBデバイスが破損している。	USBデバイスを抜き差ししてください。それでも認識しない場合は、新しいUSBデバイスと交換してください。
	USBデバイスのコネクタの接続が悪い。	
音が出ない。ファイルリストにファイルが表示されない。	USBデバイスにMP3/WMA/AACファイルが保存されていない。	USBデバイスにMP3/WMA/AACファイルを正しく書き込んでください。
音とびする。 ノイズなどが入る。	MP3/WMA/AACファイルが正しくエンコードされていない。	正しくエンコードされたMP3/WMA/AACファイルをご使用ください。
iPod/iPhoneイメージのビデオが乱れる。	iPod/iPhoneのTV信号が正しく設定されていない。	iPod/iPhoneのTV信号をNTSCに設定してください。

Bluetooth

現象	原因	処置
ペアリングができない。	デバイスが本機に必要なプロファイルをサポートしていない。	他のデバイスを接続してください。
	デバイスのBluetooth機能が有効になっていない。	デバイスの取扱説明書に記載された手順でBluetooth機能を有効にしてください。
Bluetooth対応デバイス接続後に音質が悪くなった。	マイク選択が正しく設定されていない。	マイク選択を「内蔵」に設定してください。「マイク選択」(44ページ)をご覧ください。
	Bluetooth通信の状態が悪い。	デバイスを本機の近くに移動するか、デバイスと本機間の障害物を取り除いてください。

TV/VTR

現象	原因	処置
映像が出ない。	パーキングブレーキがかかっていない。	パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。
画面が暗い。	明るさ調整が不十分。	明るさを適切に調整してください。
	使用状況が悪い。	車内温度が0℃以下になっている場合が考えられます。車内温度を適温（25℃前後）にして確認してください。
	車両のライトが点灯している。	夜間は、画面を暗くして、眩しさを防いでいます。（昼間でも、車両のライトを点灯すると、画面は暗くなります）
カメラを接続すると、映像が乱れる。	不適切なNTSC/PALが設定されている。	カメラに適したPAL/NTSC設定を行ってください。
画面に赤、緑、青の点がある。	-----	これは故障ではありません。液晶パネル特有の現象です。（液晶パネルは非常に精密度の高い技術で製造されているため、有効画素は99.99%以上です。しかし、0.01以下の画素欠落、常時点灯があることをご了承ください。）

ナビゲーション

エラー表示	原因	対処方法
GPS受信の表示がでない。	アンテナケーブルが接続されていない。	アンテナケーブルを接続してください。（取付説明書参照）
	障害物などにより、GPS衛星の電波を受信できない。	障害物などがなくなれば受信できます。
	受信可能なGPS衛星が少ない。	衛星の配置が悪く、測位できない場合もあります。
	フェリーなどで大幅に移動した。	走行することにより表示されるようになります。
メニュー画面が表示されません。	走行中は、安全のため操作を禁止している項目のボタンは表示しない。	車を完全に停車させてください。
地図画面が乱れる。	電氣的ノイズを発生する電装品（以下）を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの ……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの ……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。
電源投入直後、画面が見づらい。	気温が低いときは、液晶バックライトの特性上、輝度が低い場合がある。	バックライトが温まれば解消されます。
音声案内が出ない。	誘導音声 が、「OFF」に設定されている。	誘導音声の設定を「ON」にしてください。（54ページ）

23. エラー表示について

障害が発生したときは、以下のようなエラーが表示されます。

対処法に従って障害を取り除いてください。

DVD

エラー表示	原因	対処方法
ディスクが読めません	ディスクに傷などがあり、再生できない。	傷やソリのないディスクと交換してください。
	ディスクを裏返しに入れ、再生できない。	ディスクをイジェクトし、正しく入れなおしてください。
リージョンコードが一致しないため、このDVDは再生できません	リージョン番号エラー	本機で再生できるリージョンコード2またはALLのディスクを入れてください。

上記以外のエラーが表示された場合は、[RESET]ボタンを押してください。それでも問題が解決しない場合は、本機の電源を切り、お買い求めの販売店または弊社修理窓口にご相談ください。

* [RESET]ボタンを押すと、メモリーされていた放送局の周波数、などが消去されます。

24. 製品を廃棄・譲渡・転売するときは

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するときのご注意について説明しています。

ナビゲーション内のデータ消去について

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意のうえ、お客様自身の適切な管理のもとにすべてのデータを消去していただきたく、お願い申し上げます。

お客様のプライバシー保護のために…

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

データを消去（初期化）する

本機に保存されたデータをすべて消去（初期化）します。

1. 本機前面の[リセット]ボタンを押してください。

本機が再起動し初期化されます。

MEMO

メインメニューから[設定]をタッチし、[その他]をタッチし項目から[出荷状態に戻す]の設定をおこなうと工場出荷状態に戻ります。

25. 保証書とアフターサービス

■ 保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■ 保証期間

保証書に記載の期間をご確認ください。

■ 万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。ただし、脱着にともなう工賃は、お客様のご負担となります。

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■ 保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

■ その他

アフターサービスの詳細、その他ご不明な点は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口、あるいはお客様相談室へご相談ください。

26.仕様

FMチューナー

受信周波数：76 MHz ～ 90 MHz

実用感度：8 dB μ V

AMチューナー

受信周波数：522 kHz ～ 1629 kHz

実用感度：30 dB μ V

DVDプレイヤー

CDDA対応DVDシステム

DVDビデオ、CD

周波数特性：20 Hz to 20 kHz

SN比：80 dB A (Line Out)

高調波ひずみ率：0.05%

オーディオ/ビデオ入力

オーディオ入力電圧： ≤ 2 Vrms

ビデオ入力電圧：1.0 Vp-p@75 Ω

オーディオ入力感度 (2.0V出力時)

High : 325mVrms

Mid : 650mVrms

Low : 1.3Vrms

オーディオ/ビデオ出力

ビデオ出力電圧：1.0Vp-p @75 Ω

モニター部

画面サイズ：6.2型 ワイドタイプ

画素数：1,152,000

解像度：800 x 480 x 3 (RGB)

Bluetooth

規格：Bluetooth Ver 2.1+EDR

プロファイル：

HFP1.5 (Hands Free Profile)

HSP1.0 (Headset Profile)

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

AVRCP1.0, 1.3, 1.4 (AV Remote Control Profile)

OPP1.0 Server/Client (Vcard 2.1) (Object Push Profile)

PBAP1.0 (Phone Book Access Profile)

電波強度クラス：2

MP3

ビットレート：32 kbps ～ 320 kbps

サンプリングレート：32kHz、44.1kHz、48kHz

WMA

ビットレート：64 kbps ～ 192 kbps

サンプリングレート：32kHz、44.1kHz、48kHz

USB

規格：USB 1.1/2.0 (FS)

再生可能オーディオフォーマット：

MP3 (.mp3) : MPEG 2/Audio Layer-3

WMA (.wma) : Ver 7/8/9.1/9.2

AAC (.AAC) : LC Profile

再生可能ビデオフォーマット：

Disc Video : .mp4 (MPEG4/AAC) 720*480

.avi (MPEG4/MP3) 720*480

.mpg (MPEG2/MP3) 720*480

ただし、H.264には非対応

USB Video : .mp4 (MPEG4/AAC) 480*272

.mp4 (H.264/AAC) 480*272

.3gp (MPEG4/AAC) 480*272

.avi (MPEG4/MP3) 480*272

.mpg (MPEG2/MP3) 480*272

共通

電源電圧：

14.4 VDC (10.8 ～ 15.6V 許容電圧範囲)

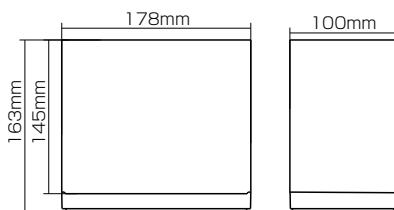
接地方式：マイナス接地

消費電流：4.0 A (1W時)

車載用アンテナ定格電流：500 mA以下

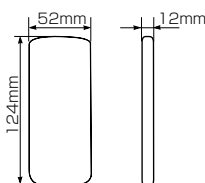
注意：

- 本仕様は、JEITA規格に適合しています。
- これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。



本体外形寸法：

質量：2.4kg



リモコン 外形寸法：

リモコン 質量：50 g(電池を含む)

商標等について

- 本機には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作物保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、Rovi Corporationの許可が必要ですが、家庭およびその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁止されています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro LogicおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。



- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth® SIG, Inc.の所有物であり、クラリオン(株)は許可を受けて使用しています。その他の商標および商標名は、各権利者に帰属します。



- 「SDHCメモリーカード」「SDメモリーカード」「miniSD™」「microSD™」はSDカードアソシエーションの登録商標です。
- “Made for iPod,” and “Made for iPhone” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.

iPhone and iPod are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.



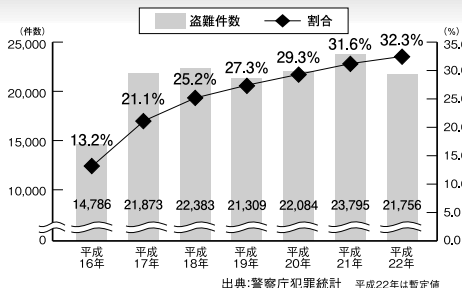
カーナビゲーションを購入された皆様に伝えたいことがあります

今カーナビが危ない!

全国で24分に
1台のカーナビが
盗難被害に
遭っています。

カーナビゲーションの 盗難被害状況

部品ねらい被害におけるカーナビ盗難の件数と割合



製造番号があれば被害品の発見、返還がしやすくなります。



それでは
カーナビの
製造番号を
教えてください。



製造番号が記載された保証書類は大切に保管し、
ハガキまたはWEBでユーザー登録を行いましょう。

盗難被害に遭わないように、
防犯対策に気を付けましょう。

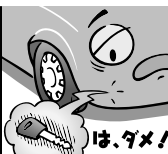
車内に貴重品を
置きっぱなしにしない



車から離れるときは必ず
キーを抜いてドアロック



バンパー裏に
スペアキーを隠さない



明るく見通しの
よい駐車場に停める



問い合わせ先

ユーザ登録に関するお問い合わせは、お買い上げになられた製品のメーカー宛にお願い致します。

警察庁・社団法人電子情報技術産業協会・社団法人日本損害保険協会

クラリオン株式会社

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2
Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ

フリーダイヤル 0120-112-140

(土・日・祝・祭日を除く 9:30~12:00、13:00~17:00)

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

*お客様へ… ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、
あとでお問い合わせされるときに便利です。



ナビゲーション操作ガイド

NX502

ワイド6.2型VGA 2DIN ワンセグ
DVD/SD AVライトナビゲーション



このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところ（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

保証書（別添）は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

このたびはお買い求めいただき ありがとうございます

ナビゲーションシステムについて

GPSナビゲーションシステムは、衛星からの電波を受信して現在地を測位するGPS（Global Positioning System：全地球測位システム）によって、現在地を地図の上に表示しながら目的地までの道案内（ルート誘導）をするものです。

本機は、あらかじめ目的地を指定すれば、目的地までの誘導ルートを自動的に探し出し（国道、主要地方道、都道府県道、主要一般道、高速道、有料道路で自動計算）、画面表示と音声で目的地までの道案内を行います。

ルート誘導時でも、走行中は実際の交通規制が優先されます。必ず道路標識など実際の交通規制に従い、安全を確かめて走行してください。

なお、一方通行・右折禁止などの地図データは鋭意正確性を心がけておりますが、日本全国で数万件以上の膨大なデータベースのため（変更の場合を含めて）、遺憾ながら実際に実際の道路標識と異なる場合があります。

その際は、恐れ入りますが実際の道路標識などにしたがっていただきますようお願い申し上げます。

各取扱説明書の使いかた

本機には、次の説明書が添付されています。必要に応じてお読みください。

●取扱説明書

- ・主にオーディオ／ビジュアルの操作について説明しています。

●ナビゲーション操作ガイド：本書

- ・ナビゲーション操作について説明しています。

●本機取付説明書

- ・お買い求め後、本機を車に取り付ける方がお読みください。

※本機に接続される機器（ユニット）ごとに取付・取扱説明書が添付されていますので、あわせてお読みください。

- ・仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

目次

基本操作

ナビゲーションの起動	6
ナビゲーションを起動する	6
現在地表示とGPS	7
GPSについて	7
起動時の自転車位置について	7
トンネルモードについて	7
安全運転への配慮について	9
現在地画面の見かた	10
地図の基本操作	12
地図をスクロールする	12
地図の縮尺を変える	13
文字入力画面の見かた	15
文字を入力する	17
メニュー画面	19
メインメニュー画面の見かた	19
検索メニュー画面の見かた	21
ルートメニュー画面の見かた	22
設定メニュー画面の見かた	23

基本の使い方

ルート設定の流れ	25
走行中画面	27
走行中画面の見かた 1施設案内	27
走行中画面の見かた 複数施設案内	29
走行中画面の見かた 交差点拡大図	31
イラスト表示について	32
AV画面におけるルート案内情報の割り込みについて	33
地図から目的地を設定する	34
自宅を登録する	36
自宅を目的地に設定する	38
音声案内について	40

いろいろな使い方

検索リスト画面の見かた	42
施設詳細画面の見かた	45
フリーワードから目的地を設定する	46
住所から目的地を設定する	50

施設から目的地を設定する	53
電話番号から目的地を設定する	60
周辺施設から目的地を設定する	62
50音から目的地を設定する	65
履歴から目的地を設定する	68
MAPPLEメニュー利用の流れ	70
MAPPLEメニュー画面の見かた	71
観光地から目的のエリアを探す	72
観光地メニュー画面の見かた	74
観光地メニュー	75
エリア紹介を見る	75
すべてのスポットから情報を探す	75
誰と行く？からスポットの情報を探す	77
定番スポットの情報を探す	79
ご当地グルメの情報を探す	80
お土産の情報を探す	81
今が旬！から情報を探す	83
今いる観光地エリアから目的地を探す	85
ベストドライブから目的地を設定する	86
まっぶるコードから目的地を設定する	89
地点の登録	91
地図から地点を登録する	91
検索リストから地点を登録する	92
登録地点を編集する	94
登録地点を目的地に設定する	96
ルートの編集	98
地図から経由地を追加する	98
検索リストから経由地を追加する	100
目的地・経由地を編集する	102
ルートのデモ	105
ルートデモ（デモ走行）を確認する	105
現在地以外の出発点からルートを確認する	107
お知らせ表示	110
観光地エリア進入メッセージについて	110
お土産レコメンドについて	110
エリアおすすめスライドショーについて	112
盗難多発地点警告について	113
警戒区域警告について	113

設定

地図設定	115
------	-----

はじめに

基本操作

基本の使い方

いろいろな使い方

設定

その他

地図カラーを設定する	115	地図アイコン一覧	145
地図文字サイズを設定する	116	ルート案内時アイコン	147
地図方向を設定する	117	案内矢印種別	147
ロゴマーク表示を設定する	118	案内ポイントアイコン	148
3Dランドマーク表示を設定する	118	SAPA施設アイコン	148
ぬけみちの表示を設定する	119	料金所ゲートアイコン	148
走行軌跡の表示を設定する	120	検索における施設アイコン一覧	149
トンネルモードを設定する	121	MAPPLEメニュー検索における施設アイコン一覧	149
自転車位置スミージングを設定する	122	施設詳細アイコン	150
案内設定	123	登録地点アイコン	151
交差点拡大図の表示を設定する	123	履歴アイコン	151
複数施設案内の表示を設定する	124	盗難多発地点警告アイコン	151
都市高速入口イラストの表示を設定する	125	音声案内 ガイド文言タイプ	152
JCTイラストの表示を設定する	126	地図データ利用にあたって	153
SA/PAイラストの表示を設定する	126	市街地収録エリア一覧	155
ETCイラストの表示を設定する	127		
現在地表示を設定する	128		
ぬけみち考慮探索を設定する	128		
ぬけみちアシストを設定する	129		
ETC機器を設定する	130		
踏切注意案内を設定する	131		
合流注意案内を設定する	132		
誘導時縮尺を設定する	132		
盗難多発地点警告を設定する	133		
警戒区域警告・探索回避を設定する	134		
お土産レコメンドを設定する	135		
エリアおすすめスライドショーを設定する	136		
観光地エリア進入メッセージを設定する	137		
現在位置を設定する	138		
環境設定	139		
音量を設定する	139		
操作音を設定する	139		
システム情報を表示する	140		
各種設定を初期化する	140		

その他

要素一覧	143
GPS表示	143
方位表示	143
ステータスバー/位置アイコン	144
道路、鉄道の表示	144

基本操作

ナビゲーションの起動

ナビゲーションを起動します。

ナビゲーションを起動する

ナビゲーションを起動します。

1 本体メニューの【ナビゲーション】をタッチする

※ 前回の本体終了時にナビゲーションを利用していた場合は、本体起動時に自動的にナビゲーションが起動します。

2 警告画面の【OK】をタッチする

ナビゲーションの現在地画面が表示されます。

・ 確認画面が表示されてから一定時間が経過すると、自動的に【OK】をタッチしたものと扱われます。

※ 前回のナビゲーション終了時にルート案内中だった場合は、自動的に前回のルート案内が再開されます。



現在地表示と GPS

本ナビゲーションシステムでは、GPSによって現在地の特定を行っています。

GPSについて

GPS[グローバル・ポジショニング・システム (Global Positioning System)]は人工衛星からの電波を受信して、位置を特定(=測位)するシステムです。

上空からの電波を受信する必要がある為、以下のような条件により、位置の特定ができなかったり、位置特定に影響を及ぼすことがあります。

- ・ トンネルや建物内などの屋内
- ・ 山などの地形
- ・ 高層ビルなどの高い建物で囲まれた場所
- ・ 電波塔や、その他の電波の影響が強い個所など

※ 電波の受信状況は、[GPS・方位]に表示されます。(⇒P.10)

起動時の自転車位置について

ナビゲーションの起動から現在地の測位に至るまで、周囲の環境や電波の状態、また電源状態によって、数分～数十分程度の時間がかかる場合があります。

ナビゲーションを起動したとき、始めに表示される現在地は、前回ナビゲーションをご利用頂いたときにGPS測位を行った最後の地点となります。GPS測位開始後は、受信状況に応じた位置が表示されるようになります。

- ※ 初回起動時は東京都庁前付近に設定されています。
- ※ 突然電源が落ちてしまった場合などは、始めに表示される現在地が異なる位置になることがあります。

トンネルモードについて

トンネルモードとは、GPS信号が届かない場所で、ある条件のもと自転車位置を進める補助的な機能です。表示される自転車位置と実際の走行状態とが違うことをあらかじめご了承ください。

以下の条件が全て満たされた場合に、効果音でトンネルモードの開始をお知らせします。

- ・ GPSの受信状況が受信状態から圏外になった。
- ・ 自転車位置が道路上にある。
- ・ GPS信号が圏外になる直前の速度が、一定の範囲内にある。

※ GPS信号や自転車位置の状態によってはトンネルモードが開始されないことがあります。

現在地表示と GPS

トンネルモード中は、以下のような動作となります。

- ・ GPS信号が圏外になる直前の速度を参考にして、自車位置を走行中の道路に沿って一定の時間進める。
- ・ GPS・方位ボタンは「トンネルモード中」を表示する。(⇒P.143)
- ・ 自車位置アイコンを点滅表示する。
- ・ 案内中の情報は更新されない。(一部を除く音声案内も行わない。)

以下のいずれかの条件が満たされた場合、効果音でトンネルモードの終了をお知らせします。

- ・ GPS信号を再度受信した場合
- ・ 一定の時間が経過した場合
- ・ 自車位置が分岐地点にさしかかった場合
- ・ 設定した目的地に到着した場合
- ・ ルートを新規に設定、変更、削除した場合

トンネルモードが解除されるとGPS情報に基づいた動作を行います。

トンネルモードは、地図設定のトンネルモードから【する】 【しない】 の設定をすることができます。(⇒P.121)

※ 初期設定は【しない】です。

⚠ 注意

- ・ 現在位置などは実際の走行と異なりますので、ご注意ください。
- ・ GPSの受信状況が不安定な場合は、意図しない動作となる場合があります。
- ・ トンネルモード中にルート探索した場合の出発地は、トンネルモードに切り替わる直前の自車位置となります。
- ・ 目的地/経由地に実際に到着した場合でも、到着とみなされない場合があります。
- ・ トンネルモード中は、お土産レコメンド、エリアおすすめスライドショー、観光地エリア侵入メッセージが表示されません。
- ・ トンネルモード中は、走行軌跡が表示されません。また、走行軌跡も保存されません。
- ・ GPSの受信状況によっては、操作制限されません。
- ・ 操作制限については「安全運転への配慮について」(⇒P.9)を参照してください。

安全運転への配慮について

安全運転への配慮から、ナビゲーションは車を停止させていないと、一部の操作ができませんようになっています。

操作が制限される条件は、パーキングブレーキを解除し、かつ一定の走行速度以上である場合です。

操作制限中においても、操作可能な機能は以下のとおりです。

画面	機能
メインメニュー画面	【自宅】、【ルート】、【現在地】、【BACK】が使用できます。
ルートメニュー画面	【ルート消去】が使用できます。
現在地画面	地図スクロール、【GPS/方位】、【地図縮尺変更】、【画面切替】、【MENU】→【メインメニュー】が使用できます。
地図スクロール画面	現在地画面の内容に加え、【MENU】→【目的地に設定する】が使用できます。
案内画面	地図スクロール、【GPS/方位】、【地図縮尺変更】、【画面切替】、【MENU】→【メインメニュー】、【施設送り】が使用できます。
ルート候補画面	地図スクロール、【地図縮尺変更】、【現在地】、【BACK】、【案内開始】が使用できます。
その他	「走行中の操作は行えません。」というメッセージが表示されます。【OK】をタッチすると、現在地画面が表示されます。

現在地画面の見かた

現在地画面では、自転車位置（＝現在、自分の車が存在する位置）および自転車位置周辺の地図や状況が表示されます。ナビゲーションが起動すると、この画面が表示されます。

※ アイコンや道路など、表示情報の凡例に関しては、「要素一覧」(⇒P.143)を参照してください。

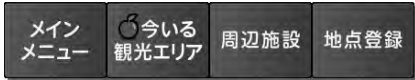
※ 前回のルート案内を続けるときは、ルート案内画面が表示されます。

※ 前回正常終了時の地図の表示縮尺で表示されます。

※ GPSの受信ができないときは、前回終了時の地点が表示されます。



番号	名称	内容
①	時計	・ GPS信号から受信した現在時刻を表示します。
②	GPS・方位	・ 地図方位と現在の測位に関する情報を表示します。 ・ タッチすると地図の表示を「ヘディングアップ」「ノースアップ」のいずれかに切り替えます。 ・ 測位に関するアイコンは、主にGPS信号の強さや圏外を表し、測位機能のOFF、トンネルモード、ルートデモ中などの状態も表示します。 ・ 各アイコン種別とその内容については、「要素一覧」(⇒P.143)を参照してください。
		・ ヘディングアップ 進行方向が常に上にくるように地図を回転して表示します。 ・ ノースアップ 北の方角が常に上にくるように自転車位置を回転して表示します。
③	表示縮尺	・ 現在表示されている地図の縮尺を表示します。縮尺は「10m～200km」の14段階から選択できます。「地図の縮尺を変える」(⇒P.13) ・ タッチすると縮尺変更を行う為の【+】【-】を表示します。再度【表示縮尺】をタッチすると【+】【-】を非表示にします。 ※ 【+】【-】は操作を行わずに一定時間が経過すると、自動で非表示となります。

番号	名称	内容
④	MENU	タッチすると、現在地画面で選択可能なポップアップメニューを表示します。ポップアップメニューは、一時的に表示されるメニューで、状況に応じてメニューの内容が変わります。 基本的に表示されるMENU  【メインメニュー】：メインメニューを表示します。(⇒P.19) 【今いる観光エリア】：現在地の観光エリア情報画面を表示します。(⇒P.85) 【周辺施設】：現在地の周囲の施設を検索します。(⇒P.62) 【地点登録】：現在地を地点登録します。(⇒P.91)
⑤	ステータスバー	・ 現在位置の情報を、「道路名称」「住所」「緯度経度」いずれかのアイコンと名称で表示します。 ・ 地図設定から表示設定を行うことができます。(⇒P.128) ・ 各アイコンの種別については、「要素一覧」(⇒P.143)を参照してください。 ※ 表示される優先順位は 1:道路名称 2:住所 3:緯度経度 となります。
⑥	画面切替	・ タッチすると「お土産レコメンド」(⇒P.110)表示します。続けてタッチすると「エリアおすすめスライドショー」(⇒P.112)を表示します。 ・ 表示の設定については、「お土産レコメンドを設定する」(⇒P.135)「エリアおすすめスライドショーを設定する」(⇒P.136)を参照してください。 ※ 表示する情報が無い場合、【画面切替】は表示されません。
⑦	自車位置	自車の現在地を表示します。
⑧	ぬけみち表示	・ ぬけみちを青色点滅で表示します。地図の縮尺が「10～200m」のときに表示され、市街図では表示されません。 ・ ぬけみち表示の設定については、「ぬけみちの表示を設定する」(⇒P.119)を参照してください。 ・ 地図上の道路・鉄道の表示については、「要素一覧」(⇒P.143)を参照してください。 ※ ぬけみちとは、近隣の主要道路が渋滞している場合でも、比較的スムーズに流れる道路を示す情報です。
⑨	地図	・ 全国の地図を表示します。地図の配色は、GPS信号から取得した時刻を基に、「昼」、「夜」の切り替えを自動で行います。 ・ 「昼」、「夜」に表示する地図の設定については「地図カラーを設定する」(⇒P.115)を参照してください。

地図の基本操作

地図をスクロールしたり、地図の縮尺を変えたりすることができます。

地図をスクロールする

地図をスクロールし、現在地以外の場所を地図で確認することができます。

1 地図をタッチしたまま移動する

画面にタッチしたまま指を動かすと、地図を動かすことができます。地図の中心にカーソルが表示され、カーソルがある場所の「住所名称」が「緯度経度」がステータスバーに表示されます。

- ※ 地図を動かしている間は、中心カーソルがオレンジ色で表示されます。
- ※ スクロール中はステータスバーに「道路名称」は表示されません。ステータスバーについての詳細は「現在地画面の見かた」(⇒P.10)を参照してください。



2 【現在地】をタッチして現在地画面に戻る

画面左下に表示される【現在地】をタッチすると現在地画面へ戻ります。

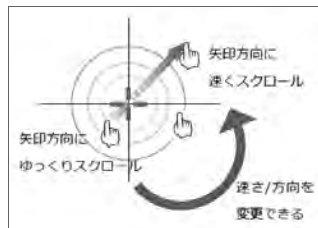


- ・スクロールした場所で【MENU】をタッチすると、地図スクロール画面で選択可能なポップアップメニューが表示されます。



メモ

- ・地図をタッチすると、タッチした場所を中心にして地図を表示することができます。
- ・地図を1秒以上タッチし続けると、連続スクロールを行うことができます。
- ・連続スクロールは、地図をタッチし続ける間継続され、方向と速さは、指を動かすことで変更できます。
- ・画面から指を離すとスクロールは止まります。
- ・スクロールの方向は、中心カーソルからタッチしている位置の方向になります。スクロールの速さは、中心カーソルから遠い位置では速く、近い位置ではゆっくりになります。



地図の縮尺を変える

「10m～200km」の範囲で地図の縮尺を変えることができます。

1

【表示縮尺】をタッチし、【+】【-】を表示する

もう一度【表示縮尺】をタッチすると【+】【-】は消えます。

- ※ 一定時間が経過すると、【+】【-】は自動で消えます。
- ※ ナビゲーション起動時は、前回の縮尺で表示されますが、突然電源が落ちてしまった場合など、ナビゲーションが正しく終了しなかった場合は、前回の縮尺で表示されない場合があります。



2 【+】【-】をタッチして縮尺を変える

【+】をタッチすると拡大されます。

【-】をタッチすると縮小されます。

メモ

・ 縮尺は以下の14段階で切り替わります。

10m	25m	50m	100m	200m	500m	1.0km
2.5km	5.0km	10km	20km	50km	100km	200km

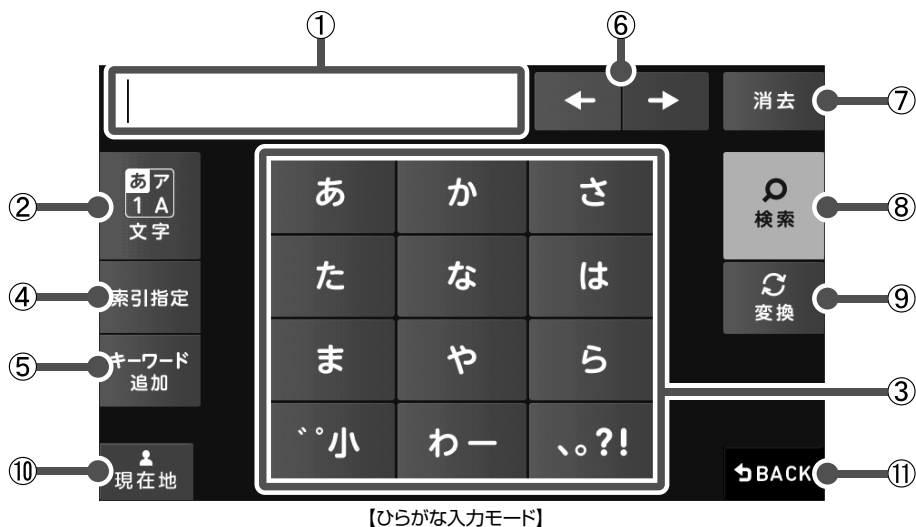


メモ

- ・ ルート案内中に高速道に乗ったときは「200m」の縮尺に、高速道から降りたときは「50m」の縮尺に自動的に切り替わります。詳細は「誘導時縮尺を設定する」(⇒P.132)を参照してください。

文字入力画面の見かた

各種検索のワード入力や登録地点の編集などで、名称を入力する際に表示される画面です。
※「50音検索」(⇒P.65)の際には、50音入力モードを利用して入力を行います。



【ひらがな入力モード】



【カタカナ入力モード】



【英文字入力モード】



【数字入力モード】



【50音入力モード】

番号	名称	内容
①	文字入力エリア	キーボード入力された文字を表示します。
②	文字入力切替	タッチすると、キーボードを「ひらがな」→「カタカナ」→「英文字」→「数字」の順に切り替えます。

文字入力画面の見かた

番号	名称	内容
③	キーボード	文字入力切替で選択しているモードに合わせたキーボードを表示します。 各ボタンをタッチする度に、入力文字が「あ→い→う→え→お→あ→い→う→え→お」と切り替わります。 ※ 【°小】【小】をタッチすると、入力した文字を、濁点・半濁点付、小文字・大文字に変更することができます。
④	索引指定	フリーワード検索(⇒P.46)にて、入力したワードに対して索引を指定します。 ※ 指定をしない場合は「おまかせ」となります。
⑤	キーワード追加	フリーワード検索(⇒P.46)にて、キーワードを追加することができます。 ※ キーワード追加されると、文字入力エリアに「&」が表示されます。
⑥	入力位置変更	文字入力エリアのカーソル位置を左右に移動します。 ※ 長押しすると、連続的にカーソルを移動させることができます。
⑦	1文字消去	カーソル部分の文字を1文字消去します。 ※ 長押しすると、連続的に文字消去することができます。
⑧	確定/検索	かな入力時の文字変換を確定させたり、検索を開始させたりします。
⑨	変換	入力したひらがなを漢字変換します。
⑩	現在地	現在地画面を表示します。(⇒P.10)
⑪	BACK	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。
⑫	候補件数	50音入力モードでの入力時に、絞り込まれた候補の件数を表示します。

メモ

- ・ 各種、入力を行うシーンにおいて、利用しないボタンは非表示となります。

文字を入力する

キーボードを操作して、文字を入力します。

例:「東京タワー」と入力する

1 キーボードをタッチし、「とうきょう」と入力して、【変換】【確定】をタッチして「東京」を入力する

【→】をタッチすると、カーソル位置を移動することができます。

- ・【た】を5回タッチすると、入力文字が「た」→「ち」→「つ」→「て」→「と」と変化します。
- ・【よ】をタッチし、【小】をタッチすると、「よ」が入力されます。

メモ

- ・【や】を6回タッチして、「や」→「ゆ」→「よ」→「ゃ」→「ゅ」→「ょ」と切り替えることでも、小文字入力となります。



2 【文字入力切替】をタッチし、キーボードを「カタカナ入力モード」にする

キーボードがカタカナ表記に切り替わり、「カタカナ入力モード」となります。



文字を入力する

- 3 キーボードをタッチし、「タワー」と入力して、【確定】をタッチする

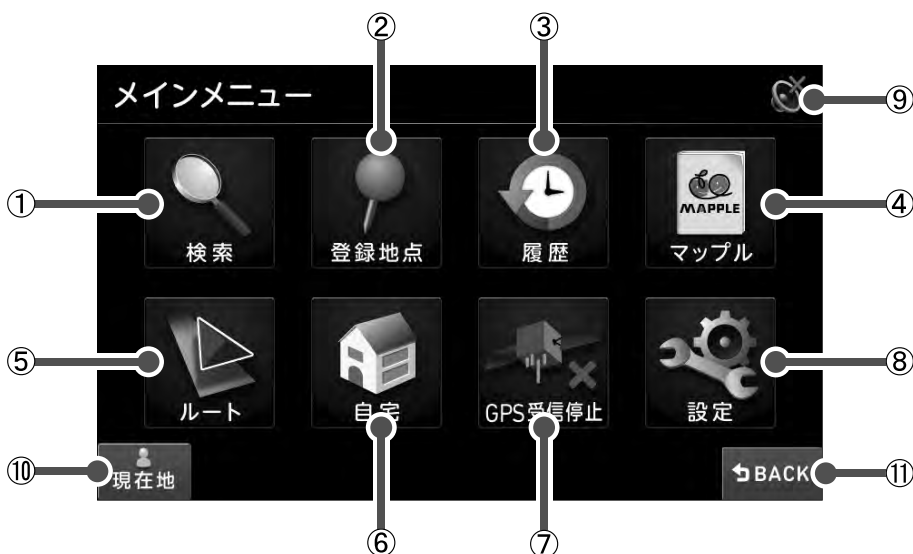


メニュー画面

メインメニュー画面には、目的地の設定、ルートの編集、地図の表示設定など、ナビゲーションに関して操作できる機能がメニューとして表示されます。メインメニュー画面から各メニューを選択し、様々な操作を行うことができます。

メインメニュー画面の見かた

【MENU】から【メインメニュー】をタッチすると表示される画面です（⇒P.10）。この画面からメニューを選択し、目的地の検索、ルートの編集、地図画面の表示設定などの操作を行うことができます。



番号	名称	内容
①	検索	検索メニュー画面を表示します。 「フリーワード」「住所」「施設」「電話番号」「周辺施設」「50音」による検索が行えます。(⇒P.21)
②	登録地点	登録地点メニューを表示します。 登録した地点が選択できます。 ※ 登録した地点が存在しない場合はタッチできません。
③	履歴	履歴メニューを表示します。 過去に検索した地点やルート案内に利用した地点が選択できます。 ※ 履歴が存在しない場合はタッチできません。
④	MAPPLE	MAPPLEメニュー画面を表示します。(⇒P.71)

メニュー画面

番号	名称	内容
⑤	ルート	ルートメニュー画面を表示します。 「ルート編集」「ルート消去」「ルートデモ」が利用できます。(⇒P.22) ※ ルートが設定されていない場合はタッチできません。
⑥	自宅	自宅へ帰るルートを設定します。(⇒P.38) ※ 自宅が登録されていない場合はタッチできません。
⑦	GPS受信開始／停止	GPSの受信開始/停止を選択します。 ※ GPS受信停止時は、自転車位置を変更することができます。(⇒P.107) ※ 起動時は必ず「GPS受信」の状態で起動します。
⑧	設定	設定メニュー画面を表示します。 「地図設定」「案内設定」「環境設定」が利用できます。(⇒P.23)
⑨	消音(MUTE)	消音(MUTE)しているときに表示します。
⑩	現在地	現在地画面を表示します。(⇒P.10)
⑪	BACK	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

検索メニュー画面の見かた

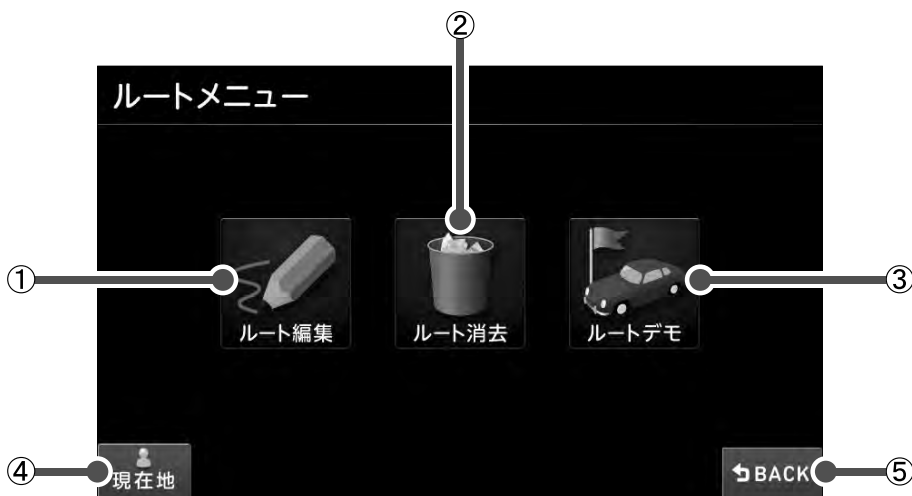
「メインメニュー画面」から【検索】をタッチすると表示される画面です（⇒P.19）。この画面から、様々な検索方法を用いて場所を探すことができます。



番号	名称	内容
①	フリーワード	名称やキーワードを入力して施設を検索します。(⇒P.46)
②	住所	住所から場所を検索します。(⇒P.50)
③	施設	ジャンルから施設を検索します。(⇒P.53)
④	電話番号	電話番号を入力して施設を検索します。(⇒P.60)
⑤	周辺施設	現在の自転車位置、もしくは地図スクロール画面のカーソル位置周辺の施設を検索します。(⇒P.62)
⑥	50音	名称やキーワードを50音で入力して施設を検索します。(⇒P.65)
⑦	現在地	現在地画面を表示します。(⇒P.10)
⑧	BACK	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

ルートメニュー画面の見かた

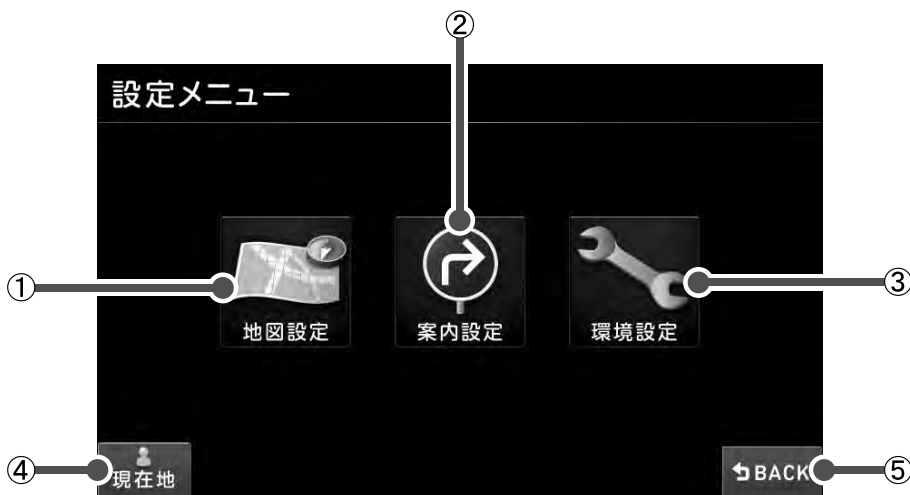
「メインメニュー画面」から【ルート】をタッチすると表示される画面です（⇒P.19）。この画面から、ルートの編集、消去、および、ルートデモを行うことができます。



番号	名称	内容
①	ルート編集	目的地や経由地の順序変更や削除、ルート探索条件の変更を行います。(⇒P.102)
②	ルート消去	案内中のルートを削除します。(⇒P.102)
③	ルートデモ	案内中のルートのデモ走行を行います。(⇒P.105)
④	現在地	現在地画面を表示します。(⇒P.10)
⑤	BACK	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

設定メニュー画面の見かた

「メインメニュー画面」から【設定】をタッチすると表示される画面です。(⇒P.19)この画面から、地図の設定、ルート案内の設定、ナビゲーションシステムの環境設定などを行うことができます。



番号	名称	内容
①	地図設定	地図の色、方向など、地図についての設定確認/変更を行います。(⇒P.115)
②	案内設定	交差点拡大図の表示など、ルート案内についての設定確認/変更を行います。(⇒P.123)
③	環境設定	操作音ON/OFFの切り替え、ナビゲーションシステムについての設定確認/変更、および初期化を行います。(⇒P.139)
④	現在地	現在地画面を表示します。(⇒P.10)
⑤	BACK	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

基本の使い方

ルート設定の流れ

各検索機能や地図から目的の施設や住所を検索し、目的地へのルート設定を行います。

- 1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】から【検索】をタッチする

メモ

- ・ MAPPLEメニューからでも、目的地を検索することができます。(⇒P.71)
- ・ 地図画面を操作することでも、目的地を指定することができます。(⇒P.34)

- 2 検索方法を選択して、目的地を検索する

以下の方法から、目的地の検索方法を選択します。

- ・ フリーワードから目的地を設定する(⇒P.46)
- ・ 住所から目的地を設定する(⇒P.50)
- ・ 施設から目的地を設定する(⇒P.53)
- ・ 電話番号から目的地を設定する(⇒P.60)
- ・ 周辺施設から目的地を設定する(⇒P.62)
- ・ 50音から目的地を設定する(⇒P.65)



- 3 【目的地に設定】をタッチする

現在地から検索した施設までのルートを探します。



- 4 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内が始まります。

メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)



ルート設定の流れ

メモ

- ・ 検索した住所/施設/地図で表示した地点を、自宅やよく行く場所として登録しておく、登録地点・履歴メニューの「登録地点」から、その場所へのルートを設定することができます。(⇒P.96)
- ・ 登録地点・履歴メニューの「履歴」から、過去に検索した場所/目的地に設定した場所を選択し、その場所へのルートを設定することもできます。(⇒P.68)

⚠ 注意

ルート探索を行った際、以下の条件によって、探索が失敗してしまうことがあります。

＜探索失敗の原因＞

- ・ 現在地⇄経由地⇄目的地のいずれかの区間距離が短距離となっている
- ・ 自転車位置/経由地/目的地のいずれかの付近に経路対象となる道路が存在しない
- ・ 経由地/目的地までの道路が、規制等によって通行不可となっている

探索が失敗した場合には、画面に表示されるメッセージ内容に従って、自転車位置/経由地/目的地を変更するなどしてください。

走行中画面

目的地、経由地の設定がある状態の画面では、設定されているルートが地図上に太線で表示されるほか、画面上に様々な情報が表示されます。また、交差点など案内が必要なポイントでは音声案内と連動して矢印やレーン情報などが表示されます。

アイコンや道路など、表示情報の凡例に関しては、「要素一覧」(⇒P.143)を参照してください。

走行中画面の見かた 1 施設案内

1 施設先の案内をする画面です。【画面切替】をタッチすると、複数施設の案内を表示する画面等に切り替えることができます。



番号	名称	内容
①	案内ルート	目的地までのルートを表示します。 ・ オレンジ色 :一般道を示します。 ・ 青色 :高速道を示します。 ・ 紫色 :幅の狭い道を示します。
②	案内ポイント位置	・ 案内が行われる施設(交差点/ICなど)の位置を表示します。 ・ 地図上に表示される、ルート案内アイコンについては、「ルート案内時アイコン」(⇒P.147)を参照してください。

走行中画面

番号	名称	内容
③	ぬけみちアシスト	- 優先的にぬけみちを案内します。 - ぬけみちアシストは以下の条件を全て満たした場合に表示されます。 - GPSを受信している - 目的地を設定して、案内を開始している - ぬけみちの整備道路がルートの近くに存在している - 一般道(高速道以外)を走行している - ぬけみちアシストは、過去数分間の移動距離や平均速度をGPS信号から分析し渋滞と判断された場合に点滅表示され、利用を促します。 ※ 道路の状況によっては探索に失敗する場合があります。 - ぬけみちアシストの設定は「ぬけみちアシストを設定する」(⇒P.129)を参照してください。
④	案内情報	次に案内する施設(交差点/ICなど)の名称と、そこまでの距離を表示します。  メモ 案内ポイントに近づくと、「残り距離」や「どちらに曲がるか」などをお知らせする音声の流れます。
⑤	案内矢印	- 次の案内ポイントで曲がる方向を矢印表示します。 - 矢印の形状については、「案内矢印種別」(⇒P.147)を参照してください。
⑥	目的地までの距離	目的地までの距離を表示します。
⑦	到着予想時間	目的地に到着する予想時刻を表示します。
⑧	現在位置情報	- 現在位置の情報を、「道路名称」「住所」「緯度経度」いずれかのアイコンと名称で表示します。 - 案内設定メニューから表示設定を行うことが出来ます。(⇒P.128) - 各アイコンの種別については、「ステータスバー/位置アイコン」(⇒P.144)を参照してください。 ※ 表示される優先順位は 1:道路名称 2:住所 3:緯度経度 となります。
⑨	画面切替	1施設案内画面から他の表示に切り替えます。

メモ

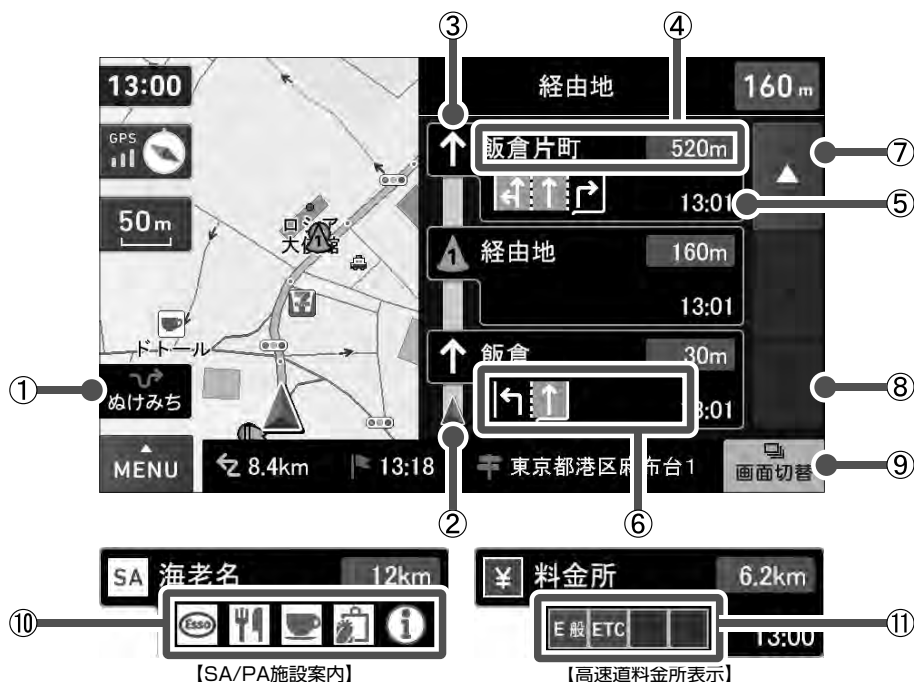
- ルートから自車位置が外れた場合には、音声流れ、自動的に現在地から目的地までの再探索(=リルート)が行われます。

注意

- 運転する時は実際の道路状況や交通規制/標識/掲示などに従って走行してください。

走行中画面の見かた 複数施設案内

ルート施設の情報を複数先まで表示し、案内を行う画面です。スクロールボタンをタッチして、先の施設を参照することもできます。



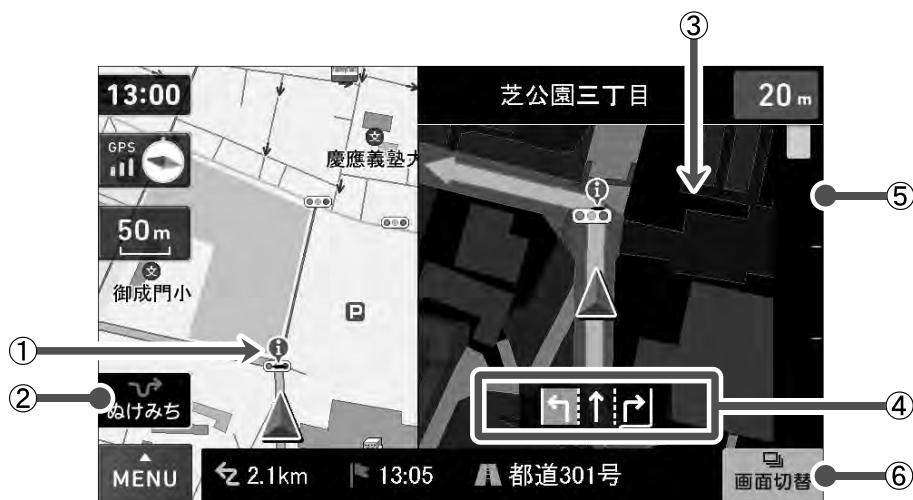
番号	名称	内容
①	ぬけみちアシスト	- 優先的にぬけみちを案内します。 - ぬけみちアシストは以下の条件を全て満たした場合に表示されます。 - GPSを受信している - 目的地を設定して、案内を開始している - ぬけみちの整備道路がルートの近くに存在している - 一般道(高速道以外)を走行している - ぬけみちアシストは、過去数分間の移動距離や平均速度をGPS信号から分析し渋滞と判断された場合に点滅表示され、利用を促します。 ※ 道路の状況によっては探索に失敗する場合があります。 - ぬけみちアシストの設定は「ぬけみちアシストを設定する」(⇒P.129)を参照してください。
②	現在位置表示	現在の自転車位置を表示します。

走行中画面

番号	名称	内容
③	案内ポイントアイコン	・ 交差点の進行方向やIC/SA/料金所等の施設、目的地や経由地など案内ポイントの種別や進行方向をアイコンで表示します。 ・ アイコンの種類については「案内ポイントアイコン」(⇒P.148)を参照してください。 ※ 通過施設は↑で表示します。
④	施設情報	案内ポイント(交差点/ICなど)の名称と、そこまでの距離を表示します。
⑤	到達予測時刻	各案内ポイントに到着する予想時刻を表示します。
⑥	レーン情報アイコン	・ 交差点やIC等のレーン情報を表示します。 ・ 案内ルートにて走行するレーンは青色(高速道では緑)の矢印アイコンで表示します。
⑦	スクロール	施設リストを上下にスクロールします。
⑧	現在地へジャンプ	スクロールさせた施設リストを、現在地直近の位置まで戻します。
⑨	画面切替	複数施設案内画面から他の表示に切り替えます。
⑩	SA/PA施設アイコン	SA/PA内の施設をアイコン表示します。 ※ アイコンの種類については「SAPA施設アイコン」(⇒P.148)を参照してください。
⑪	料金所ゲートアイコン	高速道の料金所ゲートをアイコン表示します。 ※ ETC機器の設定によって、非推奨レーンはグレー表示されます。 ※ アイコンの種類については「料金所ゲートアイコン」(⇒P.148)を参照してください。

走行中画面の見かた 交差点拡大図

案内ルートにおいて曲がる交差点が近づく、と、交差点拡大図が表示されます。



番号	名称	内容
①	案内ポイント位置	案内が行われる施設(交差点/ICなど)の位置を表示します。
②	ぬけみちアシスト	- 優先的にぬけみちを案内します。 - ぬけみちアシストは以下の条件を全て満たした場合に表示されます。 - GPSを受信している - 目的地を設定して、案内を開始している - ぬけみちの整備道路がルートの近くに存在している - 一般道(高速道以外)を走行している - ぬけみちアシストは、過去数分間の移動距離や平均速度をGPS信号から分析し渋滞と判断された場合に点滅表示され、利用を促します。 ※ 道路の状況によっては探索に失敗する場合があります。 - ぬけみちアシストの設定は「ぬけみちアシストを設定する」(⇒P.129)を参照してください。
③	交差点拡大図	拡大地図、自転車位置、道路、案内するルート、アイコン類を表示します。
④	レーン情報アイコン	- 交差点のレーン情報を表示します。 - 案内ルートにて走行するレーンは青色のアイコンで表示します。
⑤	距離ゲージ	次の案内ポイントまでの距離をゲージで表示します。
⑥	画面切替	交差点拡大図から他の表示に切り替えます。

イラスト表示について

都市高速の入口や高速道の分岐箇所において、案内地に関連するイラストが表示されます。

【都市高速入口】

都市高速の入口をイラスト表示します。



【ジャンクション】

高速道の分岐箇所で進行方向をイラスト表示します。

※ 矢印方向の方面名称も合わせて表示されます。



【SA/PA】

高速道のSA/PA内の施設配置をイラスト表示します。



【ETCレーン】

料金所のETCレーンをイラスト表示します。

※ 複数施設案内と同様に、料金所ゲートアイコンを表示します。



AV画面におけるルート案内情報の割り込みについて

ルート案内中に、ナビゲーションの音声案内や案内情報の表示を AV画面などに割り込み表示することができます。

表示は音声案内がされるタイミングで案内情報の表示を行います。

案内地点通過後に非表示となります。

ポップアップ、全画面などの優先表示の設定方法は以下のようになります。

本機(NX502)での設定

[ナビガイド割り込み]で設定することができます。

メインメニュー/設定/ナビゲーションの順にタッチし、[ナビガイド割り込み]をタッチします。

案内情報の割り込み

Off	この機能をオフにします。
On	誘導案内地点でナビゲーション画面がAV画面に優先して表示されます。 初期値は、On です。
ポップアップ	誘導地点でAV画面上にポップアップ表示されます。

地図から目的地を設定する

地図を移動させて目的地を設定することができます。

※ 住所や施設から目的地を設定する方法については「いろいろな使い方」(⇒P.41)を参照してください。

1 地図を操作して、目的地を画面の中心に表示させる

表示している縮尺により、位置情報の精度が変わります。より正確な位置を利用するために、拡大した縮尺でカーソルを合わせてください。

地図の操作に関しては「地図の基本操作」(⇒P.12)を参照してください。



2 地図画面左下の【MENU】をタッチする

ポップアップメニューが表示されます。



3 ポップアップメニューから【目的地に設定】をタッチする

カーソル位置を目的地として、現在地からのルートを探します。

※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。



他の選択肢

メインメニュー	メインメニューを表示します。(⇒P.19)
今いる観光エリア	カーソル位置がある観光エリアから、MAPPLEおすすめの観光スポットを探することができます。(⇒P.85)
周辺施設	カーソル位置を中心として周辺施設を検索します。(⇒P.62)
地点登録	カーソル位置を登録地点にします。(⇒P.91)
経由地に設定	カーソル位置を経由地に設定します。(⇒P.98) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

4 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声の流れます。

※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

⚠ 注意

- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

自宅を登録する

各種検索で探した住所や施設、地図画面の現在地やカーソル位置をメインメニューの「登録地点」に「自宅」として登録することができます。

※ 自宅は1件のみ登録が可能です。

例:地図から自宅を登録する

1 地図をスクロール操作して、登録したい地点を中心に表示する

表示している縮尺により、位置情報の精度が変わります。より正確な位置を利用するために、拡大した縮尺でカーソルを合わせてください。

地図の操作に関しては、「地図の基本操作」(⇒P.12)を参照してください。



2 地図画面左下の【MENU】をタッチする

ポップアップメニューが表示されます。



3 ポップアップメニューから【地点登録】をタッチする

【自宅】と【地点登録】が表示されます。

※ 自宅が登録済みの場合は、【自宅】を選択するポップアップメニューは表示されません。



他の選択肢

メインメニュー	メインメニューを表示します。(⇒P.19)
今いる観光エリア	カーソル位置がある観光エリアから、MAPPLEおすすめの観光スポットを探することができます。(⇒P.85)
周辺施設	カーソル位置を中心として周辺施設を検索します。(⇒P.62)
経由地に設定	カーソル位置を経由地に設定します。(⇒P.98) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	カーソル位置を目的地に設定します。(⇒P.34)

4 【自宅】をタッチし、【はい】をタッチする

【はい】をタッチすると、表示していた地点を自宅として登録します。

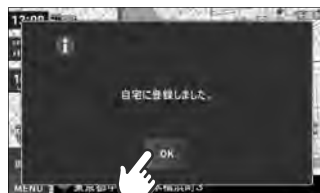
※ 地点登録に関しては「地図から地点を登録する」(⇒P.91)を参照してください。



5 【OK】をタッチする

登録した地点の地図が表示され、登録済みを示すアイコンが表示されます。

- ※ 確認画面が表示されてから一定時間が経過すると、自動的に【OK】をタッチしたものと扱われます。
- ※ アイコンについては「登録地点アイコン」(⇒P.151)を参照してください。



メモ

- ・ 各種検索で探した住所や施設から、自宅登録を行う方法については「検索リストから地点を登録する」(⇒P.92)を参照してください。
- ・ 登録した自宅を削除する方法については「登録地点を編集する」(⇒P.94)を参照してください。

自宅を目的地に設定する

「自宅」として登録した地点を目的地としてルートを設定することができます。

※ 自宅の登録については「自宅を登録する」(⇒P.36)を参照してください。

- 1 地図画面左下の【MENU】をタッチする
ポップアップメニューが表示されます。



- 2 ポップアップメニューから【メインメニュー】をタッチする



他の選択肢

今いる観光エリア	カーソル位置がある観光エリアから、MAPPLEおすすめの観光スポットを探することができます。(⇒P.85)
周辺施設	カーソル位置を中心として周辺施設を検索します。(⇒P.62)
地点登録	カーソル位置を登録地点にします。(⇒P.91)

- 3 【自宅】をタッチする



4 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声流れます。

- ※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。
- ※ 自宅へのルート案内は、一定時間が経過すると自動的に【案内開始】をタッチしたものとして扱われ、案内が開始されます。



メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

⚠ 注意

- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

音声案内について

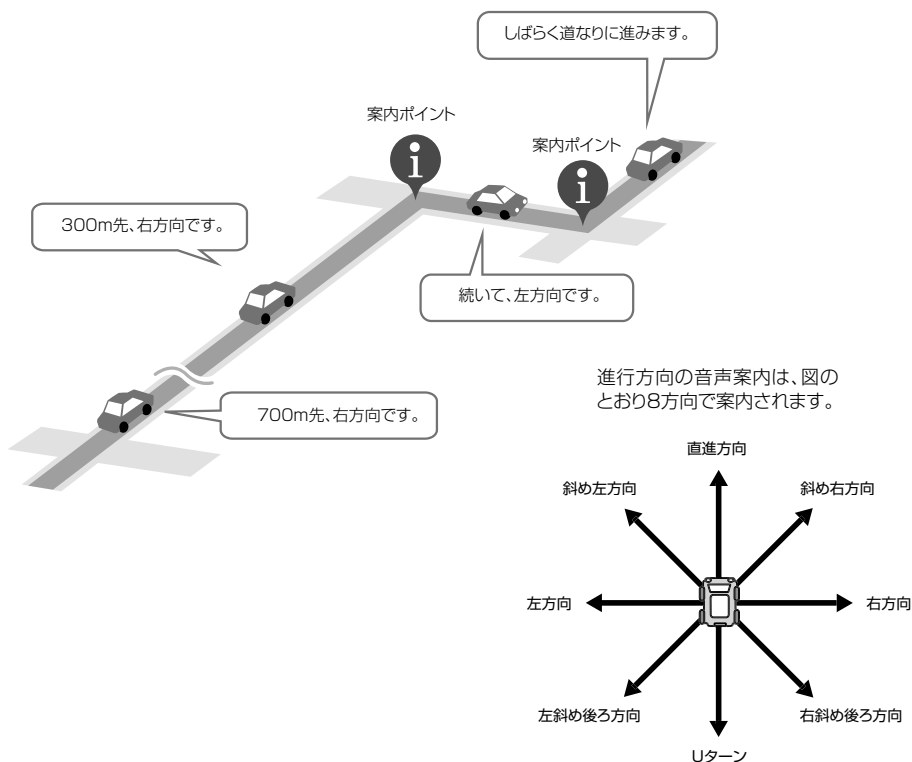
ルート案内中、案内ポイントに近づくと、「残り距離」や「どちらに曲がるか」などを音声によってお知らせします。

例えば、一般道においては、案内ポイントの手前約700m、約300m、まもなく(約100m)で音声による案内が行われます。

なお、案内ポイントから次の案内ポイントまでの距離・時間が短い場合などでは音声案内が行われない場合があります。

※ 音声案内の種別については「音声案内 ガイド文言タイプ」(⇒P.152)を参照してください。

音声案内イメージ



メモ

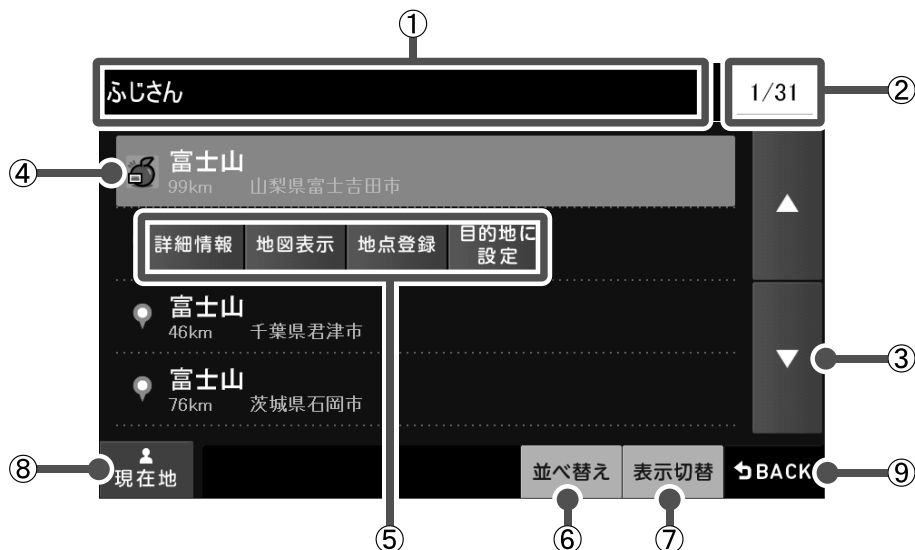
・「踏切」や「合流」といった、走行上で注意すべき箇所においても音声案内が行われることがあります。

いろいろな使い方

検索リスト画面の見かた

検索リスト画面では、表示された候補を選択し、詳細情報を表示させたり、目的地として設定することができます。

※ MAPPLEメニューから表示した場合は、背景色などの見た目が異なります。



番号	名称	内容
①	名称エリア	検索で入力したキーワードやジャンル名などを表示します。
②	ページ数	現在の表示ページと総ページ数を表示します。
③	ページ切り替え	表示ページの切替を行います。
④	検索結果候補	- 各候補施設の施設名/検索起点からの距離/施設住所を表示します。 - 項目をタッチすると、利用可能なボタンをポップアップメニューとして表示します。 - 各候補のアイコンは「検索における施設アイコン一覧」(⇒P.149)を参照してください。

番号	名称	内容
⑤	ポップアップメニュー	選択した施設について以下の操作を行うことができます。 【詳細情報】 …施設の詳細情報を表示します。(⇒P.45) 【地図表示】 …選択した施設を中心として、地図画面を表示します。 【地点登録】 …選択した地点を「登録地点」「自宅」に設定します。(⇒P.92) 【目的地に設定】…施設を目的地に設定します。 ※ 施設が高速道付近にある場合、続けて【一般道】【高速道】を選択します。 ※ 検索した施設が高速道のインターチェンジの場合、続けて【IC入口】【IC出口】を選択します。 ※ 選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の候補に加えて【駅出入口】が表示され、出入口番号の指定ができます。 ※ 目的地が設定されている場合、上記の候補に加えて【経由地に設定】が表示され、経由地の設定が行えます。
⑥	並べ替え	タッチすると、以下の候補から、施設の並び順を選択することができます。 【おすすめ順】…ガイド情報付き施設、または入力したキーワードにより近い施設を優先して表示します。 【名称順】 …表示を【ボタン・リスト】に切り替え、50音順に表示します。 【近い順】 …検索起点からの距離が近い順に表示します。 ※ 並べ替えは以下の検索結果では表示されません。 ・住所検索 ・電話番号検索 ・駅出入口検索 ・検索結果の写真一覧 ※ 初期設定では【おすすめ順】または【近い順】で表示されます。

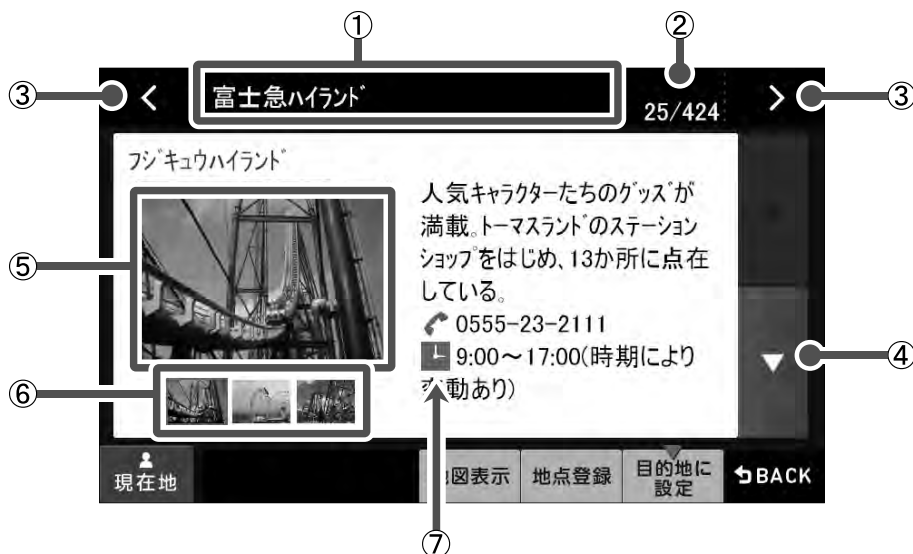
検索リスト画面の見かた

番号	名称	内容
⑦	表示切替	タッチすると、以下の候補から、施設の表示形式を、選択することができます。 【リスト】 …検索結果をリスト表示します。 【地図・リスト】 …地図と検索結果リストを2画面表示します。 【写真一覧】 …検索結果のうち、“写真あり”の施設を写真一覧で表示します。 【地図・リスト】 【写真一覧】 ※ 初期設定では【リスト】で表示されます。 ※ 検索結果リストに写真情報を持った施設がない場合、【写真一覧】は表示されません。 ※ 【並べ替え】で名称順が選択されている場合、上記の候補に加えて【ボタン・リスト】が候補表示され、表示形式を選択できます。
⑧	現在地	現在地画面を表示します。(⇒P.10)
⑨	BACK	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

施設詳細画面の見かた

施設詳細画面では、各検索メニューから選択した施設に関する様々な情報を確認することができます。

※ MAPPLEメニューから表示した場合、背景色などの見た目が異なります。



番号	名称	内容
①	施設名称	詳細表示されている施設の名称をします。
②	施設件数表示	確認可能な施設の件数を表示します。
③	施設送り	表示施設の切替を行います。
④	スクロール	詳細情報の表示をスクロールします。
⑤	施設写真 大	施設の写真を表示します。 ※ 写真がない施設の場合、文字情報のみ表示します。
⑥	施設写真 小	施設写真として表示する候補を小さな写真として表示します。 タッチすると「施設写真 大」の表示を切り替えます。 ※ 各施設は最大で4枚の写真を収録しています。 ※ 収録されている写真が複数枚の場合に表示します。
⑦	記事情報アイコン	施設の各情報を表示します。 アイコンの種類については「施設詳細アイコン」(⇒P.150)を参照してください。 ※ 該当の情報が施設にない場合には、表示されません。

フリーワードから目的地を設定する

フリーワード検索では、最大3つのワードまで組み合わせ、目的地を検索することができます。
入力した各ワードが何を意図するのかを「住所」「ジャンル」「キーワード」の索引から指定することで、意図した検索結果が得られやすくなります。

例:「東京都」「水族館」「いるか」の3つのワードから検索する

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【検索】をタッチし、検索メニューから【フリーワード】をタッチする



3 【索引指定】をタッチし、候補から【住所】をタッチする

※ 索引の「住所」と「ジャンル」は各々1ワードのみ指定することができます。

メモ

・ 索引指定は、ワードを入力した後から指定することもできます。



索引指定の候補

候補	表示	内容
おまかせ		入力されたワードを、「駅」→「住所」→「ジャンル名称」→「キーワード」の順に検索します。
住所	住所	入力されたワードを「住所」から検索します。
ジャンル	ジャンル	入力されたワードを「ジャンル名称」から検索します。
キーワード	キーワード	入力されたワードを「キーワード」から検索します。

4

「とうきょう」と入力し、【変換】をタッチして、「東京都」に変換し、【確定】をタッチする

検索ワードとして、「東京都」が「住所」として入力されます。

メモ

- ・【変換】を2回タッチすると、候補リストが表示されますので、そこから候補をタッチすることで確定することもできます。



5

【キーワード追加】をタッチし「すいぞくかん」と入力して、【変換】をタッチし「水族館」に変換して、【確定】をタッチする

【キーワード追加】をタッチすると、入力済みのワードの後ろに「&」が表示されます。

※ ワードは1つでも検索できます。



フリーワードから目的地を設定する

6 【キーワード追加】をタッチし、「いるか」と入力して【確定】をタッチする

- ※ 「カタカナ」表記は「ひらがな」のままでも、同一の検索結果となります。
- ※ 3つ以上のワードが入力されている場合、【キーワード追加】はタッチできなくなります。



7 【検索】をタッチする

指定したキーワードでの検索結果リストが表示されます。

- ※ 入力したワードで、検索結果が見つからなかった場合は、メッセージが表示されますので、別のワードを入力してください。



8 目的の施設をタッチし、【目的地に設定】をタッチする

選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

- ※ 施設は【おすすめ順】で表示されます。
- ※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。



メモ

- ・ 【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【名称順】【近い順】から選択することができます。
- ・ 【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

他の選択肢

詳細情報	施設の詳細情報を表示します。(⇒P.45)
地図表示	選択した施設を地図表示します。
地点登録	選択した施設を登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択した施設を経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

※ 選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて【駅出入口】が表示され、出口番号等の検索が行えます。

9 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声流れます。

※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

メモ

- ・ 「施設」「ジャンル」「駅」などの名称は、変換せず、「よみ」でも検索できます。
- ・ 一部の施設は、正式名称の他、通称名の読みにも対応しています。
- ・ 意図した検索結果が得られない場合には、意味の近いワードに変換するか、「検索指定」を行ってください。

▲ 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

住所から目的地を設定する

都道府県から番地または号までの住所を入力し、目的地を設定することができます。

例:「東京都中央区日本橋浜町3-42-3」を目的地に設定する

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【検索】をタッチし、検索メニューから【住所】をタッチする



3 スクロールボタンをタッチし、リストから【東京都】を探してタッチする

※ 現在の自転車位置または、地図表示位置が所属する都道府県が選択された状態で表示されます。



4 【た行】をタッチし、リストから【中央区】を探してタッチする

リストは郡名を除いた50音順に並んでいます。
【あ行】 【か行】などをタッチすると、タッチした行の先頭に移動します。

※ 候補となる地域がない行ボタンは表示されません。

メモ

・【主要部】をタッチすると該当の住所を代表する地点が表示されます。



5 【な行】をタッチし、リストから【日本橋浜町】を探してタッチする

※ 候補となる地域のない行ボタンは表示されません。



6 キーボードをタッチし、番地「3-42-3」を選択する

選択可能な数字ボタンが表示されます。丁目に続き番地、番地に続き号を選択したいときは【-】をタッチします。タッチした数字によっては【-】が自動的に補完される場合があります。

※ 選択を間違えたときは【消去】をタッチして入力しなおすことができます。

※ 「甲1番地」などのように番地に文字を含む場合は、キーボードでなく番地のリストが表示されます。



住所から目的地を設定する

7 【目的地に設定】をタッチする

選択した住所を目的地として、現在地からのルートを探します。

※ 目的地までの距離や条件によって探索に時間がかかる場合があります。



他の選択肢

地図表示	選択した住所を地図表示します。
地点登録	選択した住所を登録地点にします。(⇒P.91)
経由地に設定	選択した住所を経由地に設定します。(⇒P.98) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

8 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声流れます。

※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

⚠ 注意

- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

施設から目的地を設定する

食べる、買う、遊ぶ・観る等のジャンルを選択して目的地を検索することができます。

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【検索】をタッチし、検索メニューから【施設】をタッチする



3 スクロールボタンをタッチし、リストから目的のジャンルを探してタッチする

ジャンルはさらに細かく分かれているため、それらを順にタッチして目的の施設を探します。またジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれる施設の件数が（ ）内に表示されます。

※ 各ジャンルに含まれる施設の詳細は「施設ジャンル一覧」(⇒P.55)を参照してください。

メモ

- ・ 最上部に表示される【～全て】を選択すると、リストに表示されている全てのジャンルを検索対象とします。



いろいろな使い方

施設から目的地を設定する

4 都道府県、市区町村を選択する

現在の自転車位置または、地図表示位置が所属する都道府県が選択された状態で表示されます。

※ 表示される候補の件数によっては、都道府県、市区町村の選択をしない場合があります。



5 目的の施設をタッチし、【目的地に設定】をタッチする

検索した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

※ 施設は【おすすめ順】に表示されます。
 ※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。



メモ

- ・【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【名称順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

他の選択肢

詳細情報	施設の詳細情報を表示します。(⇒P.45)
地図表示	選択した施設を地図表示します。
地点登録	選択した施設を登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択した施設を経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

※ 選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて【駅出入口】が表示され、出口番号等の検索が行えます。

6 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声の流れます。

※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

▲ 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

施設ジャンル一覧

※ ジャンルにより、更に細かなジャンルにわかれるものもあります。

大ジャンル	中ジャンル	説明
食べる	ファミリーレストラン	ファミリーレストラン
	ファーストフード	ハンバーガーショップ、牛丼屋など
	和食	和食料理店、和食レストランなど
	洋食	洋食料理店、洋食レストランなど
	中華・ラーメン	ラーメン店、中華料理店など
	焼肉	焼肉店、韓国料理店など

施設から目的地を設定する

大ジャンル	中ジャンル	説明
食べる	カレー・アジア料理	カレー店、アジア料理店など
	カフェ・軽食	カフェスタンド、喫茶店など
	自然食・オーガニック料理	自然食店、オーガニック料理店
	その他料理	多国籍料理店など
	お酒	居酒屋、バーなど
買う	コンビニ	コンビニエンスストア
	スーパー	スーパーストア
	デパート・百貨店	デパート、百貨店
	ショッピングモール	ショッピングモール、商店街など
	市場・朝市・フリーマーケット	市場、フリーマーケットなど
	生活・雑貨	ホームセンター、ドラッグストアなど
	ファッション・ビューティ	衣料品、ジュエリー店など
	スポーツ・アウトドア用品	ゴルフ用品、釣具店、アウトドア用品店など
	食品・お酒	ワイン、地酒、食料品店など
	工芸品・民芸品	工芸品店、民芸品店
	おみやげ・物産	おみやげ店、物産センターなど
	レンタル	レンタルCDショップなど
遊ぶ・観る	レジャー	動物園、テーマパークなど
	体験・観光スポット	観光案内所、名所、史跡など
	文化施設	映画館、劇場、美術館、記念館など

大ジャンル	中ジャンル	説明
遊ぶ・観る	スポーツ施設・公園	ゴルフ場、スタジアム、公園、スポーツ施設、競馬場など
	自然地形	山、海、島など
泊まる・温泉	ホテル	シティホテル、ビジネスホテル、リゾートホテルなど
	旅館・民宿	温泉旅館、観光民宿など
	ペンション・貸別荘・山小屋	ペンション、貸別荘など
	その他宿泊施設	その他宿泊施設
	温泉・入浴施設	温泉地、日帰り温泉、スーパー銭湯など
	温泉販売・温泉スタンド	温泉販売、温泉スタンド
くるま	ガソリンスタンド	ガソリンスタンド
	駐車場・コインパーキング	駐車場、コインパーキング
	カー用品	カー用品店
	カーディーラー	カーディーラー
	修理・整備・洗車	修理工場、整備工場、洗車場など
	レンタカー	レンタカーショップ
	代行サービス	運転代行サービス
	ロードサービス	JAF、その他ロードサービス
交通	道路関連施設	インターチェンジ、サービスエリア、道の駅など
	新幹線駅	新幹線駅
	JR駅	JR駅
	私鉄駅	私鉄駅

施設から目的地を設定する

大ジャンル	中ジャンル	説明
交通	地下鉄駅	地下鉄駅
	新交通モノレール	新交通システム駅、モノレール駅
	路面電車	路面電車停留場
	ケーブルカー・ロープウェイ発着場	ケーブルカー発着場、ロープウェイ発着場
	空港	空港
	フェリー乗り場	フェリー乗り場
くらし	銀行	都市銀行、地方銀行など
	病院	病院、医院、診療所、鍼灸、福祉施設など
	学校・教育施設	小中学校、高校、大学、予備校、自動車教習所など
	図書館	図書館
	警察署	警察署
	消防署	消防署
	郵便局	郵便局
	県庁	都道府県庁
	市区町村役場	市区町村の役所/役場
	その他公共施設	免許センター、運輸支局、中央省庁、法務局、保健所など
	理容・美容	理容室、美容院など
	クリーニング	クリーニング店など
	修理・整備	修理・整備店など
	冠婚葬祭	ブライダルホール、セレモニーホール、神仏具店など

大ジャンル	中ジャンル	説明
くらし	公民館・集会場	公民館・集会場など
	生協	生活協同組合など
	農協	農業協同組合など
	漁協	漁業協同組合など
	その他組合・団体	青年会議所、ロータリークラブなど
	トイレ	公衆トイレ

電話番号から目的地を設定する

探す施設の電話番号を入力して目的地を検索することができます。

※ 個人宅の電話番号はデータに収録されていません。

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【検索】をタッチし、検索メニューから【電話番号】をタッチする



3 テンキーをタッチし、電話番号を入力して、【検索】をタッチする

- ※ 「-」は入力を省略しても検索できます。
- ※ 入力を間違えたときは【消去】をタッチして入力しなおすことができます。
- ※ 入力番号で施設が特定されず、市内局番が特定された場合には、その代表地点(市役所等)が表示されます。
- ※ 代表地点も特定できなかった場合は「再検索または、他の検索より目的の施設を探してください。」というメッセージが表示されます。

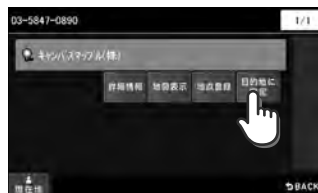


【検索できなかった場合のメッセージ】

4 目的の施設をタッチし、【目的地に設定】をタッチする

選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。



他の選択肢

詳細情報	施設の詳細情報を表示します。(⇒P.45)
地図表示	選択した施設を地図表示します。
地点登録	選択した施設を登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択した施設を経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

5 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声流れます。

※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

注意

- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

周辺施設から目的地を設定する

現在の自車位置、もしくは地図スクロール画面のカーソル位置を中心とした周辺の施設から、食べる、買う、遊ぶ・観る等のジャンルを選んで目的地を検索することができます。

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【検索】をタッチし、検索メニューから【周辺施設】をタッチする

メモ

- ・ 地図画面左下の【MENU】をタッチして表示される【周辺施設】からも、同様の周辺施設検索ができます。(⇒P.11)その場合は、カーソル位置周辺の施設を検索します。



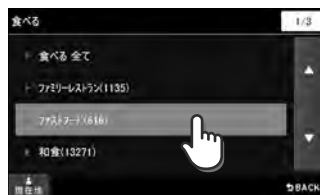
3 スクロールボタンをタッチし、リストから目的のジャンルを探して、タッチする

ジャンルはさらに細かく分かれているため、それらを順にタッチして目的の施設を探します。またジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれる施設の件数が（ ）内に表示されます。

- ※ 各ジャンルに含まれる施設の詳細は「施設ジャンル一覧」(⇒P.55)を参照してください。

メモ

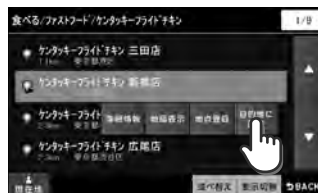
- ・ 最上部に表示される【～全て】を選択すると、リストに表示されている全てのジャンルを検索対象とします。



4 目的の施設をタッチし、【目的地に設定】をタッチする

選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

- ※ 施設は【近い順】に表示されます。
- ※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。



メモ

- ・【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【名称順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

他の選択肢

詳細情報	施設の詳細情報を表示します。(⇒P.45)
地図表示	選択した施設を地図表示します。
地点登録	選択した施設を登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択した施設を経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

- ※ 選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて【駅出入口】が表示され、出入口番号の指定ができます。

5 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声流れます。

- ※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

周辺施設から目的地を設定する

⚠ 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

50音から目的地を設定する

キーワードによる施設の絞り込みを行い、目的地を検索することができます。

例:「六本木ヒルズ」を目的地に設定する

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【検索】をタッチし、検索メニューから【50音】をタッチする



3 50音キーをタッチし、検索したいキーワードを入力する

1文字目には、濁音、半濁音、長音、小文字ボタンはタッチできません。

2文字目以降は、次文字に利用できない（候補名にない）文字ボタンはタッチできなくなります。また、濁音・半濁音・長音は入力しなくても絞り込みができます。「っ」「あ」などの小文字も、大文字のままで絞り込みができます。

入力した文字が表示されるエリアの右側には、絞り込まれた候補の件数が表示されます。



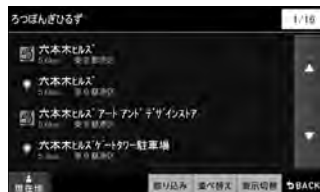
いろいろな使い方

50 音から目的地を設定する

4 入力し終わったら、【候補表示】をタッチします

候補一覧が表示されます。

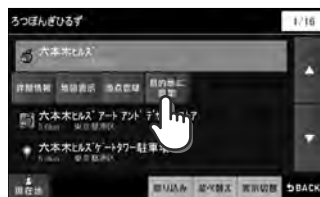
※ 検索に該当した候補が最大2000件まで表示されます。



5 目的の施設をタッチし、【目的地に設定】をタッチする

選択した施設を目的地として、現在地からのルートを探します。

※ 施設はガイド情報付き施設を優先した【おすすめ順】に表示されます。
※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。



メモ

- ・【絞り込み】をタッチすると、施設をエリア、ジャンルで絞り込むことができます。
- ・【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【名称順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

他の選択肢

詳細情報	施設の詳細情報を表示します。(⇒P.45)
地図表示	選択した施設を地図表示します。
地点登録	選択した施設を登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択した施設を経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

※ 選択した施設が出入口情報のある鉄道駅の場合、上記の選択肢に加えて【駅出入口】が表示され、出入口番号の指定ができます。

6 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声の流れます。

※【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

! 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

履歴から目的地を設定する

過去に検索した場所、目的地に設定した場所の履歴から目的地を指定することができます。

※ 履歴は50件まで登録されます。50件を超えると古いものから削除されます。

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【履歴】をタッチする

履歴一覧が表示されます。



3 目的の履歴をタッチし、【目的地に設定】をタッチする

選択した履歴の施設の目的地として、現在地からのルートを探します。



※ 履歴は【登録順】に表示されます。

※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。

メモ

- ・ 【全消去】をタッチすると、全履歴情報を削除することができます。
- ・ 【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【登録順】【近い順】から選択することができます。
- ・ 【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】から選択することができます。
(⇒P.42)

アイコンの種別

アイコン	内容
	各種検索から【地図表示】を選択した際に履歴登録されたものです。
	各種検索から、【目的地に設定】→【案内開始】を選択した際に履歴登録されたものです。

他の選択肢

削除	選択した履歴を削除します。
地図表示	選択した履歴の地点を地図表示します。
地点登録	選択した履歴の地点を登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択した履歴の地点を経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

4 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声流れます。

※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

⚠ 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

MAPPLEメニュー利用の流れ

MAPPLEメニューでは、観光地エリアの「特徴」や「見どころ」のほか、そのエリアならではの「ご当地グルメ」や「お土産情報」「季節に合わせた旬情報」など、いろいろな情報を確認することができます。また、「ドライブスポット」や「誰と行くか」等の条件からも、情報を検索することができます。

<MAPPLEメニューとは>

(株) 昭文社のMAPPLE観光地データを利用して、ガイドブックから情報を探すような感覚で、観光地の特徴や見どころを検索することができる観光地検索メニューです。

1 メインメニューから【MAPPLEメニュー】をタッチする



・地図画面左下の【MENU】をタッチし、【今いる観光エリア】をタッチすることでも、現在地の観光地メニューを表示することができます。(⇒P.11)

2 検索方法を選択する

MAPPLEメニューでは、観光エリアやドライブスポットの選択等、いろいろな方法で観光情報を検索することができます。

- ・観光地から探す(⇒P.72)
- ・今いる観光エリア(⇒P.85)
- ・ベストドライブ(⇒P.86)
- ・まっぴるコード(⇒P.89)



+ 観光地メニューからスポットを探す

【観光地から探す】 【今いる観光エリア】からは、観光地メニューを利用して、選択エリアに含まれる、観光名所やご当地グルメを食べられるお店など、いろいろな観光情報を検索することができます。(⇒P.75)



3 スポットの情報を確認する

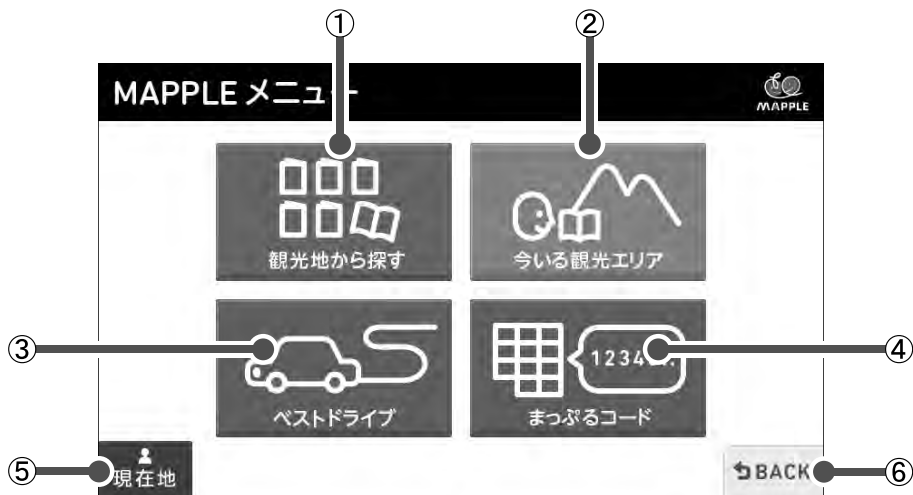
検索したスポットの観光情報や写真などを確認することができます。駐車場の有無や営業時間、おすすめの季節など、観光に役立つ情報が満載です。

検索したスポットは、地図上で確認したり、目的地に設定したりすることができます。



MAPPLE メニュー画面の見かた

MAPPLEメニュー画面では、さまざまな方法でMAPPLEの観光情報を探することができます。



番号	名称	内容
①	観光地から探す	MAPPLEおすすめの観光スポットを全国の観光エリアリストから探します。(⇒P.72)
②	今いる観光エリア	現在地もしくは地図スクロールによって移動した地点が所属する観光エリアについてのMAPPLEおすすめ観光スポットを探します。(⇒P.85)
③	ベストドライブ	(株)昭文社の発行する書籍「ベストドライブ」のドライブスポット情報を探します。(⇒P.86)
④	まっぶるコード	(株)昭文社の発行する「まっぶるマガジン」等に掲載されている「まっぶるコード」から施設情報を探します。(⇒P.89)
⑤	現在地	現在地画面を表示します。(⇒P.10)
⑥	BACK	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

観光地から目的のエリアを探す

旅行、観光における地域性を考慮して、（株）昭文社が独自に選定した観光地エリアから、ガイドブックを開いて調べるような感覚で、目的のエリアを探することができます。

例:「西伊豆・中伊豆エリア」を探す場合

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【MAPPLEメニュー】をタッチし、【観光地を探す】をタッチする



3 【関東・甲信越】をタッチし、【伊豆・箱根】をタッチする

エリア範囲は、

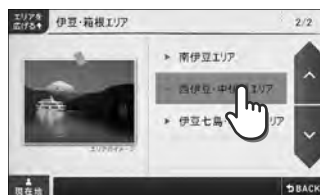
「関東甲信越>伊豆箱根>西伊豆・中伊豆…」

のように、大まかな日本の地方から、徐々に細かな地域へと絞り込まれていきます。



4 【西伊豆・中伊豆】をタッチし、【エリア全域の情報】をタッチする

現在の画面に表示されているエリア全てが、選択エリアとなります。



5 「西伊豆・中伊豆エリア」の観光地メニューが表示されます

観光地メニューについては、次ページの「観光地メニュー画面の見かた」(⇒P.74)を参照してください。

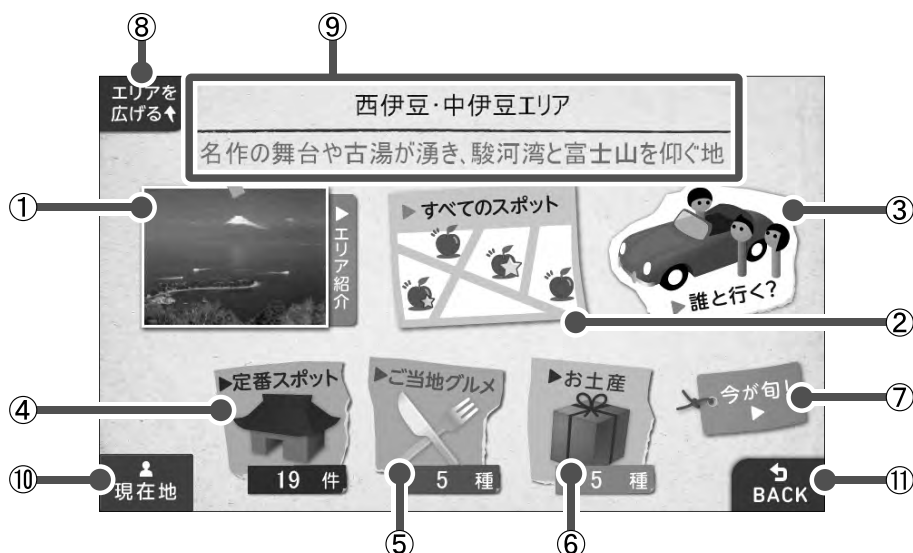


メモ

- ・ 観光地エリアは都道府県や市町村といったくりにとらわれず、旅行/観光における地域性を考慮して、(株)昭文社が独自に選定したエリアです。
- ・ 観光地エリアの境界は、地図上に表示されません。

観光地メニュー画面の見かた

観光地メニュー画面からは、選択したエリアや現在地に対して（株）昭文社がおすすめするさまざまな情報を確認することができます。



番号	名称	内容
①	エリア紹介	エリアの代表的な歴史、見どころ、名物などを表示します。(⇒P.75)
②	すべてのスポット	エリア内のすべての観光スポットを、カテゴリ別に表示します。(⇒P.75)
③	誰と行く？	一緒に行く人に応じてセレクトされたスポットを表示します。(⇒P.77)
④	定番スポット	エリア内の定番スポットを表示します。(⇒P.79) ※ 数字はエリア内で検索された件数
⑤	ご当地グルメ	エリア内で味わえるご当地グルメを表示します。(⇒P.80) ※ 数字はエリア内で検索された種類数
⑥	お土産	エリアならではのお土産を表示します。(⇒P.81) ※ 数字はエリア内で検索された種類数
⑦	今が旬！	エリア内で今が旬の花や魚の情報を表示します。(⇒P.83) ※ 季節や時期などの表示条件が満たされなければ、ボタンは表示されません。
⑧	エリアを広げる	選択されているエリアを含む、上位エリアの選択ページに移動します。
⑨	エリア情報	選択されているエリアの名称と概要を表示します。
⑩	現在地	現在地画面を表示します。(⇒P.10)
⑪	BACK	現在の画面から、ひとつ手前の画面へ移動します。

観光地メニュー

エリア紹介を見る

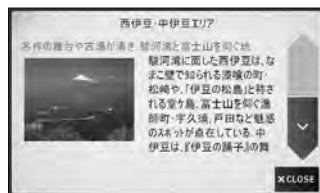
そのエリアの代表的な歴史、見どころ、名物などを確認することができます。

- 1 観光地メニューから【エリア紹介】をタッチする



- 2 選択されているエリアの詳細情報が表示されます

※【CLOSE】をタッチすると観光地メニュー画面へ戻ります。



すべてのスポットから情報を探す

エリア内のすべての観光スポットを、食べる、買う、遊ぶ・観る等のジャンルから選んで検索することができます。

- 1 観光地メニューから【すべてのスポット】をタッチする



2 スクロールボタンをタッチし、リストから目的のジャンルを探してタッチする

ジャンルは徐々に細分化されていきますので、候補をタッチして目的のスポットを探します。また、ジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれるスポットの件数が（ ）内に表示されます。

※ 各ジャンルに含まれる施設の詳細は「施設ジャンル一覧」(⇒P.55)を参照してください。



メモ

・最上部に表示される【～全て】を選択すると、リストに表示されている全てのジャンルを検索対象とします。

3 目的のスポットをタッチし、【詳細情報】をタッチする

※ スポットは【おすすめ順】に表示されます。
 ※ アイコンの種別については「MAPPLEメニュー検索における施設アイコン一覧」(⇒P.149)を参照してください。



メモ

・【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【登録順】【近い順】から選択することができます。
 ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

他の選択肢

地図表示	選択したスポットを地図表示します。
地点登録	選択したスポットを登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択したスポットを経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	選択したスポットを目的地に設定します。

4 選択したスポットの詳細情報が表示されます

※「施設詳細画面の見かた」(⇒P.45)を参照してください。



誰と行く？からスポットの情報を探す

一緒に行く人に応じてセレクトされた観光スポットを検索することができます。
選択肢に応じて、異なるスポットが優先表示されます。

1 観光地メニューから【誰と行く?】をタッチする



2 一緒に行く人に応じて、お好みの候補をタッチする

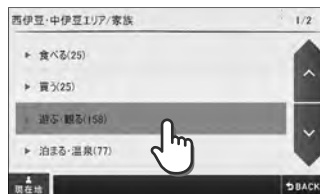


誰と行く?選択候補

家族	子供がいる家族におすすめのスポットを検索できます。
カップル	カップルやご夫婦におすすめのスポットを検索できます。
シニア	シニア層におすすめのスポットを検索できます。
女性（グループ）	女性グループにおすすめのスポットを検索できます。
女性（おひとりさま）	女性一人旅におすすめのスポットを検索できます。
男性	男性一人旅、またはグループ男性におすすめのスポットを検索できます。

3 スクロールボタンをタッチし、リストから目的のジャンルを探してタッチする

ジャンルはさらに細かく分かれているため、それらを順にタッチして目的の施設を探します。またジャンル名称と共に、そのジャンルに含まれる施設の件数が（ ）内に表示されます。



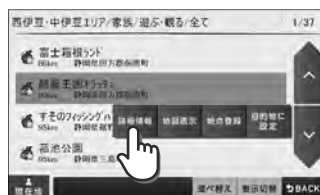
※ 各ジャンルに含まれる施設の詳細は「施設ジャンル一覧」(⇒P.55)を参照してください。

メモ

- ・ 最上部に表示される【～全て】を選択すると、リストに表示されている全てのジャンルを検索対象とします。

4 目的のスポットをタッチし、【詳細情報】をタッチする

- ※ スポットは【おすすめ順】に表示されます。
- ※ アイコンの種別については「MAPPLEメニュー検索における施設アイコン一覧」(⇒P.149)を参照してください。



メモ

- ・ 【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【登録順】【近い順】から選択することができます。
- ・ 【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

他の選択肢

地図表示	選択したスポットを地図表示します。
地点登録	選択したスポットを登録地点にします。(⇒P.92)
経路地に設定	選択したスポットを経路地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	選択したスポットを目的地に設定します。

5 選択したスポットの詳細情報が表示されます

※「施設詳細画面の見かた」(⇒P.45)を参照してください。



定番スポットの情報を探す

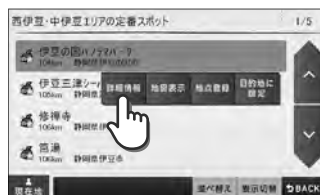
エリア内の定番スポットを検索することができます。

1 観光地メニューから【定番スポット】をタッチする



2 目的のスポットをタッチし、【詳細情報】をタッチする

- ※ スポットは【おすすめ順】に表示されます。
- ※ アイコンの種別については「MAPPLEメニュー検索における施設アイコン一覧」(⇒P.149)を参照してください。



メモ

- ・【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【登録順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

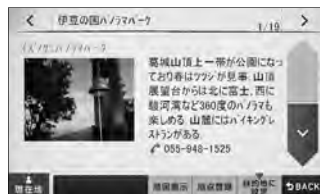
他の選択肢

地図表示	選択したスポットを地図表示します。
地点登録	選択したスポットを登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択したスポットを経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	選択したスポットを目的地に設定します。

観光地メニュー

3 選択したスポットの詳細情報が表示されます

※「施設詳細画面の見かた」(⇒P.45)を参照してください。



ご当地グルメの情報を探す

エリア内で、その土地ならではのご当地料理の概要を確認し、その料理が味わえるスポットを検索することができます。

1 観光地メニューから【ご当地グルメ】をタッチする



2 候補内からお好みの候補画像をタッチする



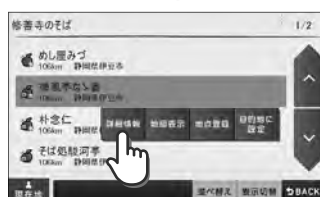
3 画面下部の【店舗】をタッチする

- ※ 店舗ボタンには、検索候補として表示されるスポットの軒数も表示されます。
- ※ 【CLOSE】をタッチすると観光地メニュー画面へ戻ります。



4 目的の店舗をタッチし、【詳細情報】をタッチする

- ※ 施設は【おすすめ順】に表示されます。
- ※ アイコンの種別については「MAPPLEメニュー検索における施設アイコン一覧」(⇒P.149)を参照してください。



メモ

- ・【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【登録順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

他の選択肢

地図表示	選択したスポットを地図表示します。
地点登録	選択したスポットを登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択したスポットを経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	選択したスポットを目的地に設定します。

5 選択した店舗の詳細情報が表示されます

※ 「施設詳細画面の見かた」(⇒P.45)を参照してください。



お土産の情報を探す

エリア内で、その土地ならではのお土産の概要を確認し、入手できるスポットを検索することができます。

1 観光地メニューから【お土産】をタッチする



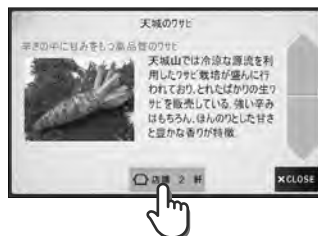
観光地メニュー

2 候補内からお好みの候補画像をタッチする



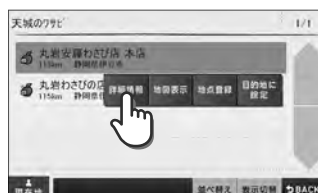
3 画面下部の【店舗】をタッチする

- ※ 店舗ボタンには、検索候補として表示されるスポットの件数も表示されます。
- ※ 【CLOSE】をタッチすると観光地メニュー画面へ戻ります。



4 目的の店舗をタッチし、【詳細情報】をタッチする

- ※ 施設は【おすすめ順】に表示されます。
- ※ アイコンの種別については「MAPPLEメニュー 検索における施設アイコン一覧」(⇒P.149)を参照してください。



メモ

- ・【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【登録順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

他の選択肢

地図表示	選択したスポットを地図表示します。
地点登録	選択したスポットを登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択したスポットを経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	選択したスポットを目的地に設定します。

5 選択した店舗の詳細情報が表示されます

※「施設詳細画面の見かた」(⇒P.45)を参照してください。



今が旬！から情報を探す

「見ごろの花」「季節の魚」「味覚狩り」のジャンルから、その時期に楽しめるものの概要を確認し、スポットを検索することができます。

1 観光地メニューから【今が旬!】をタッチする

※ 季節により、候補が存在しない場合には、ボタンが表示されません。

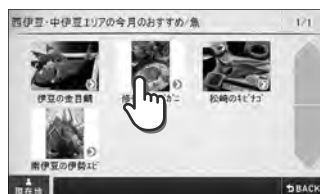


2 【見ごろの花】【季節の魚】【味覚狩り】から目的のジャンルをタッチする

- ※ 各ボタンにはジャンルに含まれる候補数が表示されます。
- ※ その時期に旬の情報が無い場合、ボタンをタッチすることはできません。

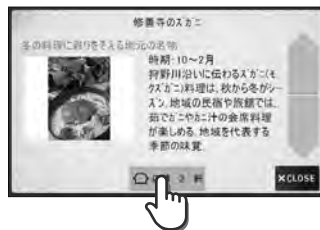


3 候補内からお好みの候補画像をタッチする



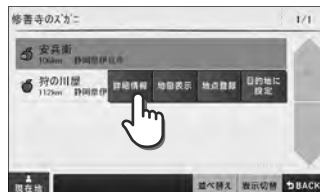
4 画面下部の【店舗】(又は【スポット】)をタッチする

- ※ ボタンには、検索候補として表示されるスポットの件数も表示されます。
- ※ 【CLOSE】をタッチすると画像一覧画面へ戻ります。



5 目的のスポットをタッチし、【詳細情報】をタッチする

- ※ 施設は【おすすめ順】に表示されます。
- ※ アイコンの種別については「MAPPLEメニュー 検索における施設アイコン一覧」(⇒P.149)を参照してください。



メモ

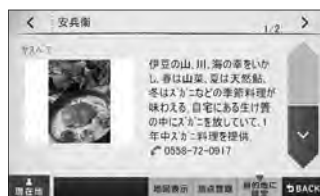
- ・【並べ替え】をタッチすると、施設の表示順を【おすすめ順】【登録順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

他の選択肢

地図表示	選択したスポットを地図表示します。
地点登録	選択したスポットを登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択したスポットを経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	選択したスポットを目的地に設定します。

6 選択したスポットの詳細情報が表示されます

- ※ 「施設詳細画面の見かた」(⇒P.45)を参照してください。



今いる観光地エリアから目的地を探す

現在地、もしくは地図スクロールにて移動した地点の観光エリアの、観光地メニューから検索して目的地を設定することができます。

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【MAPPLEメニュー】をタッチし、【今いる観光地エリア】をタッチする

メモ

- ・ 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【今いる観光地エリア】をタッチすることでも、観光地メニューを確認することができます。(⇒P.11)



3 観光地メニューが表示され、今いる観光地エリアのさまざまな情報を確認することができます

観光地メニューについては「観光地メニュー画面の見かた」(⇒P.74)を参照してください。



いろいろな使い方

ベストドライブから目的地を設定する

(株) 昭文社の発行する書籍「ベストドライブ」のドライブコースを選択し、コース上のスポットを目的地に設定することができます。

例:「伊豆半島縦断ドライブコース」から目的地を探す場合

- 1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)
- 2 MAPPLEメニューから【ベストドライブ】をタッチする



3 【関東甲信越】をタッチして、【伊豆・箱根エリア】をタッチし、【伊豆半島縦断ドライブコース】をタッチする

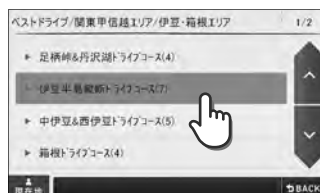
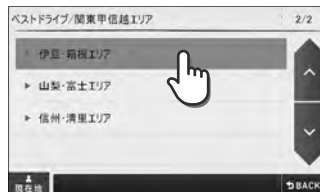
ドライブエリア範囲は、

「関東甲信越>伊豆・箱根エリア>伊豆半島縦断ドライブコース」

のように、大まかな地方選択と、その地方内のエリア選択を行います。

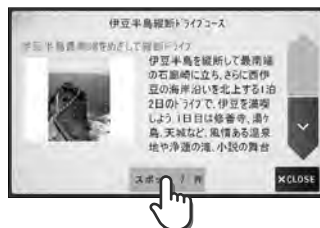
メモ

- ・ 地方エリア選択リストの最上部に表示される【エリア全域のドライブコース】を選択すると、リストに表示されているエリアのドライブコース全てを表示します。



4 画面下部の【スポット】をタッチする

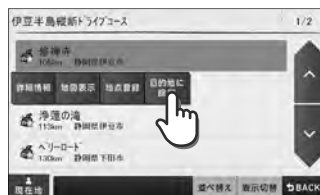
- ※ スポットボタンには、検索候補として表示されるスポットの件数も表示されます。
- ※ 【CLOSE】をタッチするとドライブコース選択画面へ戻ります。



5 目的のスポットをタッチし、【目的地に設定】をタッチする

選択したスポットを目的地として、現在地からのルートを探します。

- ※ スポットは【おすすめ順】に表示されます。
- ※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。



ベストドライブから目的地を設定する

メモ

- ・【並べ替え】をタッチすると、スポットの表示順を【おすすめ順】【登録順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】【写真一覧】から選択することができます。(⇒P.42)

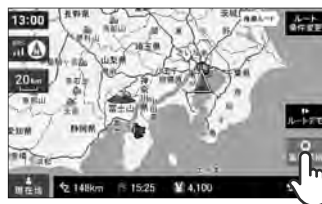
他の選択肢

詳細情報	スポットの詳細情報を表示します。(⇒P.45)
地図表示	選択したスポットを地図表示します。
地点登録	選択したスポットを登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択したスポットを経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

6 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声流れます。

- ※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

⚠ 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

まっぷるコードから目的地を設定する

「まっぷるコード」を入力して施設情報を検索し、目的地に設定します。

＜まっぷるコードとは＞

「まっぷるコード」は（株）昭文社のオリジナルコードで、地図/ガイドブックに掲載されている施設や観光地に付されています。この「まっぷるコード」から目的地のスポットを探すことができます。



1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【MAPPLEメニュー】をタッチし、【まっぷるコード】をタッチする



3 テンキーをタッチし、「まっぷるコード」を入力して、【検索】をタッチする

※ コード内の「-」は省略できます。



いろいろな使い方

まっぷるコードから目的地を設定する

4 【目的地に設定】をタッチする



他の選択肢

地図表示	検索した施設を地図表示します。
地点登録	検索した施設を登録地点にします。(⇒P.92)
経由地に設定	選択したスポットを経由地に設定します。(⇒P.100) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

5 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声流れます。



※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。

メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

▲ 注意

- ・ まっぷるコードは、記載された出版物の発行時期とナビゲーションの収録データ整備時期が異なるため、施設によって、検索できないコードがあります。
- ・ まっぷるコードで目的の施設が検索できない場合でも、フリーワード検索等、他の検索方法で見つけられることがあります。
- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を修正してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

地点の登録

各種検索で探した住所や施設や、地図画面の現在地やカーソルのある地点を、自宅やよく行く場所として「登録地点・履歴メニュー」の「登録地点」(⇒P.91)に登録することができます。

※登録地点は100件まで(自宅は1件のみ)登録することができます。

地図から地点を登録する

地図画面の現在位置や、表示している地点を登録することができます。

1 地図をスクロール操作し、登録したい地点を中心に表示する

表示している縮尺により位置情報の精度が変わります。より正確な位置を利用するために、拡大した縮尺でカーソルを合わせてください。



2 【MENU】をタッチし、【地点登録】をタッチする



- ・自宅が未登録の場合は、【自宅】と【地点登録】を選択するポップアップメニューが表示されます。【自宅】をタッチすると、自宅として登録することができます。(⇒P.36)



3 登録する名称を編集し、【決定】をタッチする

文字入力エリアには、初期値として選択されている地点の住所が表示されています。

文字編集を行い、好きな名称に変更することができます。(⇒P.17)



地点の登録

4 【OK】をタッチする

登録した地点の地図が表示され、登録済みを示すアイコンが表示されます。

※ 一定時間が経過すると、自動的に【OK】をタッチしたものとして扱われます。



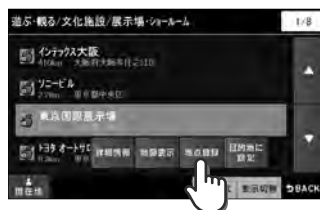
検索リストから地点を登録する

検索結果候補リストや、履歴リスト等から地点を登録することができます。

1 リストから目的の施設をタッチし、【地点登録】をタッチする

メモ

- ・ 自宅が未登録の場合は、【自宅】と【地点登録】を選択するポップアップメニューが表示されます。
【自宅】をタッチすると、地点を自宅として登録することができます。(⇒P.36)



他の選択肢

詳細情報	選択した施設の詳細情報を表示します。(⇒P.45)
地図表示	選択した施設を地図表示します。
経由地に設定	選択した施設を経由地に設定します。(⇒P.92) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	選択した施設を目的地に設定します。

2 登録する名称を編集し、【決定】をタッチする

文字入力エリアには、初期値として選択されているリストの施設名称が表示されています。

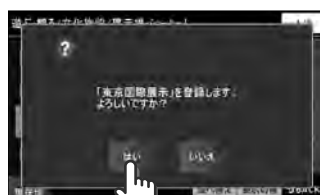
文字編集を行い、好きな名称に変更することができます。(⇒P.17)



3 登録確認画面の【はい】をタッチし、【OK】をタッチする。

確認画面の【OK】をタッチすると、登録元のリスト画面に戻ります。

※ 一定時間が経過すると、自動的に【OK】をタッチしたもとして扱われます。



登録地点を編集する

登録した地点の削除、名称の変更を行うことができます。

例:登録地点の名称を編集する

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【登録地点】をタッチする

登録地点一覧が表示されます。



3 変更を行いたい登録地点をタッチし、【編集】をタッチする

【削除】をタッチすると、選択した登録地点を削除することができます。

※ 登録地点は【登録順】に表示されます。



メモ

- ・【並べ替え】をタッチすると、登録地点の表示順を【登録順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】【地図・リスト】から選択することができます。
(⇒P.42)

アイコン	内容
	自宅
	登録地点

他の選択肢

削除	選択した登録地点を削除します。
地図表示	選択した登録地点を地図表示します。
経由地に設定	選択した登録地点を経由地に設定します。(⇒P.92) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	選択した登録地点を目的地に設定します。

4 登録する名称を編集し、【決定】をタッチする

文字入力エリアには、現在登録されている名称が表示されています。

文字編集を行い、好きな名称に変更することができます。(⇒P.17)



5 【OK】をタッチする

確認画面の【OK】をタッチすると、登録地点一覧画面に戻ります。

※ 一定時間が経過すると、自動的に「OK」ボタンをタッチしたものと扱われます。



登録地点を目的地に設定する

地点登録した施設を目的地に設定することができます。

※ 地点登録については「地点の登録」(⇒P.91)を参照してください。

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【登録地点・履歴】をタッチし、【登録地点】
をタッチする

登録地点一覧が表示されます。



3 目的の登録地点をタッチし、【目的地に設定】
をタッチする

選択した登録地点を目的地として、現在地からの
ルートを探索します。

※ 登録地点は【登録順】に表示されます。
※ 条件によって探索に時間がかかる場合があります。



メモ

- ・【並べ替え】をタッチすると、登録地点の表示順
を【登録順】【近い順】から選択することができます。
- ・【表示切替】をタッチすると、表示形式を【リスト】
【地図・リスト】から選択することができます。
(⇒P.42)

アイコンの種別

アイコン	内容
	自宅
	登録地点

他の選択肢

削除	選択した登録地点を削除します。
編集	選択した登録地点の名称を編集します。(⇒P.94)
地図表示	選択した登録地点を地図表示します。
経由地に設定	選択した登録地点を経由地に設定します。(⇒P.92) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。

4 【案内開始】をタッチする

設定した目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声の流れます。

※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。



メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

⚠ 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況を確認して、目的地点を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

ルートの編集

目的地を設定した後、経由地の追加、順番の変更など、ルートの編集を行うことができます。
※経由地は最大5ヶ所まで追加できます。

地図から経由地を追加する

地図画面に表示している地点を、経由地として追加することができます。

1 目的地を設定し、案内を開始する

目的地の設定は、各メニューの設定のしかたを参照してください。



2 地図をスクロール操作し、登録したい地点を中心に表示する

表示している縮尺により位置情報の精度が変わります。より正確な位置を利用するために、拡大した縮尺でカーソルを合わせてください。



3 【MENU】をタッチし、【経由地に設定】をタッチする

経由地は最大5ヶ所まで設定することができます。



- ・【目的地に設定】をタッチすると、現在設定されている「目的地」が変更され、経由地の追加はされません。



4 【この条件でルート探索】をタッチする

※ リストのアイコンについては「案内ポイントアイコン」(⇒P.148)を参照してください。

メモ

- ・ リスト左端の、ルート条件が記載された吹き出しボタンをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 経由地、又は目的地をタッチすると、ルートを編集することができます。(⇒P.102)



5 【案内開始】をタッチする

【案内開始】をタッチすると、経由地の追加が確定します。

経由地を通る目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声の流れます。

- ※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。
- ※ 【案内開始】をタッチせず、他の画面を表示した場合には、経由地の追加はキャンセルされます。

メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)



⚠ 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

ルートの編集

検索リストから経由地を追加する

検索結果候補リストや、履歴リスト等から経由地を追加することができます。

1 目的地を設定し、案内を開始する

目的地の設定は、各メニューの設定のしかたを参照してください。



2 経由地を検索する

経由地として設定したい施設を検索します。



3 目的の施設をタッチし、【経由地に設定】をタッチする

経由地は最大5ヶ所まで設定することができます。



- ・【目的地に設定】をタッチすると、現在設定されている「目的地」が変更され、経由地の追加はされません。

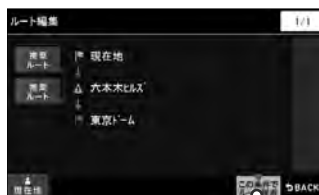


4 【この条件でルート探索】をタッチする

※ リストのアイコンについては「案内ポイントアイコン」(⇒P.148)を参照してください。



- ・リスト左端の、ルート条件が記載された吹き出しボタンをタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・経由地、又は目的地をタッチすると、ルート編集することができます。(⇒P.102)



5 【案内開始】をタッチする

【案内開始】をタッチすると、経由地の追加が確定します。

経由地を通る目的地までのルート案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声の流れます。



※ 【推奨ルート】条件で探索したルートを表示します。

※ 【案内開始】をタッチせず、他の画面を表示した場合には、経由地の追加はキャンセルされます。

メモ

- ・ 【ルート条件変更】をタッチして、ルート探索条件を選ぶことができます。(⇒P.102)
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

⚠ 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地点を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

目的地・経由地を編集する

目的地や経由地となっている施設のルート順を変更、削除することができます。

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

2 【ルート】をタッチし、【ルート編集】をタッチする

メモ

- ・【ルート消去】をタッチして、設定しているルートを消去することができます。
- ・【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)



3 変更したい施設をタッチし、【↑】【↓】または【削除】をタッチする

【↑】【↓】をタッチした場合は、経由地の順番が入れ替わります。

【削除】をタッチした場合は、リストから施設が削除されます。

※ リスト左端に表示される【推奨ルート】は、その間のルート探索条件を示しています。

※ この段階では、経由地の変更、削除は確定されません。

※ 現在地は変更できません。



4 ルート探索条件を変更する場合は、リスト左端のルート条件が記載されたボタンをタッチし、目的の探索条件をタッチする

表示されるポップアップメニューから、それぞれのルートの探索条件を選択することができます。

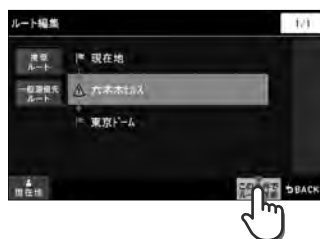
※ リストのアイコンについては「案内ポイントアイコン」(⇒P.148)を参照してください。



ルート探索条件

推奨ルート	なるべく曲がらずに目的地へ到着するルートを探します。
高速道優先ルート	高速道をなるべく利用して目的地へ到着するルートを探します。
一般道優先ルート	有料道をなるべく利用しないで目的地へ到着するルートを探します。

5 【この条件でルート探索】をタッチする



いろいろな使い方

6 【案内開始】をタッチする

【案内開始】をタッチすると、経由地の変更、削除が確定します。

確定したルートの案内画面が表示され、「ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください。」と音声の流れます。

※ 【案内開始】をタッチせず、他の画面を表示したときは、目的地・経由地の編集・削除した内容がキャンセルされます。



メモ

- ・ ここで【ルート条件変更】をタッチしてルート編集の画面に戻ることもできます。
- ・ 【ルートデモ】をタッチして、選択した探索条件での目的地までのルートを確認することができます。(⇒P.105)

⚠ 注意

- ・ 検索された地点が施設の実地点と離れていたり、市区町村役場などの地域代表地点となっている場合は、「この地点の位置情報は低精度です。」というメッセージが表示されます。このような場合は、【地図表示】から地図を表示させ、あらかじめ周辺の道路状況などを確認して、目的地を変更してください。
- ・ ルート上に季節/時間による規制が存在する場合は、「ルート上に時間帯による通行規制があります。実際の通行規制に従って走行してください。」というメッセージが表示されます。

ルートのデモ

探索したルートのデモンストレーション走行を表示し、運転前にどのような道を通り、案内が行われるのかを確認することができます。また、現在地以外を出発点としてルートを設定し、デモ走行を確認することもできます。

ルートデモ(デモ走行)を確認する

現在地から目的地まで探索したルートが、どのような道のりになっているかをデモ走行により確認することができます。

1 目的地を設定し、ルート探索結果の画面を表示する

目的地の設定は、各メニューの設定の仕方を参照してください。



2 【ルートデモ】をタッチする

「デモ走行の終了のさせ方」についてのメッセージが表示されます。【はい】をタッチすると音声案内とともにルートデモが開始されます。

メモ

- ・【メインメニュー】の【ルートメニュー】から【ルートデモ】をタッチして、デモ走行を確認することもできます。(⇒P.22)



ルートのデモ

3 【SPEED】をタッチし、再生速度を選択する

ルートデモ中はGPS受信状況に“DEMO”と表示され、画面左下に【SPEED】が表示されます。

【SPEED】をタッチするとポップアップメニューが表示され、再生速度を選択することができます。

- ※ 地図を拡大すると基本速度がゆっくりになり、地図を縮小すると基本速度が速くなります。
- ※ 20km以上の広域縮尺ではスピード調節はできません。
- ※ デモ走行中でも、【GPS・方位】と【表示縮尺】は操作することができます。

再生速度

ボタン	再生速度
	縮尺毎の基本速度で再生します
	基本速度の約2倍速で再生します
	基本速度の約4倍速で再生します



4 地図画面をタッチし、デモ走行を終了する

地図画面をタッチすると、デモ走行終了のメッセージが表示されます。

【はい】をタッチするとデモ走行が終了します。

【いいえ】をタッチするとデモ走行を続行します。



現在地以外の出発点からルートを確認する

現在地以外を出発点としてルートを設定し、デモ走行を確認することができます。

- 1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする
(⇒P.38)

- 2 【GPS受信停止】をタッチし、【OK】をタッチする

※ 受信状態が停止になると、メニュー内の【GPS受信停止】は、【GPS受信開始】に切り替わります。



- 3 出発点にしたい場所を地図に表示する

地図スクロールやメインメニューの検索から出発点にしたい場所を地図に表示します。

検索リストから出発点を設定する場合は、目的の施設をタッチした後、ポップアップメニューから【地図表示】をタッチして地図を表示します。



ルートのデモ

4 【MENU】をタッチし、【ここを現在地にする】をタッチする

自転車位置マークが設定した場所に表示されます。



他の選択肢

メインメニュー	メインメニュー画面を表示します。(⇒P.19)
今いる観光エリア	カーソルの位置がある観光エリアから、MAPPLEおすすめの観光スポットを探すことができます。(⇒P.85)
周辺施設	カーソルの位置を中心として周辺施設を検索します。(⇒P.62)
地点登録	カーソルの位置を登録地点にします。(⇒P.91)
経由地に設定	カーソルの位置を経由地に設定します。(⇒P.98) ※ 目的地が設定されていない場合、表示されません。
目的地に設定	カーソルの位置を目的地に設定します。(⇒P.34)

5 目的地を設定し、ルート探索結果の画面を表示する

目的地の設定は、各メニューの設定の仕方を参照してください。



6 【ルートデモ】をタッチする

「デモ走行の終了のさせ方」についてのメッセージが表示されます。【はい】をタッチすると音声案内とともにルートデモが開始されます。

📄 メモ

・【メインメニュー】の【ルートメニュー】から【ルートデモ】をタッチして、デモ走行を確認することもできます。(⇒P.22)



7 【SPEED】をタッチし、再生速度を選択する

ルートデモ中はGPS受信状況に“DEMO”と表示され、画面左下に【SPEED】が表示されます。

【SPEED】をタッチするとポップアップメニューが表示され、再生速度を選択することができます。

- ※ 地図を拡大すると基本速度がゆっくりになり、地図を縮小すると基本速度が速くなります。
- ※ 20km以上の広域縮尺ではスピード調節はできません。
- ※ デモ走行中でも、【GPS・方位】と【表示縮尺】は操作することができます。

再生速度

ボタン	再生速度
	縮尺毎の基本速度で再生します
	基本速度の約2倍速で再生します
	基本速度の約4倍速で再生します



8 地図画面をタッチしてデモ走行を終了する

地図画面をタッチすると、デモ走行終了のメッセージが表示されます。

【はい】をタッチするとデモ走行が終了します。

【いいえ】をタッチするとデモ走行を続行します。



お知らせ表示

さまざまな情報画面や音声によって、現在地や目的地の状況を確認することができます。

観光地エリア進入メッセージについて

走行中に観光地エリアが変わった場合に、エリア進入メッセージをお知らせします。

効果音を再生し、エリア進入を示すメッセージが表示されます

【MENU】をタッチして、【今いる観光エリア】をタッチすると、現在の観光エリアの観光情報を見ることができます。

観光情報については「観光地メニュー」(⇒P.75)を参照してください。

※ 一定時間が経過すると、メッセージは自動で消えます。

【案内設定】からこの機能を表示する、しないの設定ができます。(⇒P.137)



お土産レコメンドについて

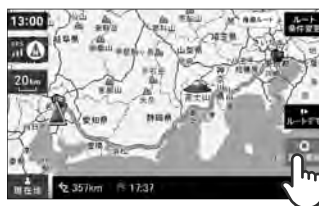
観光地から自宅に帰る際、今いる観光エリアのお土産情報を自動表示します。

1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチする(⇒P.38)

2 【自宅】をタッチし、【案内開始】をタッチする

お土産レコメンド画面が表示されます。

※ 自宅が登録されていない場合には、【自宅】はタッチできません。

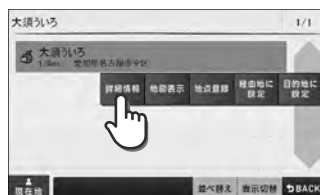
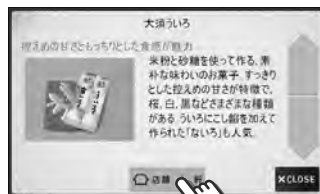


3

表示画像からお好みの情報を選択して、詳細情報を確認する

【画面切替】をタッチすると、お土産レコメンド画面を非表示にします。

※ お土産情報については「お土産の情報を探す」(⇒P.81)を参照してください。



メモ

- ・【案内設定】からお土産レコメンドを表示する、しないの設定ができます。(⇒P.135)
- ・現在のエリアにお土産情報が無い場合には、お土産レコメンドは表示されません。
- ・自宅までの距離が近い場合と、一定以上のスピードで走行している場合、お土産レコメンドは自動表示されません。
- ・地図画面にて【画面切替】をタッチすると、自車位置が存在する地域のお土産レコメンドを確認できます。

エリアおすすめスライドショーについて

観光地エリアで自車位置が停車している場合や、低速での走行が一定時間続いた場合に、そのエリアのおすすめ施設写真をスライドショーとして自動表示します。表示中の画像をタッチすると、その施設の詳細情報を確認することができます。

1 観光エリア内で低速での走行が一定時間続くとスライドショーが表示されます



2 表示画像をタッチし、施設の詳細情報を確認する

【画面切替】をタッチすると、スライドショーで画面を非表示にします。

※ 詳細情報については「施設詳細画面の見かた」(⇒P.45)を参照してください。

メモ

・【一覧を表示】をタッチすると、スライドショーで紹介している写真一覧を確認できます。



メモ

- ・ 今いるエリアに写真あり施設が無い場合には、エリアおすすめスライドショーは表示されません。
- ・ 一定以上のスピードで走行している場合、エリアおすすめスライドショーは自動表示されません。
- ・ 地図画面にて【画面切替】をタッチすると、自車位置が存在する地域のエリアおすすめスライドショーを確認することができます。

盗難多発地点警告について

全国32府県警より提供されたデータをもとに、車上狙い等の回避を目的とした警告情報を自動表示します。

目的地や現在駐停車している付近に、盗難多発地点が存在すると、効果音と共に、警告メッセージが表示されます

※ 一定時間が経過すると、メッセージは自動で消えます。

メモ

- ・「案内設定」から、盗難多発地点の警告を行うかどうか、選択することができます。(⇒P.133)



警戒区域警告について

ルート案内開始時に、現在地・経由地・目的地のいずれかが、警戒区域内に含まれている場合に、通行禁止の可能性をお知らせします。

【案内開始】をタッチした際に、効果音と共に、警戒区域であるメッセージが表示されます

※ 一定時間が経過すると、メッセージは自動で消えます。

メモ

- ・「案内設定」から、警戒区域の警告を行うかどうか、選択することができます。(⇒P.134)



設定

地図設定

地図の色、方向、文字サイズ、地図上に表示するアイコンなど、地図についての設定ができます。

地図カラーを設定する

昼と夜に表示する地図色をそれぞれ設定することができます。

- 1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチして、メインメニューの【設定】をタッチし、設定メニューの【地図設定】をタッチする

地図設定の項目が表示されます。



地図設定

2 リストから地図カラー(昼間時)の【設定値】をタッチする

地図カラー(夜間時)を設定する場合は、地図カラー(夜間時)の【設定値】をタッチしてください。

※ 昼間、夜間は、日の出・日の入りで自動的に切り替わります。



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 地図カラー(昼間時)の初期設定は【ノーマル(昼)】、地図カラー(夜間時)の初期設定は【ノーマル(夜)】です。



地図カラーの設定値

昼	昼間の車内での使用を想定した配色にします。
夜	夜間の車内での使用を想定した配色にします。

地図文字サイズを設定する

地図に表示される文字の大きさを設定できます。

1 設定メニューの【地図設定】をタッチする(⇒P.115)

2 リストから地図文字サイズの【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【普通】です。



地図文字サイズの設定値

普通	通常の利用を想定したサイズにします。
でっか字	「普通」より大きめのサイズにします。
もっとでっか字	「でっか字」より大きめのサイズにします。

地図方向を設定する

表示する地図の方向を設定できます。

1 設定メニューの【地図設定】をタッチする(⇒P.115)

2 リストから地図方向の【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【ヘディングアップ】です。



地図方向の設定値

ヘディングアップ	進行方向が常に上にくるように地図を回転して表示します。
ノースアップ	北の方角が常に上にくるように自車位置を回転して表示します。

ロゴマーク表示を設定する

コンビニエンスストアやガソリンスタンドなど、地図上に表示されるロゴマークの表示を設定できます。

1 設定メニューの【地図設定】をタッチする(⇒P.115)

2 スクロールボタンをタッチし、リストからロゴマークの【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【表示】です。



ロゴマークの設定値

表示	地図上に「ロゴマーク」を表示します。
非表示	地図上に「ロゴマーク」を表示しません。

3Dランドマーク表示を設定する

東京タワーなど、地図に表示される立体的な3Dランドマークの表示を設定できます。

1 設定メニューの【地図設定】をタッチする(⇒P.115)

- スクロールボタンをタッチし、リストから3Dランドマークの【設定値】をタッチする



- リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【表示】です。



3Dランドマークの設定値

表示	地図上に「3Dランドマーク」を表示します。
非表示	地図上に「3Dランドマーク」を表示しません。

ぬけみちの表示を設定する

地図上にぬけみちを表示する設定ができます。

※ ぬけみちとは、近隣の主要道路が渋滞している場合でも、比較的スムーズに流れる道路を示す情報です。

※ 設定に関わらず、10m・25mスケールでは表示されません。

- 設定メニューの【地図設定】をタッチする(⇒P.115)

- スクロールボタンをタッチし、リストからぬけみちの【設定値】をタッチする



地図設定

3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【表示】です。



めけみちの設定値

表示	地図上に「めけみち」を表示します。
非表示	地図上に「めけみち」を表示しません。

走行軌跡の表示を設定する

地図上に「●」で表示される走行軌跡の表示を設定できます。

※ 走行軌跡は、一定時間を過ぎると古い点から削除されます。

※ 突然電源が落ちてしまった場合など、ナビゲーションの終了が正しく行えず、走行軌跡の情報が入らずに保存されていないことがあります。

※ 走行軌跡の削除については「各種設定を初期化する」(⇒P.140)を参照してください。

1 設定メニューの【地図設定】をタッチする(⇒P.115)

2 スクロールボタンをタッチし、リストから走行軌跡の【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【表示】です。



走行軌跡の設定値

表示	地図上に「走行軌跡」を表示します。
非表示	地図上に「走行軌跡」を表示しません。

トンネルモードを設定する

トンネルモードについての設定ができます。

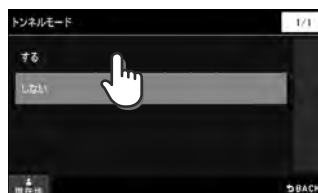
1 設定メニューの【地図設定】をタッチする(⇒P.115)

2 スクロールボタンをタッチし、リストからトンネルモードの【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【しない】です。



トンネルモードの設定値

する	トンネルモードを適用します。
しない	トンネルモードを適用しません。

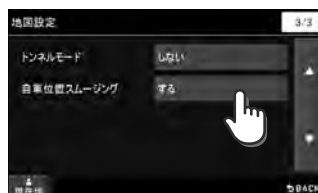
自転車位置スムージングを設定する

自転車位置スムージングについての設定ができます。

※ 自転車位置スムージングとは、GPS情報をもとに自転車の位置更新をよりなめらかに表示を行う機能です。

1 設定メニューの【地図設定】をタッチする(⇒P.115)

2 スクロールボタンをタッチし、リストから自転車位置スムージングの【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【する】です。



自転車位置スムージングの設定値

する	自転車位置スムージングを行います。
しない	自転車位置スムージングを行いません。

⚠ 注意

・高速走行中など、場合によって自転車位置が遅れて表示されることがあります。

案内設定

交差点拡大図の表示、都市高速入口やJCTのイラスト表示など、ルート案内についての設定ができます。

交差点拡大図の表示を設定する

ルート案内時に表示する、交差点の拡大図についての設定ができます。

※ 拡大図については「走行中画面の見かた 交差点拡大図」(⇒P.31)を参照してください。

- 1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチして、メインメニューの【設定】をタッチし、設定メニューの【案内設定】をタッチする

案内設定の項目が表示されます。



案内設定

- 2 リストから交差点拡大図の【設定値】をタッチする



- 3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【自動表示する】です。



交差点拡大図の設定値

自動表示する	「交差点拡大図」を自動表示します。
自動表示しない	「交差点拡大図」を自動表示しません。

複数施設案内の表示を設定する

ルート案内中に表示する、一般道の交差点施設名、高速道のハイウェイ施設情報、ジャンクションなどの分岐情報についての設定ができます。

※ 交差点施設名、ハイウェイ施設情報については「走行中画面の見かた 複数施設案内」(⇒P.29)を参照してください。

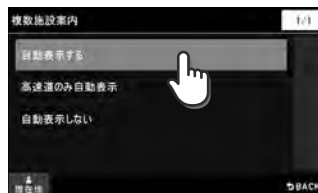
- 1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

- 2 リストから複数施設案内の【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【自動表示する】です。



複数施設案内の設定値

自動表示する	交差点施設名、高速道施設情報ともに自動表示します。
高速道のみ表示	高速道施設情報だけを表示します。
自動表示しない	交差点施設名、高速道施設情報ともに自動表示しません。

都市高速入口イラストの表示を設定する

ルート案内時に表示する、都市高速入口イラストについての設定ができます。

※ 都市高速入口イラストについては「イラスト表示について」(⇒P.32)を参照してください。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 リストから都市高速入口イラストの【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【自動表示する】です。



都市高速入口イラストの設定値

自動表示する	「都市高速入口イラスト」を自動表示します。
自動表示しない	「都市高速入口イラスト」を自動表示しません。

JCTイラストの表示を設定する

ルート案内時に表示する、高速道路上の分岐点イラストについての設定ができます。

※ JCTイラストについては「イラスト表示について」(⇒P.32)を参照してください。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 リストからJCTイラストの【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【表示】です。



JCTイラストの設定値

表示	「JCTイラスト」を自動表示します。
非表示	「JCTイラスト」を自動表示しません。

SA/PAイラストの表示を設定する

ルート案内時に表示する、SA/PAイラストについての設定ができます。

※ SA/PAイラストについては「イラスト表示について」(⇒P.32)を参照してください。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 スクロールボタンをタッチし、リストからSA/PAイラストの【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【自動表示する】です。



SA/PAイラストの設定値

自動表示する	「SA/PAイラスト」を自動表示します。
自動表示しない	「SA/PAイラスト」を自動表示しません。

ETCイラストの表示を設定する

ルート案内時に表示する、料金所のETCレーンイラストについての設定ができます。
※ ETCイラストについては「イラスト表示について」(⇒P.32)を参照してください。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 スクロールボタンをタッチし、リストからETCイラストの【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【自動表示する】です。



ETCイラストの設定値

自動表示する	「ETCイラスト」を自動表示します。
自動表示しない	「ETCイラスト」を自動表示しません。

現在地表示を設定する

現在地画面のステータスバーに表示する情報についての設定ができます。

※ 現在地画面については「現在地画面の見かた」(⇒P.10)を参照してください。

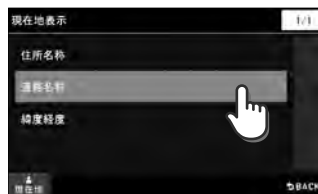
1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 スクロールボタンをタッチし、リストから現在地表示の【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【道路名称】です。



現在地表示の設定値

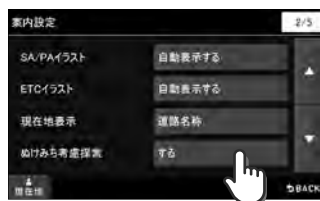
住所名称	ステータスバーに「住所名称」を表示します。「住所名称」がないときは「経度経度」を表示します。
道路名称	ステータスバーに「道路名称」を表示します。「道路名称」がないときは「住所名称」を表示します。
経度経度	ステータスバーに「経度経度」を表示します。

ぬけみち考慮探索を設定する

ぬけみち情報を利用したルート探索についての設定ができます。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

- 2 スクロールボタンをタッチし、リストからぬけみち考慮探索の【設定値】をタッチする



- 3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【する】です。



ぬけみち考慮探索の設定値

する	ぬけみち情報を利用したルートを探します。
しない	ぬけみち情報をルート探索に利用しません。

ぬけみちアシストを設定する

一般道を案内中に付近にぬけみちルートが存在する場合、優先的にぬけみちを利用する【ぬけみちアシスト】のボタン表示を設定できます。

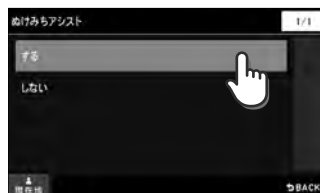
- 1 設定メニューの【地図設定】をタッチする(⇒P.123)

- 2 スクロールボタンをタッチし、リストからぬけみちアシストの【設定値】をタッチする



- 3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定値は【する】です。



案内設定

ぬけみちアシストの設定値

する	一般道を案内中に【ぬけみちアシスト】を表示します。
しない	一般道を案内中に【ぬけみちアシスト】を表示しません。

ETC機器を設定する

ルート探索時に、ETC専用出入口やETCレーンを考慮するかを設定できます。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 スクロールボタンをタッチし、リストからETC機器の【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【なし】です。



ETC機器の設定値

あり	ETC専用出入口を考慮したルート探索、ETCレーンの表示を行います。
なし	ルート探索の際にETC専用出入口を利用しません。

踏切注意案内を設定する

踏切手前で音声による「注意案内」を行うかを設定できます。

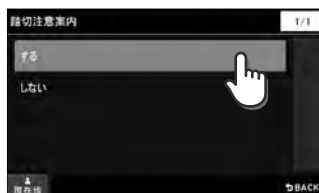
1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 スクロールボタンをタッチし、リストから踏切注意案内の【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【する】です。



踏切注意案内の設定値

する	踏切手前で音声による注意案内をします。
しない	踏切手前で音声による注意案内をしません。

合流注意案内を設定する

有料道、高速道の合流手前で音声による「注意案内」を行うかを設定できます。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 スクロールボタンをタッチし、リストから合流注意案内の【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【する】です。



合流注意案内の設定値

する	合流手前での音声による注意案内をします。
しない	合流手前での音声による注意案内をしません。

誘導時縮尺を設定する

一般道から高速道へ、高速道から一般道へ入った際に、自動で縮尺を変更するかを設定できます。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

- 2 スクロールボタンをタッチし、リストから誘導時縮尺の【設定値】をタッチする



- 3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【自動変更する】です。



誘導時縮尺の設定値

自動変更する	一般道から高速道に入ると縮尺を「200m」に、高速道から一般道に入ると縮尺を「50m」に自動で変更します。
自動変更しない	縮尺を自動で変更しません。

盗難多発地点警告を設定する

駐停車位置または目的地付近に盗難多発地点が存在する場合に表示される警告メッセージの設定ができます。地図上の盗難多発地点警告アイコンの表示/非表示についても設定されます。

※ 盗難多発地点警告については「盗難多発地点警告について」(⇒P.113)を参照してください。

- 1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

- 2 スクロールボタンをタッチし、リストから盗難多発地点警告の【設定値】をタッチする



案内設定

3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【する】です。



盗難多発地点の設定値

する	駐車位置付近、または目的地付近に盗難多発地点が存在する場合に、効果音と共に警告メッセージを表示します。地図上に警告アイコンを表示します。
しない	警告メッセージを表示しません。地図上の警告アイコンも非表示となります。

警戒区域警告・探索回避を設定する

ルート探索時に警戒区域を回避した探索を行うかを設定できます。探索時に警告を行うかについても設定されます。

※ 警戒区域警告については「警戒区域警告について」(⇒P.113)を参照してください。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 スクロールボタンをタッチし、リストから警戒区域警告・探索回避の【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【する】です。



警戒区域警告・探索回避の設定値

する	ルート探索時に警戒区域を回避して探索を行います。または、案内開始時に通行禁止の可能性があることを効果音とメッセージでお知らせします。
しない	警戒区域を無視してルート探索します。警告メッセージも表示されません。

お土産レコメンドを設定する

観光地から自宅に帰る際に表示する、お土産レコメンド情報についての設定ができます。

※ お土産レコメンドについては「お土産レコメンドについて」(⇒P.110)を参照してください。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 スクロールボタンをタッチし、リストからお土産レコメンドの【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【自動表示する】です。



お土産レコメンドの設定値

自動表示する	観光地から自宅に帰る際、観光地エリアのお土産情報を自動表示します。
自動表示しない	観光地エリアのお土産情報を自動表示しません。

エリアおすすめスライドショーを設定する

観光地エリアで停車している場合や低速での走行が一定時間続いた場合に表示する、エリアおすすめスライドショーについての設定ができます。

※ エリアおすすめスライドショーについては「エリアおすすめスライドショーについて」(⇒P.112)を参照してください。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

2 スクロールボタンをタッチし、リストからエリアおすすめスライドショーの【設定値】をタッチする



3 リストから表示サイズの【設定値】をタッチする

エリアおすすめスライドショーは、表示サイズと、自動表示の設定、2つの設定項目を行うことができます。



4 リストから【設定値】を選んでタッチする

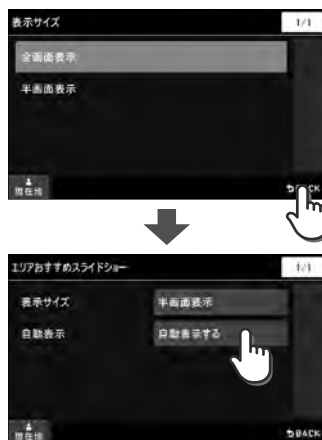
※ 初期設定は【全画面表示】です。



エリアおすすめスライドショー 表示サイズの設定値

全画面表示	エリアおすすめスライドショーを全画面に表示します。
半画面表示	地図表示を画面左半分に、エリアおすすめスライドショーを右半分に表示します。

5 【BACK】をタッチし、リストから自動表示の【設定値】をタッチする



6 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【自動表示する】です。



エリアおすすめスライドショー 自動表示の設定値

自動表示する	観光地エリアで信号待ちなどにより停車した際、「エリアおすすめスライドショー」を自動表示します。
自動表示しない	「エリアおすすめスライドショー」を自動表示しません。

観光地エリア進入メッセージを設定する

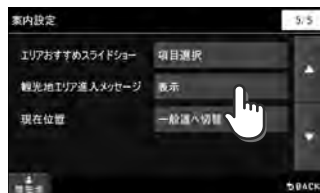
走行中に観光地エリアが変わった際に表示する、観光地エリア進入メッセージについての設定ができます。

※ 観光地エリア進入メッセージについては「観光地エリア進入メッセージについて」(⇒P.110)を参照してください。

1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

案内設定

- 2 スクロールボタンをタッチし、リストから観光地エリア進入メッセージの【設定値】をタッチする



- 3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【表示】です。



観光地エリア進入メッセージの設定値

表示	観光地エリアが変わった時に、効果音と共に観光地エリア進入メッセージを表示します。
非表示	観光地エリア進入メッセージを表示しません。

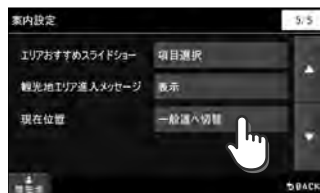
現在位置を設定する

一般道と高速道が付近に存在しており現在走行中の道路が異なっている場合は、一般道または高速道を切り替えることができます。

- 1 設定メニューの【案内設定】をタッチする(⇒P.123)

- 2 スクロールボタンをタッチし、リストから現在位置の【設定値】をタッチする

※ 付近に切り替え可能な道路がない場合は、「選択できません」と表示され、タッチできません。



現在位置の設定値

高速道へ切替	現在位置を「高速道」に切り替えます。
一般道へ切り替え	現在位置を「一般道」に切り替えます。

環境設定

ナビゲーションの音量、画面輝度、設定の初期化など、ナビゲーションシステムについての設定を行います。

音量を設定する

音声案内などの音量は、本体の音量ノブを操作して設定します。

※ 音量は、音声案内中の場合のみ音量ノブを操作すると変更できます。または、環境設定画面の【操作音】で変更できます。(⇒P.139)を参照してください。

※ 音声案内については「音声案内について」(⇒P.40)を参照してください。

操作音を設定する

画面操作時のタッチ音のON/OFFを設定できます。

- 1 地図画面左下の【MENU】をタッチし、【メインメニュー】をタッチして、メインメニューの【設定】をタッチし、設定メニューの【環境設定】をタッチする

環境設定の項目が表示されます。



環境設定

2 リストから操作音の【設定値】をタッチする



3 リストから【設定値】を選んでタッチする

※ 初期設定は【ON】です。



操作音の設定値

ON	画面操作時のタッチ音を「ON」にします。
OFF	画面操作時のタッチ音を「OFF」にします。

システム情報を表示する

ナビゲーションシステムや地図データのパージョンを表示できます。

1 設定メニューの【環境設定】をタッチする(⇒P.139)

2 リストからシステム情報表示の【表示】をタッチする

確認画面にシステム情報が表示されます。【OK】をタッチすると環境設定の画面に戻ります。

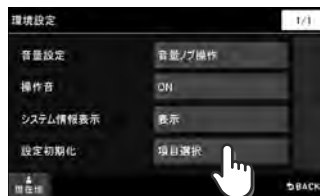


各種設定を初期化する

地図設定、登録地点、履歴などのナビゲーションに関する設定を初期化できます。

1 設定メニューの【環境設定】をタッチする(⇒P.139)

2 リストから設定初期化の【項目選択】をタッチする



3 スクロールボタンをタッチし、リストから初期化したい項目の【初期化】をタッチする



設定初期化の項目

地図設定	「設定」メニューの「地図設定」において変更した内容を初期化します。
案内設定	「設定」メニューの「案内設定」において変更した内容を初期化します。
登録地点	全ての「登録地点」を削除します。
履歴	全ての「履歴」を削除します。
走行軌跡	「走行軌跡」を削除します。
工場出荷状態に戻す	全ての設定情報を初期化します。

4 【はい】をタッチし、選択した項目の設定を初期化する

- ※ 設定を初期化すると元には戻せませんのでご注意ください。
- ※ 【はい】をタッチした次の画面は、一定時間が経過すると自動的に【OK】をタッチしたものとして扱われます。



その他

GPS表示

種類	表示	内容
レベル3（強い）		衛星受信数が多く、衛星からの信号信頼度が高い状態。
レベル2		衛星受信数は多いが、衛星からの信号信頼度が低い状態。
レベル1（弱い）		衛星受信数が少なく、衛星からの信号信頼度が低い状態。
圏外（受信不可）		衛星からの信号が受信できない状態。
GPS受信OFF		GPS測位機能を停止(=OFF)にしている状態。
DEMO		ルートデモ中の状態。
トンネルモード		トンネルモード中の状態。

方位表示

種類	表示	内容
ヘディングアップ		進行方向が常に上にくるように地図を回転して表示します。
ノースアップ		北の方角が常に上にくるように自車位置を回転して表示します。

ステータスバー/位置アイコン

種類	表示	内容
道路名称		自転車位置の道路名称を表示する際のアイコンです。
住所		自転車位置の住所表示を表示する際のアイコンです。
緯度経度		自転車位置の緯度経度を表示する際のアイコンです。

道路、鉄道の表示

※ めけみちは点滅表示します。

種類	表示	種類	表示
高速道路、有料道	 青色	主要地方道	 緑色
国道	 赤色	都道府県道	 黄色
一般道	 薄灰色	JR線	
一般道(街路)	 灰色	私鉄線	
めけみち道路	 水色		

地図アイコン一覧

- ※ ガソリンスタンドやコンビニエンスストアなどには、系列(チェーン)がわかる企業ロゴアイコンが表示されます。
- ※ 地図上のランドマークとなる大規模施設は3Dアイコンで表示される場合があります。
- ※ 記号は縮尺や周囲の記号との重なりで表示されないことがあります。

種類	表示
高速IC	
高速JCT	
高速SA	
高速PA	
料金所	
信号機	
都市高速番号	 緑色
国道番号	 青色
県道番号	 青色
一方通行	
都市高速入口	 水色
都市高速出口	 ピンク色
都道府県庁	
市区役所	

種類	表示
町村役場	
一般施設	 灰色
観光施設	 赤色
駅	
空港	
踏切	
踏切（歩行者専用）	
一般道休憩施設	 青色
道の駅	
駐車場	 緑色
トイレ	
デパート	
スーパーマーケット	
警察署	

要素一覧

種類	表示
交番・駐在所	
消防署	
消防分署	
普通郵便局	
特定郵便局	
学校	
幼稚園	
保育園	
病院・医療	
ホテル・旅館	
マンション	
工場	
発電所/変電所	
NTT	
山	
滝	

種類	表示
オートキャンプ場	
海水浴場	
ゴルフ場	
スキー場	
名水	
温泉	
日帰り湯	
神社（観光）	
寺院（観光）	
神社	
寺院	
キリスト教会	
墓地	

ルート案内時アイコン

種類	表示	内容
出発地点	 水色	ルート案内の出発点を表します。
案内終了地点	 赤色	探索を行った、目的地付近の道路を表します。
目的地		探索を行った、目的地を表します。
経由地		数字は経由地の順番を表します。 (最大5つまで)
案内ポイント		案内が行われる施設(交差点/ICなど)の位置 を表示します。

案内矢印種別

種類	表示	種類	表示
斜め左方向		右方向	
左方向		斜め右方向	
左斜め後ろ方向		直進	
Uターン		右側直進	
右斜め後ろ方向		左側直進	

案内ポイントアイコン

種類	表示	種類	表示
料金所		出発地	 青色
SA		経由地	    
PA		目的地	 赤色
IC		通過アイコン	
IC・SA併設施設		案内矢印(10方向)	         
IC・PA併設施設			

SAPA施設アイコン

種類	表示	種類	表示
スマートインターチェンジ		ファストフード・カフェ	
ガソリンスタンド		ショッピング・コンビニ	
レストラン		インフォメーション	

料金所ゲートアイコン

種類	表示	種類	表示
ETC専用	 カラー	ETC専用(非推奨案内時)	 灰色

種類	表示
一般	 カラー
ETC/一般共通	 カラー

種類	表示
一般（非推奨案内時）	 灰色
ETC/一般共通（非推奨案内時）	 灰色

検索における施設アイコン一覧

種類	表示	内容
MAPPLE おすすめ		MAPPLEがおすすめするスポット。(写真あり)
		MAPPLEがおすすめするスポット。(写真なし)
MAPPLE ガイド		MAPPLEのガイドスポット。(写真あり)
		MAPPLEのガイドスポット。(写真なし)
一般施設		一般的なスポット

MAPPLEメニュー検索における施設アイコン一覧

種類	表示	内容
MAPPLE イチオシ	 星:黄色	MAPPLEがイチオシするスポット。(写真あり)
	 星:黄色	MAPPLEがイチオシするスポット。(写真なし)
MAPPLE おすすめ	 星:灰色	MAPPLEがおすすめするスポット。(写真あり)
	 星:灰色	MAPPLEがおすすめするスポット。(写真なし)

その他

要素一覧

種類	表示	内容
MAPPLE ガイド		MAPPLEのガイドスポット(写真あり)
		MAPPLEのガイドスポット(写真なし)

施設詳細アイコン

種類	表示	種類	表示
電話番号		交通アクセス	
営業期間・時間		駐車場	
休業日		まっぷるコード	
料金		おすすめ季節	
所在地		雨天可否	

登録地点アイコン

種類	表示
自宅	
登録地点	

履歴アイコン

種類	表示	内容
出発地点		施設、周辺、フリーワード、電話などの検索結果(リスト、詳細情報)から「地図表示」を選択したときに履歴登録されたものです。
案内終了地点		地図または、施設、周辺、フリーワード、電話などの検索結果(リスト、詳細情報)から、「目的地に設定」→「案内開始」を選択した時に履歴登録されたものです。

盗難多発地点警告アイコン

種類	表示	内容
危険度3	 赤色	危険性大の地点を示します。
危険度2	 黄色	危険性中の地点を示します。
危険度1	 水色	危険性小の地点を示します。

音声案内 ガイド文言タイプ

操作音声	ルート案内開始やリルート時に利用する音声です。
	音声案内例： ・ルート案内を始めます。実際の交通規制に従って運転してください。 ・目的地に近づきました。ルート案内を終わります。
距離音声	2km先、1km先、道なりに進みます、などといった案内ポイントに対して距離を示す音声です。
	音声案内例： ・700m先、右方向です。 ・しばらく道なりに進みます。
方角音声	右方向や左方向、直進といった案内ポイントに対して案内方向を示す音声です。
	音声案内例： ・まもなく右方向です。 ・まもなく右方向です。その次はななめ左方向です。
施設音声	料金所やインターチェンジの入口、出口など、案内ポイントとなる施設の音声です。
	音声案内例： ・300m先、左方向です。その次は料金所です。 ・1km先、出口です。
注意喚起音声	踏切や合流など、注意を促す音声です。
	音声案内例： ・踏切があります。ご注意ください。 ・左からの合流があります。ご注意ください。

地図データ利用にあたって

ナビゲーションの地図データ(以下本地図データ)を作成するにあたり、常時官公庁や事業主体への取材活動や実走実路調査を通して、現在の状況を可能な限り再現する事はもちろん、将来の状況も含めて最新の地図情報をお客様にお届けするように努めております。しかしながら、取材時期、収集時期により新しい情報が収録できていない場合がございます事をご承ください。

■承認について

- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分の1地形図 2万5千分の1地形図 5万分の1地形図 20万分の1地勢図 100万分の1日本、50万分の1地方図 数値地図500万(総合)を使用した。(承認番号 平23情使、第16-M055800号 平23情使、第15-M055800号 平23情使、第14-M055800号 平23情使、第13-M055800号 平23情使、第12-M055800号 平22業使、第572-M055800号)
- ・この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 11-023P)

■データについて

本地図データ構築に当たって使用した情報は、下記の時期に収集・調査したものに基いています。

●通常地図

- ・通常地図は2011年10月末までに判明した2012年4月1日時点の重要情報まで対応します。
(新東名高速道路を含む一部、2012年4月1日以降の重要要素も反映)
但し、その他の情報は調査時点で取得できた情報までとします。

●市街図

- ・都市地図は2011年10月末までに判明した2012年4月1日時点の重要情報まで対応します。
(新東名高速道路を含む一部、2012年4月1日以降の重要要素も反映)
但し、その他の情報は調査時点で取得できた情報までとします。
- ・市街図収録都市: 1415市区町村(中心部収録は1173市区町村)

●道路

- ・新規開通高速道路は2011年10月末までに判明した2012年4月1日までに実施の経年情報と新東名高速道路および同時開通のアクセス道路の情報を収録対象とします。(但し、一部道路形状と基本的属性のみとなります)
- ・判明日時点で路線名称未定の路線については、仮名称対応している場合があります。
- ・高速施設は2011年10月末までに判明した2012年4月1日まで実施の経年情報と新東名高速道路および同時開通のアクセス道路の情報を反映します。
判明日時点で名称未定の施設については、仮名称対応している場合があります。
- ・高速道路のレーン情報は2011年10月末までに取得した情報と新東名高速道路および同時開通のアクセス道路の情報を反映します。
- ・信号機データの取得は、基本奥付と同様となります。
- ・一般道路交差点のレーン情報は2011年10月末までに判明した2012年4月1日まで実施の経年情報を反映します。
データ整備は、全国の片側2車線以上の国道・主要地方道・一般県道と、国道・主要地方道・一般県道の交差点を対象としています。

●フェリー航路

- ・2011年10月31日までに判明した2012年4月1日までの経年情報を反映しています。

●住所データ

- ・住所データについては2011年5月10日までに判明した2011年9月30日時点の情報まで対応します。
- ・市区町村合併/政令市移行については、2012年4月1日施行分まで対応しています。
- ・本データ整備には、一部データに日本加除出版株式会社の『行政区画便覧ファイル』2011年6月版を使用しています。

地図データ利用にあたって

●検索データ

- ・ 2011年11月時点までに判明した2012年4月1日時点の情報に対応しています。
- ・ チェーン店舗情報は2011年8月時点の情報に対応します。
- ・ 駐車場情報は(株)IMJモバイル提供の全国駐車場情報Ver110831を使用しています。
但し、市区町村合併/政令市移行については2012年4月1日時点に対応しております。

●電話帳データ

- ・ 電話番号データは日本ソフト販売株式会社の「Bellemax[®] (NSS業種付き電話帳データ)2011年8月版」のデータに基づき作成しています。

●ぬけみち

- ・ ぬけみち情報は、2011年9月12日まで実施の経年情報を反映しています。

●ガイドデータ

- ・ ガイドデータについては2011年9月版データ(2010年5月から2011年8月までの最終取材日時点での情報)を使用しています。
但し、市区町村合併/政令市移行については2012年4月1日施行分までの対応とします。

●警戒区域の情報

- ・ 2011年9月29日までに取得した情報を反映しております。

■おことわり

- ・ データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- ・ 内容には万全を期しておりますが、道路標識などの交通規制情報も予告なく変更される事がありますので、すべて現地の通行規制や標識に従って運転願います。
- ・ 情報掲載内容については、(株)昭文社独自の取捨選択を行っております。
- ・ 細心の注意を払い地図編集を行っておりますが全国の地図情報は膨大でかつ変化が激しいものですので、現地の状況との相違については、何卒ご了承くださいませようよろしくお願い申し上げます。
- ・ 高速道路、有料道路の料金につきましては、実際にかかる費用と異なる場合がございます事をあらかじめご了承ください。
- ・ この地図に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事はできません。
- ・ いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用する事を固く禁じます。
- ・ 改良のため、予告なく編集方針(レイアウト、情報内容、地図仕様等)を変更する事があります。
- ・ 本地図データ利用により事故、損害、トラブル等が生じても、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

©2011 財団法人日本デジタル道路地図協会

©2011 日本ソフト販売株式会社

©2012 株式会社昭文社

©2012 キャンバスマップル株式会社

- ・ MAPPLE、マップル、まっぷる、まっぷるコード、MGコード、マップルナビは、株式会社昭文社の登録商標または商標です。
- ・ 「Bellemax」は、日本ソフト販売株式会社の登録商標です。

市街地収録エリア一覧

※本機では、東名阪地区の市街図を収録しています。
 ※一部でも収録されている市区町村名を列挙しています。
 ※市区町村役場など中心地が収録されてない箇所があります。

都道府県	収録都市
茨城県	古河市、常総市、取手市、守谷市、坂東市、つくばみらい市、猿島郡五霞町、猿島郡境町
埼玉県	さいたま市西区、さいたま市北区、さいたま市大宮区、さいたま市見沼区、さいたま市中央区、さいたま市桜区、さいたま市浦和区、さいたま市南区、さいたま市緑区、さいたま市岩槻区、川越市、川口市、所沢市、飯能市、春日部市、狭山市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、北足立郡伊奈町、入間郡三芳町、比企郡川島町、南埼玉郡宮代町、南埼玉郡白岡町、北葛飾郡杉戸町、北葛飾郡松伏町
千葉県	千葉市中央区、千葉市花見川区、千葉市稲毛区、千葉市若葉区、千葉市緑区、千葉市美浜区、市川市、船橋市、松戸市、野田市、茂原市、佐倉市、東金市、習志野市、柏市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、八街市、印西市、白井市、山武郡大網白里町、長生郡長柄町
東京都	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、西多摩郡瑞穂町、西多摩郡日の出町
神奈川県	横浜市鶴見区、横浜市神奈川区、横浜市西区、横浜市中区、横浜市南区、横浜市保土ヶ谷区、横浜市磯子区、横浜市金沢区、横浜市港北区、横浜市戸塚区、横浜市港南区、横浜市旭区、横浜市緑区、横浜市瀬谷区、横浜市栄区、横浜市泉区、横浜市青葉区、横浜市都筑区、川崎市川崎区、川崎市幸区、川崎市中区、川崎市高津区、川崎市多摩区、川崎市宮前区、川崎市麻生区、相模原市緑区、相模原市中央区、相模原市南区、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、三浦郡葉山町、高座郡寒川町、愛甲郡愛川町、愛甲郡清川村
愛知県	名古屋市千種区、名古屋市東区、名古屋市北区、名古屋市西区、名古屋市中村区、名古屋市中区、名古屋市昭和区、名古屋市瑞穂区、名古屋市熱田区、名古屋市市中区、名古屋市港区、名古屋市南区、名古屋市守山区、名古屋市緑区、名古屋市名東区、名古屋市天白区、一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、刈谷市、豊田市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、愛知郡東郷町、西春井井郡豊山町、海部郡大治町、海部郡蟹江町、海部郡飛島村、知多郡東浦町
滋賀県	大津市
京都府	京都市北区、京都市上京区、京都市左京区、京都市中京区、京都市東山区、京都市下京区、京都市南区、京都市右京区、京都市伏見区、京都市山科区、京都市西京区、宇治市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、乙訓郡大山崎町、久世郡久御山町、綴喜郡宇治田原町、相楽郡精華町
大阪府	大阪市都島区、大阪市福島区、大阪市此花区、大阪市西区、大阪市港区、大阪市大正区、大阪市天王寺区、大阪市浪速区、大阪市西淀川区、大阪市東淀川区、大阪市東成区、大阪市生野区、大阪市旭区、大阪市城東区、大阪市阿倍野区、大阪市住吉区、大阪市東住吉区、大阪市西成区、大阪市淀川区、大阪市鶴見区、大阪市住之江区、大阪市平野区、大阪市北区、大阪市中央区、堺市堺区、堺市中区、堺市東区、堺市西区、堺市南区、堺市北区、堺市美原区、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、富田林市、豊屋川市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、三島郡島本町、豊能郡豊能町、豊能郡能勢町、泉北郡忠岡町、南河内郡太子町、南河内郡河南町
兵庫県	神戸市東灘区、神戸市灘区、神戸市兵庫区、神戸市長田区、神戸市須磨区、神戸市垂水区、神戸市北区、神戸市中央区、神戸市西区、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、宝塚市、三木市、川西市、三田市、淡路市、川辺郡猪名川町、加古郡稲美町、加古郡播磨町
奈良県	奈良市、生駒市、生駒郡平群町、生駒郡三郷町

クラリオン株式会社

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2
Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ

フリーダイヤル 0120-112-140

(土・日・祝・祭日を除く 9:30~12:00、13:00~17:00)

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

*お客様へ… ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、
あとでお問い合わせされるときに便利です。